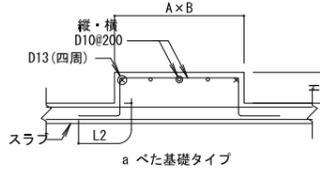


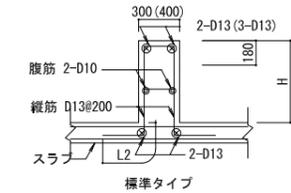
鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (4)

12.4 機械基礎の配筋要領

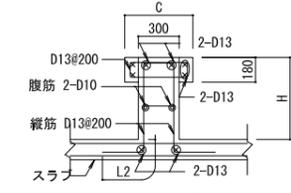
- スラブから立上げる基礎の場合
 - A×B、CおよびHは意匠図による。
 - あご付きとする場合は、パレットの配筋に準じる。
 - 機械基礎を梁形状とする場合は、構造図による。



a ベタ基礎タイプ

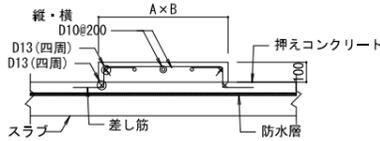


標準タイプ



b ゲタ基礎タイプ

- 防水層の上に設ける基礎の場合
 - A×BおよびHは意匠図による。
 - 荷重制限：基礎自重+機器/(A×B) ≤ 10kN/m²とする。

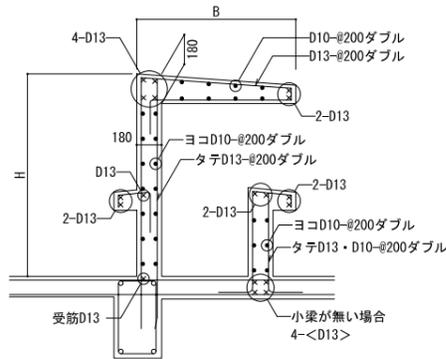


基礎部分は後打ちとする。

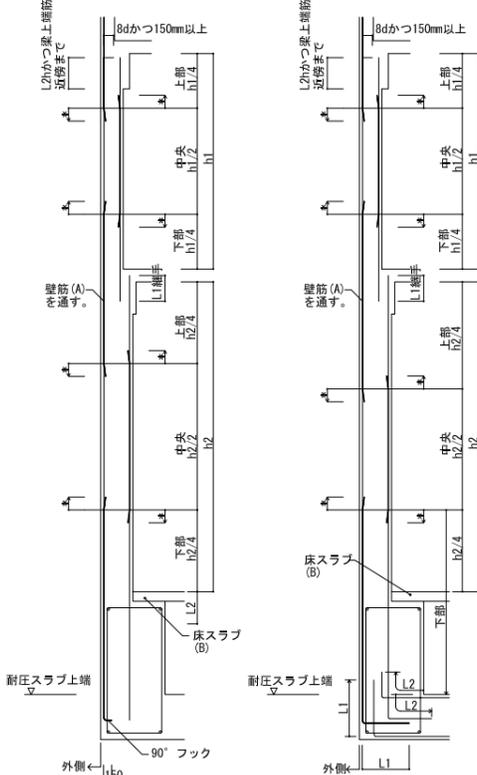
差し筋はD10@200とし、押えコン及び基礎部分にそれぞれL2定着すること。

12.5 ハト小屋の配筋要領

屋上配管取出口 (B ≤ 1500, H ≤ 2000)



12.6 地下外壁の配筋要領



*印寸法 () 床スラブ(B)がある場合の地下外壁の配筋要領
 *印寸法 () 床スラブ(B)がない場合の地下外壁の配筋要領

- 地下外壁縦筋(A)を通すことを原則とする。但し施工上梁内に定着する場合は監理者と協議する。
- 地下外壁の壁筋は縦筋を外側に配筋する。
- *印はトップ筋の止める位置を示す。*印の寸法の記入がない場合は15dとする。

13. コンクリートブロック帳壁及びび堺

13.1 適用範囲

1) 適用範囲は、建築用コンクリートブロック (以下、「ブロック」という) を組積し、鉄筋により補強された帳壁及び高さ2.2m以下の壁の鉄筋工事とする。この章に定める以外の事項は「補強コンクリートブロック造」による。

13.2 鉄筋の加工及び組立

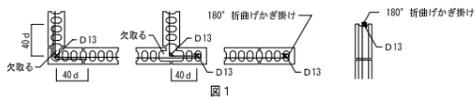
- 主筋は、原則としてブロック中心部に配筋し、構造体に定着する。なお、主筋に継手を設けてはならない。ただし、帳壁の場合は、溶接長さ10d (dは鉄筋の径) 以上の片面アーク溶接を行う場合は、継手を設けることができる。
- 壁横筋は、壁端部縦筋に180°フックによりかぎ掛けとする。ただし、直交壁がある場合は直交壁に定着させるか、直交壁の横筋に重ね継手とする。
- 壁鉄筋の重ね継手長さは45dとし、定着長さは40dとする。ただし、帳壁筋力筋の主体構造部分への定着長さは25dとする。
- ブロック間の横筋の末端部は、控壁に定着する。ただし、定着長さがとれない場合は、末端部の縦筋にかぎ掛けとし、最上部は、下に折り曲げて定着する。
- ブロック間の縦筋は、下部は基礎に定着し、上部は、横筋に180°フックによりかぎ掛ける。ただし、堺端部の場合は、壁頂の空洞部に定着する。

13.3 各部の配筋

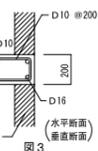
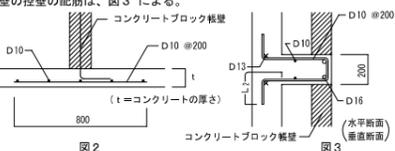
1) 壁の配筋は、特記による。ただし、特記がなければ下表による。

用途	主筋	配力筋
内 壁	D10 @400	D10 @400
外 壁	D13 @400	D10 @400

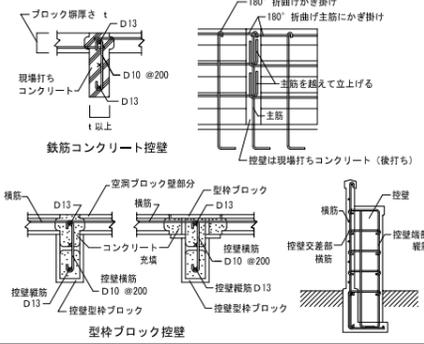
2) 帳壁の交差部、端部 (開口部) の配筋は、図1による。



3) 帳壁が土間コンクリート上に設置される場合の補強は、図2による。帳壁の控壁の配筋は、図3による。

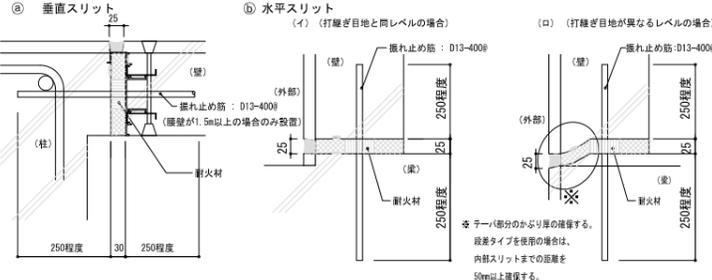


4) ブロック間の控壁は、鉄筋コンクリート造又は型枠コンクリート造を用いた鉄筋コンクリート造とし、3.4m以下ごとに設け取り合い及び配筋方法は、下図による。



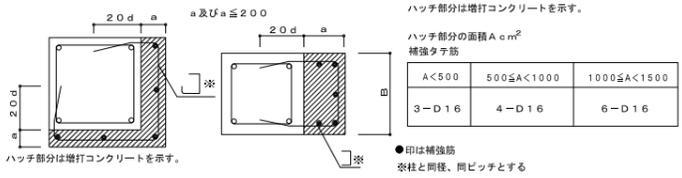
14. 耐震スリット (完全スリット) 詳細

※ スリット部は、十分な水密性能を持つ材とする。 ※ スリット部の耐火材の有無は、防火区画図による。
 ※ 振れ止め筋は、防錆：亜鉛メッキ仕様とする。

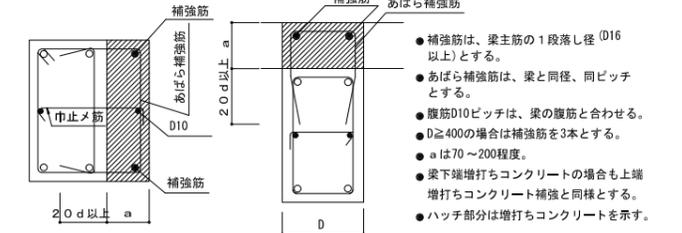


15. 柱、梁、壁増打コンクリート補強 (増打ちするときは事前に設計者、及び工事監理者と打合せのこと)

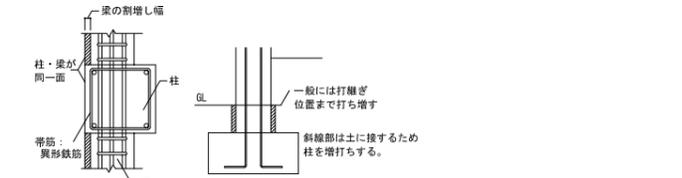
15.1 柱



15.2 梁



15.3 梁および基礎

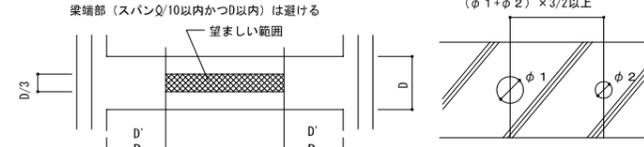


15.4 壁

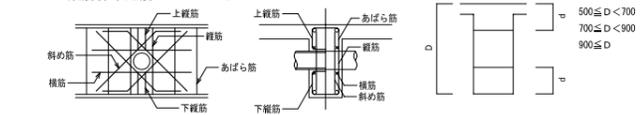


16. 梁貫通孔補強 (開口補強筋については計算により確認すること)

16.1 設置可能範囲



16.2 鉄筋標準配筋



H形配筋 孔の径が梁せいりの1/10以下かつ150mm未満のものは、補強を省略することができる。

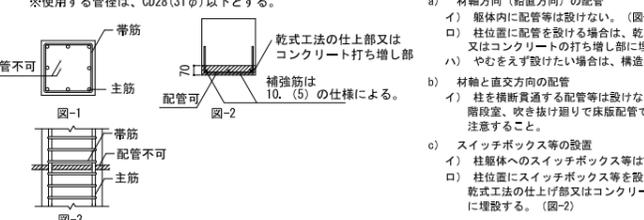
配筋種別	斜め筋	縦筋	横筋	上下縦筋	配筋図
H1	なし	なし	なし	なし	
H2	2-2-D13	なし	なし	なし	
H3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H4	4-2-D16	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H5	4-2-D16	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H6	4-2-D19	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H7	4-2-D22	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	

16.3 既製品

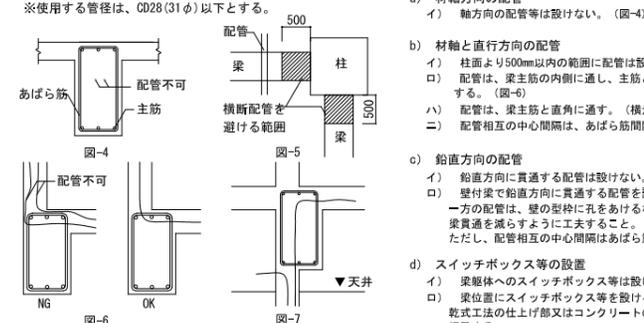
(使用する際には、設計者又は工事監理者と打合せのこと) ウェブレン、ダイヤレン 等 日本建築センター評価取得品とする。施工前に計算書を提出し、承認を得ること。設計時に使用する評価取得品については計算書を提出すること。
 ■リング型 ■パイプ型 ■金網型 ■プレート型

17. 設備配管等の注意事項

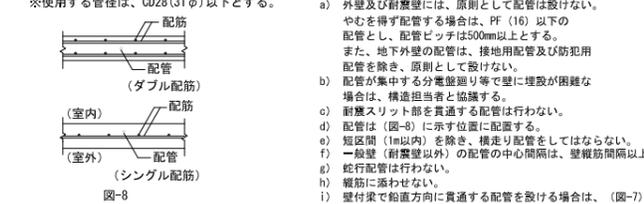
17.1 柱に配管する場合



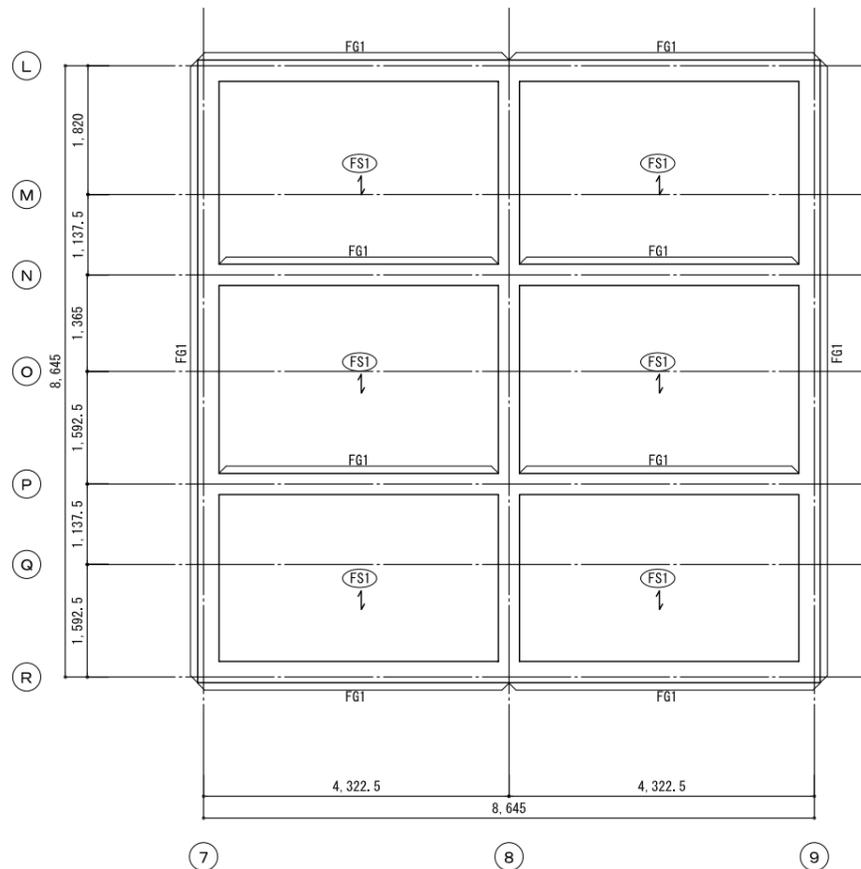
17.2 梁に配管する場合



17.3 壁に配管する場合

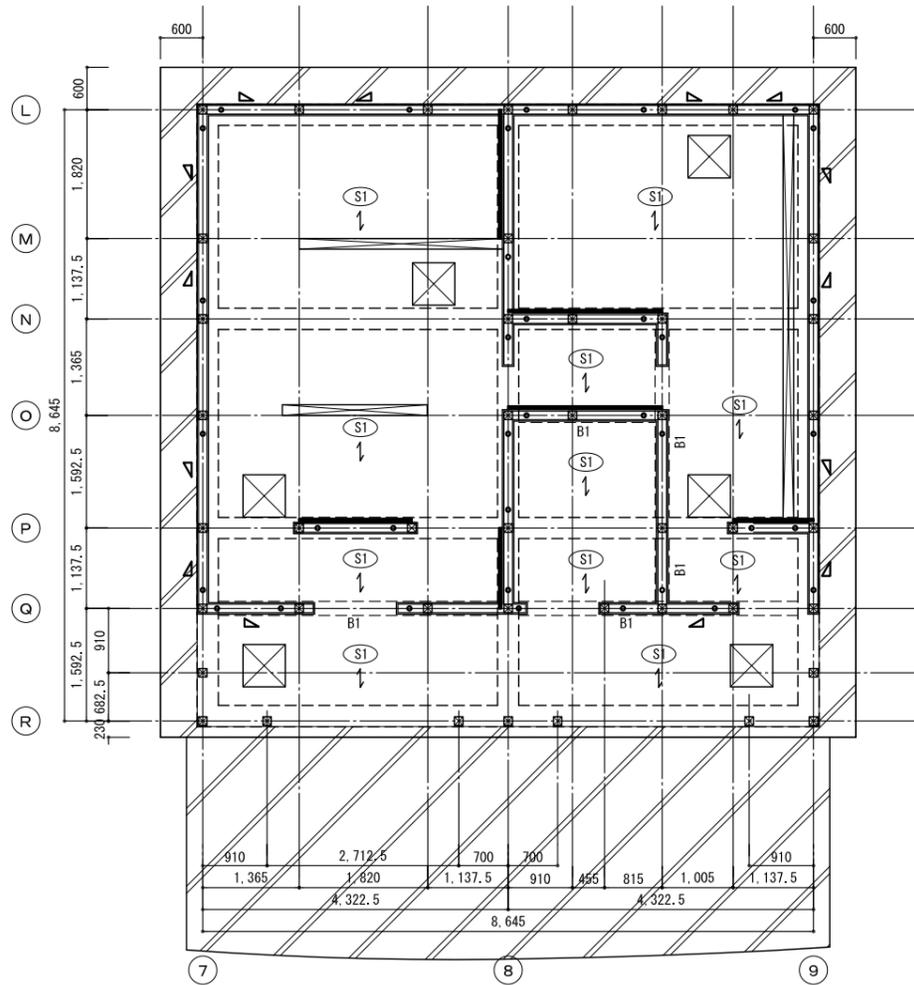


工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	鉄筋コンクリート構造配筋図(4)		
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	N.S		
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-012		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称 A I S総合設計株式会社 本社
					資格者氏名 小林 孝宏
					登録番号 321076
					所在地 栃木県宇都宮市明保町2番10号



基礎伏図 S=1:50

特記事項
 図面は、見下げとする。
 特記なき限り下記とする。
 設計GLは、H= とする。1FLは、設計G.L.+100とする。
 基礎梁天端は、1FL-200とする。スラブ天端は、1FL-50とする。
 耐圧版下端は、1FL-1,800とする。
 ← は、スラブ主筋方向を示す。
 長期地耐力 $LRa=30KN/m^2$ とする。



1階床伏図 S=1:50

特記事項
 図面は、見下げとする。
 特記なき限り下記とする。
 設計GLは、H= とする。1FLは、設計G.L.+100とする。
 スラブ天端は、1FL-50とする。
 土台下端は、1FL+200とする。
 柱は、ヒノキ 120×120 とする。
 間柱は、スギ 45×105@455 とする。
 土台は、ヒノキ 120×120 とする。
 〓 は、耐力壁 (構造用合板 $t=12, N50@150$) とする。
 ▽ は、片筋交い 45×90 (筋交いプレート BP-2) を示す。
 ● は、アンカーボルト L型ナット付き M12 L=400 を示す。
 ← は、スラブ主筋方向を示す。
 ⊠ は、床開口を示す。
 ▨ は、土間コンクリートを示す。

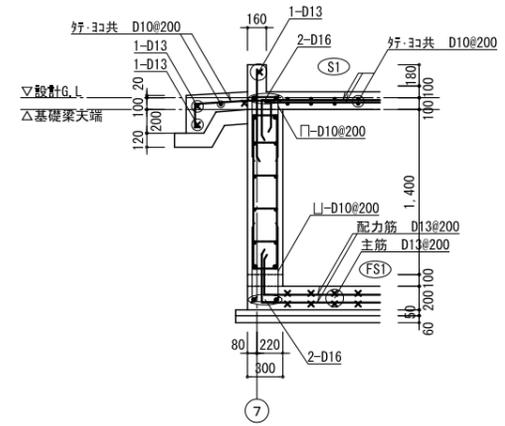
基礎梁リスト S=1:30
 特記事項

符号	FG1	B1
位置	全断面	全断面
断面		
B × D	300 × 1,400	250 × 500
主筋	上端筋	2-D19
	下端筋	2-D19
スターラップ	□-D10@200	□-D10@200
腹筋	8-D10	-
巾止筋	D10@1,000	D10@1,000

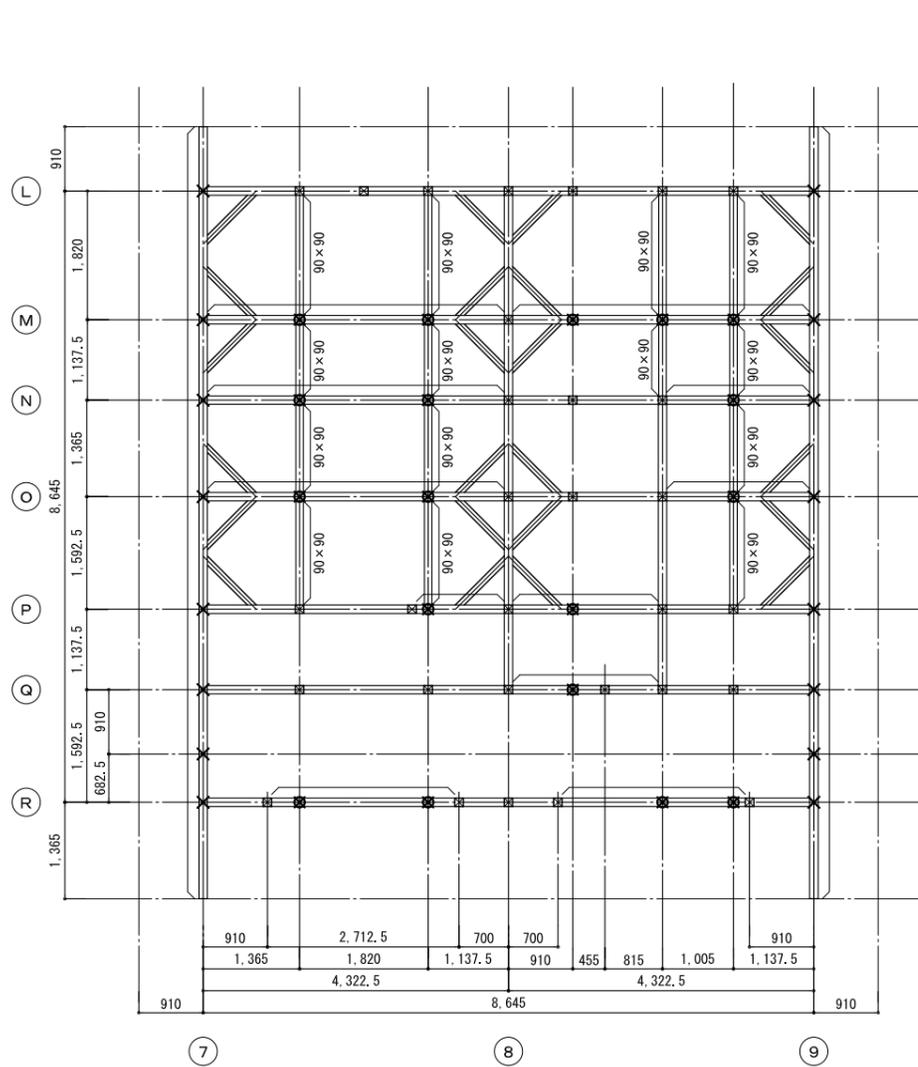
スラブリスト S=1:30
 特記事項

符号	厚さ	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			主筋	配力筋	
FS1	200	上端筋	D13@200	D10@200	
		下端筋	D13@200	D10@200	
S1	150	上端筋	D10@200	D10@200	
		下端筋	D10@200	D10@200	
土間 コンクリート	150		D10@200	D10@200	
		上端筋			
		下端筋			

立上り・スラブ・土間コンクリート配筋図



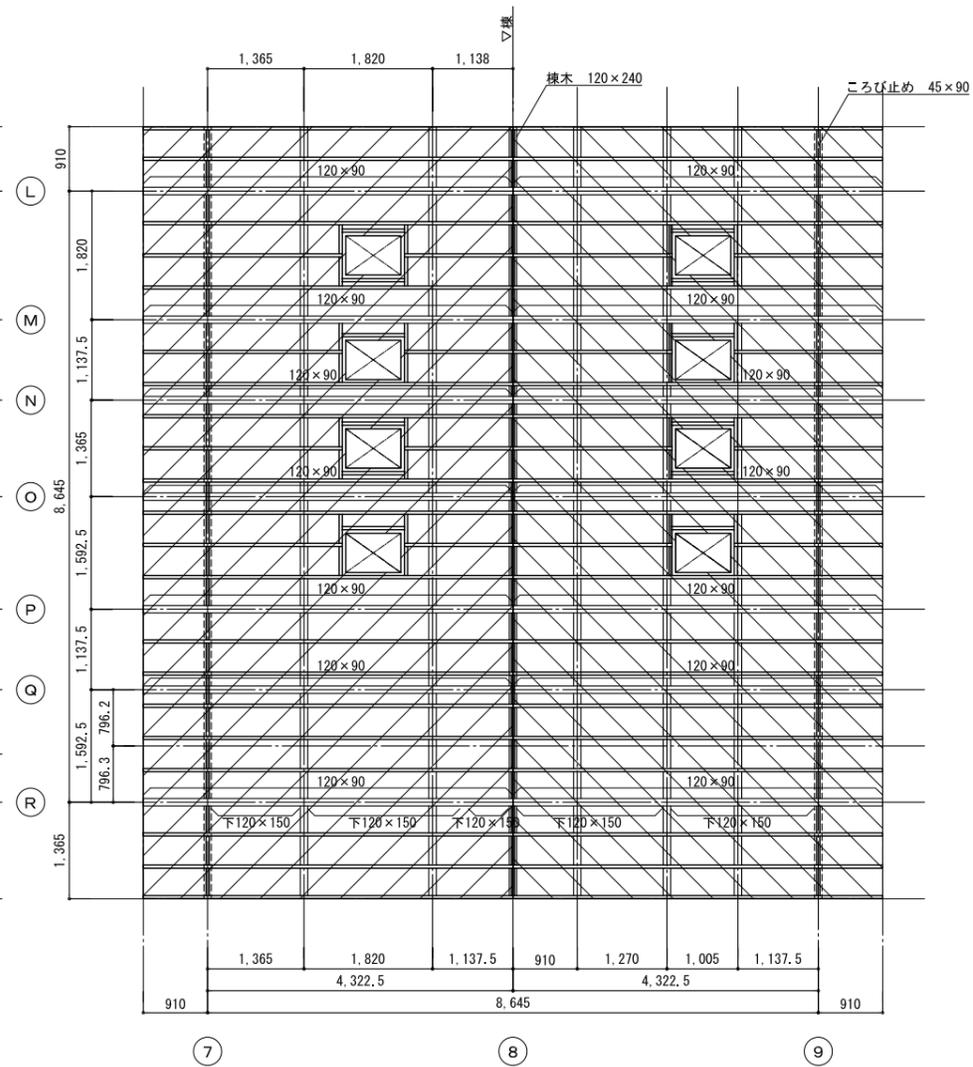
工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 基礎伏図・1階床伏図・基礎リスト
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50, 1:30 (A1) 1:100, 1:60 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-013
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



小屋組伏図 S=1:50

特記事項

- 図面は、見下げとする。
- 特記なき限り下記とする。
- 軒高は、1FL+2.900とする。
- 軒桁は、スギ 120×240 とする。
- 小屋梁は、ヒノキ 120×240 とする。
- 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。
- 火打ち梁は、スギ 90×90 とする。
- × は、下部柱を示す。
- は、小屋束を示す。
- ⊠ は、通し柱を示す。

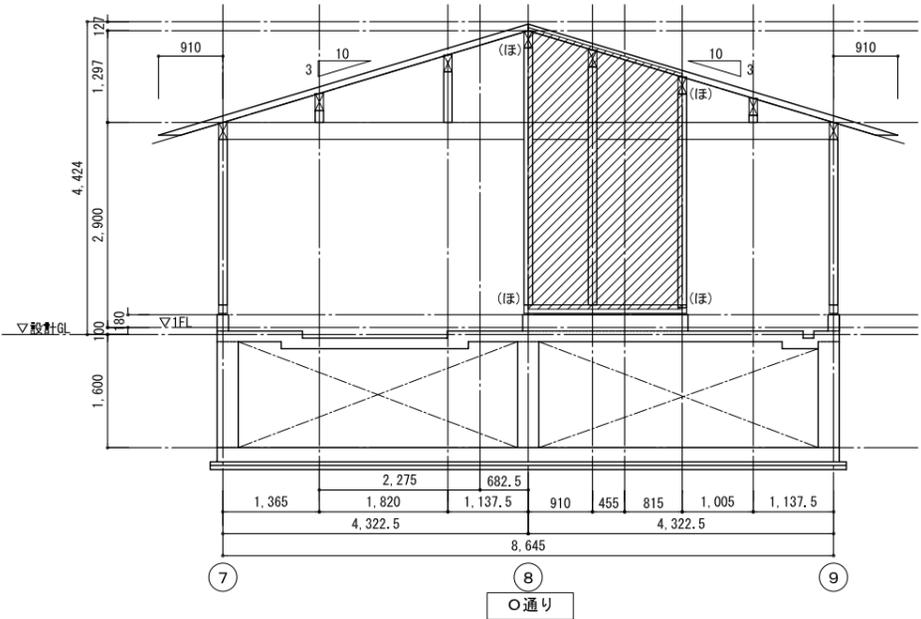
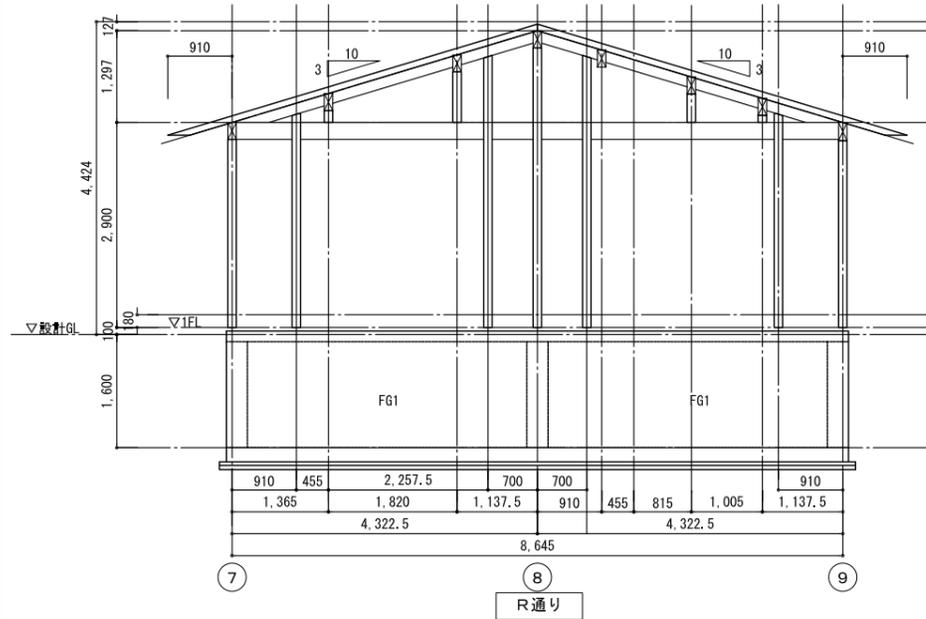
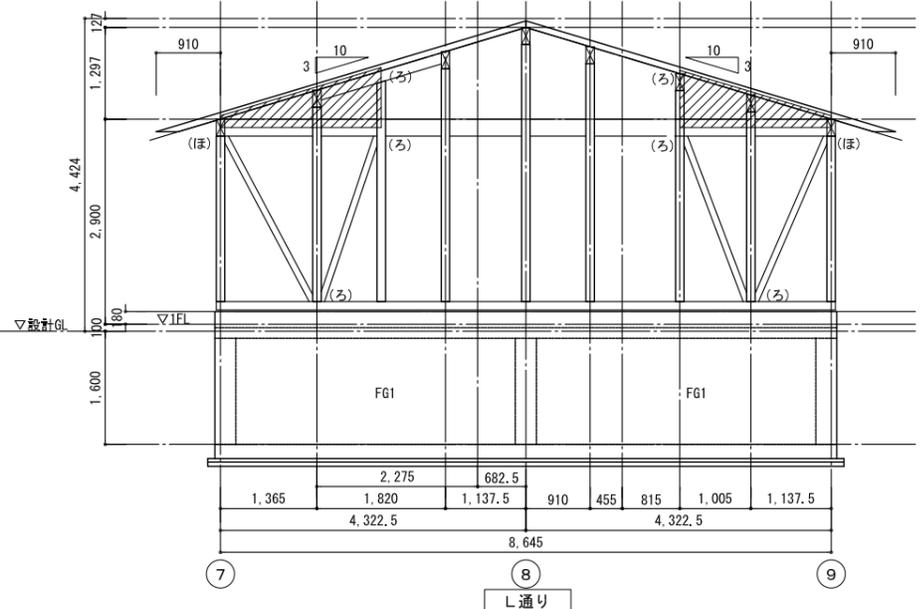
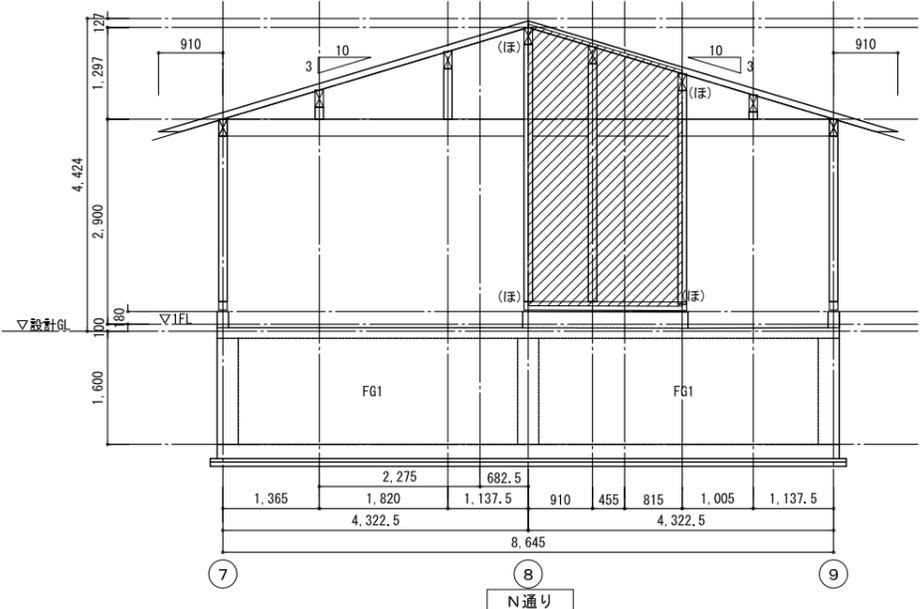
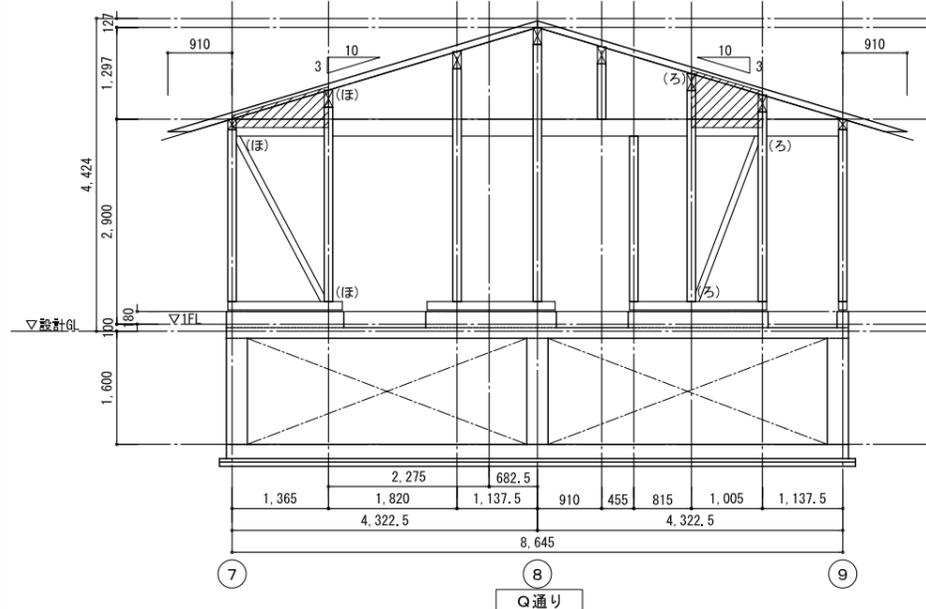
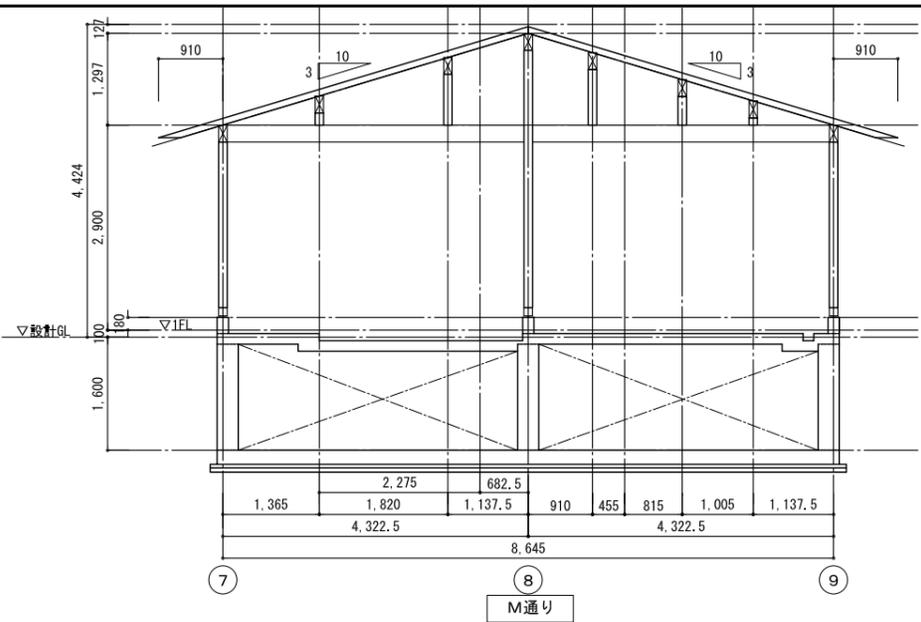
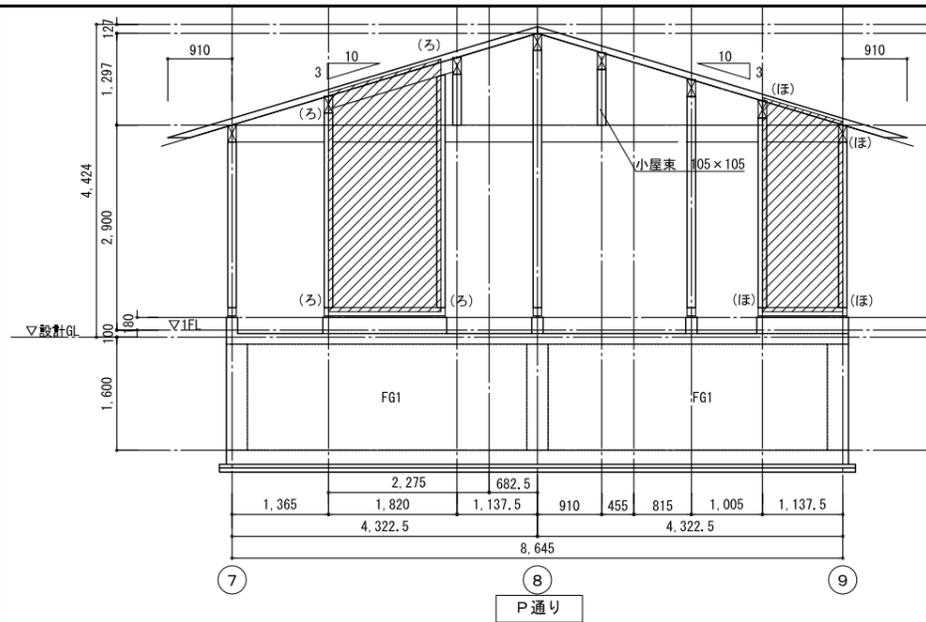


屋根伏図 S=1:50

特記事項

- 図面は、見下げとする。
- 特記なき限り下記とする。
- 軒高は、1FL+2.900とする。
- 棟木は、スギ 120×240 とする。
- 母屋は、スギ 120×180 とする。
- 垂木は、スギ 45×90@455 (ひねり金物) とする。
- ころび止めは、スギ 45×90 とする。
- //// は、構造用合板 t=12、丸釘N50@150 とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 小屋組伏図・屋根伏図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-014
検印	管理建築士	設計	製図
	(小)	(田)	(伊)
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号



軸組図 (1) S=1:50

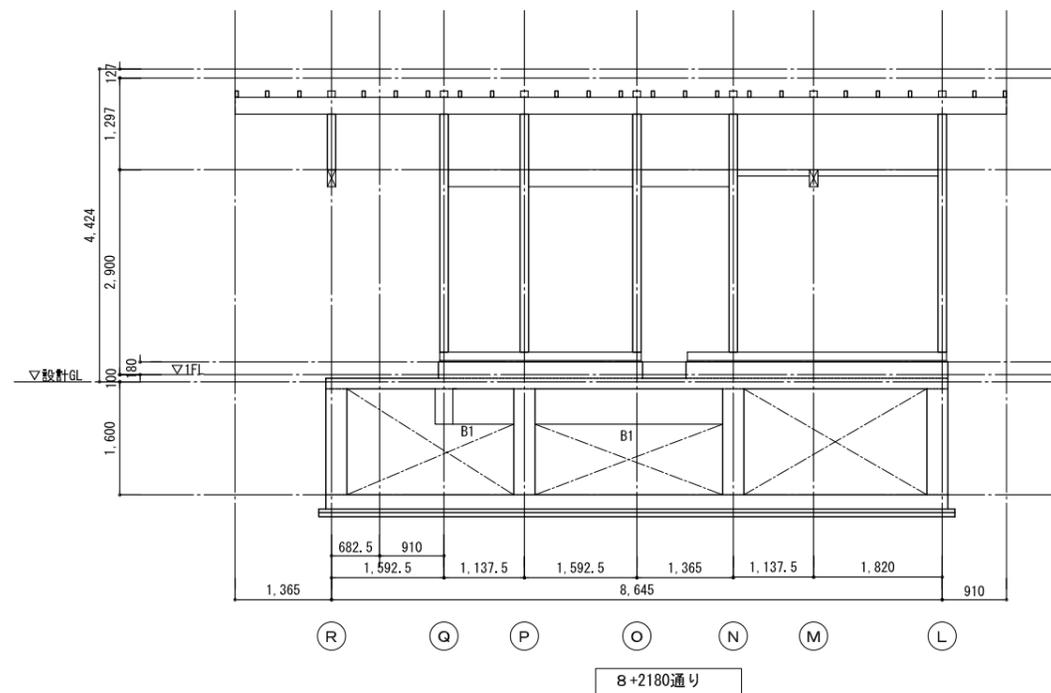
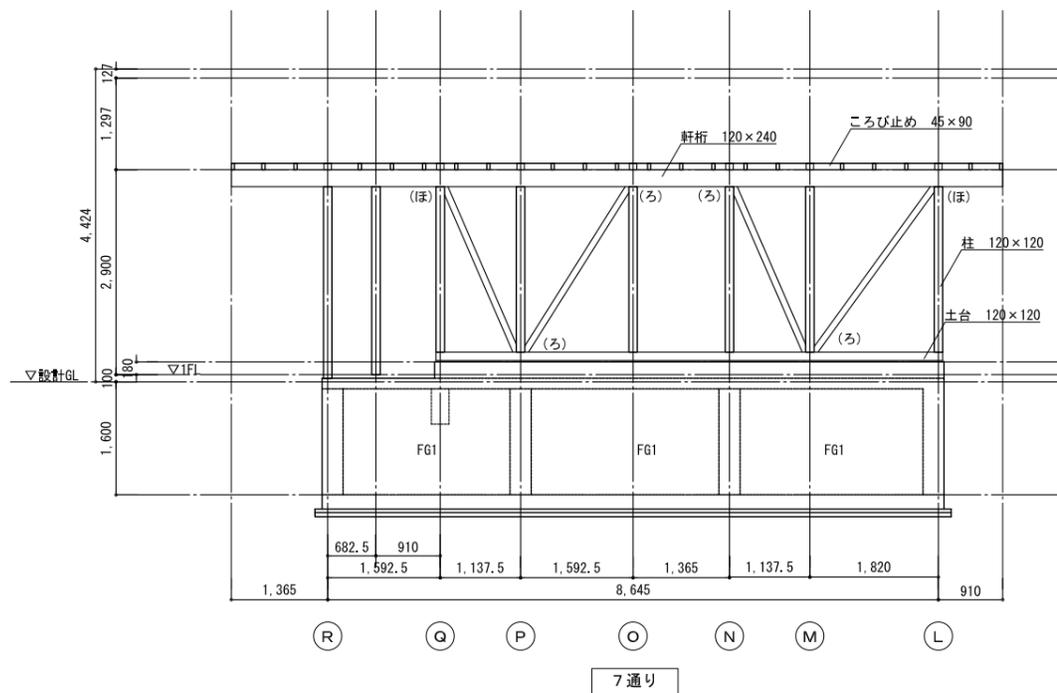
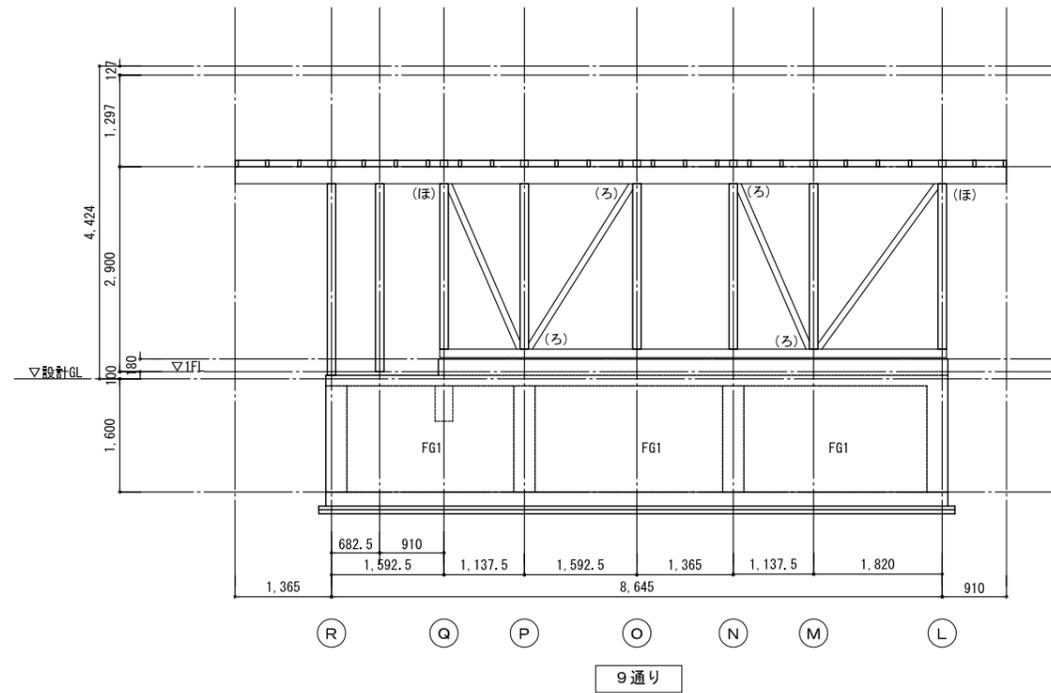
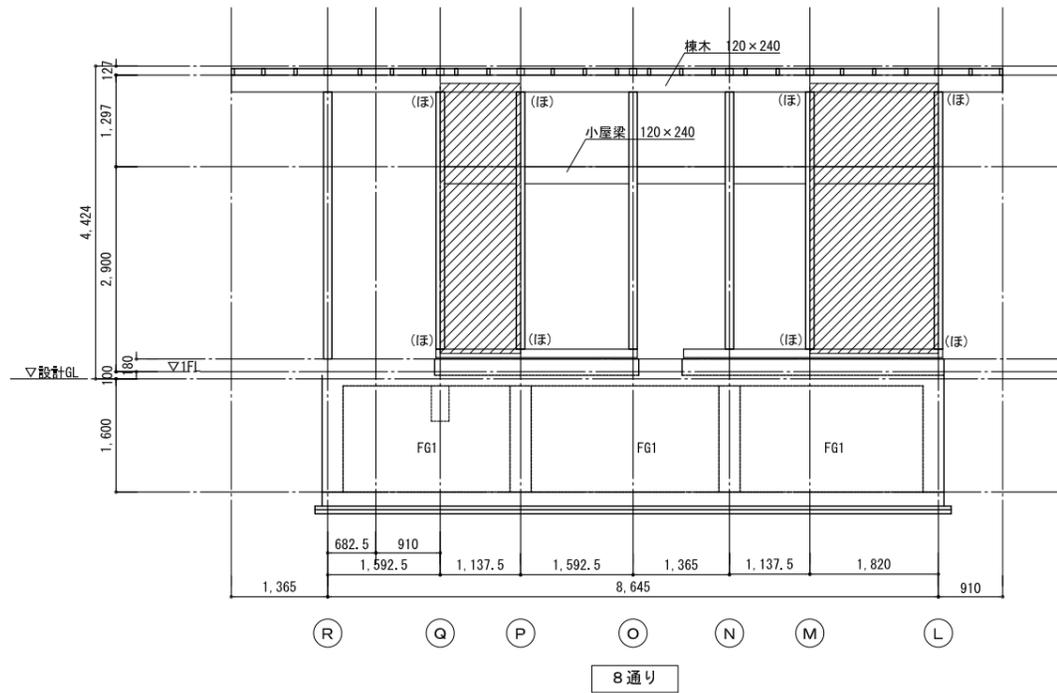
特記事項
 土台は、ヒノキ 120×120 とする。
 柱は、ヒノキ 120×120 とする。
 間柱は、スギ 36×60@455 とする。間柱位置は意匠図による。
 軒桁は、スギ 120×240 とする。
 小屋束は、ヒノキ 120×240 とする。
 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。
 母屋は、スギ 120×180 とする。
 垂木は、スギ 45×90@455 とする。
 ころび止めは、スギ 45×90 とする。
 片筋交いは、45×90 (筋交いプレート BP-2) とする。
 (ろ) は、柱頭・柱脚金物 かど金物OP-L (ZN65×10本) とする。
 (ほ) は、柱頭・柱脚金物 羽子板*1 M12 (ZS50×1本) とする。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 軸組図 (1)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-015
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	伊藤
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

軸組図(2) S=1:50

特記事項

- 特記なき限り下記とする。
- 土台は、ヒノキ 120×120 とする。
- 柱は、ヒノキ 120×120 とする。
- 間柱は、スギ 36×60@455 とする。間柱位置は意匠図による。
- 軒桁は、スギ 120×240 とする。
- 小屋梁は、ヒノキ 120×240 とする。
- 小屋束は、ヒノキ 105×105 とする。
- 母屋は、スギ 120×180 とする。
- 垂木は、スギ 45×90@455 とする。
- ころび止めは、スギ 45×90 とする。
- 耐力壁は、構造用合板 t=12、N50@150) とする。
- 片筋交いは、45×90 (筋交いプレート BP-2) とする。
- (ろ)は、柱頭・柱脚金物 かど金物CP-L (ZN65×10本) とする。
- (ほ)は、柱頭・柱脚金物 羽子板形 M12 (ZS50×1本) とする。



工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 軸組図(2)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	1:50 (A1) 1:100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	S-016
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	A I S総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事電気設備工事 特記仕様書

1. 工事概要

1. 施工箇所 東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1

2. 建物概要

Table with 4 columns: 建物名称, 主要構造等, 延べ面積 (㎡), 防火対象物区分. Rows include 御殿山トイレ, 西休憩所トイレ, 中央休憩所トイレ, 日本庭園西トイレ.

3. 工事種目 (●印付けたものを適用し各一式とする。)

Table with 2 columns: 工事種目, 建物名称. Sub-tables for 御殿山トイレ, 西休憩所トイレ, 中央休憩所トイレ, 日本庭園西トイレ.

II. 電気設備工事仕様

1. 共通仕様

- 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）」に準拠するものとし、優先順位は次による。(1)質問回答書（(2)から(5)に対するもの）(2)現場説明書(3)特記仕様書(4)図面及び設計書(5)標準仕様書及び標準図

2. 特記仕様

- (1)章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたもの、特記事項は●印の付いたものを適用する。(2)特記事項に記載の()内表示番号は、対応する標準仕様書の項目番号を表す。(3)特記事項に記載の(公住仕)内表示番号は、対応する公共住宅建設工事標準仕様書の項目番号を表す。

Main specification table with columns: 項目, 特記事項. Items include 官公署への手続き, 工事実績情報サービス, 火災保険等, 実施工程表, 調査試験に対する協力, 施工従事者, 事故報告, 交通安全管理, 環境対策, 発生材の処理等.

Main specification table with columns: 項目, 特記事項. Items include 建設リサイクル法, 再使用機器, 機材等, 下請負人の選定及び工事材料の選定, 機材の検査等, 見本施工, 施工の検査に伴う試験, 化学物質の濃度測定, 化学物質を発生する建築材料等, 完成図等.

Main specification table with columns: 項目, 特記事項. Items include 施工図等の取り扱い, 電子納品, 工事写真, 工事用仮設備, 足場仕様, 工事用の電力、水、その他, 耐震施工, 不正軽油使用の防止対策, 過積載対策.

Summary table with columns: 工事名称, 工事場所, 公園名称, 検印, 図面名称, 図面番号, 設計者, 名称, 資格者氏名, 登録番号, 所在地.

<p>●電灯設備</p> <p>1 非常用照明器具</p> <p>2 誘導灯</p> <p>①配線器具</p> <p>4 住宅用分電盤</p> <p>5 その他</p>	<p>○電池内蔵形 ○電源別置形 ○蓄電池(10分)+自家発電設備</p> <p>○電池内蔵形 ○電源別置形 ○横置</p> <p>(1)防災設備、コンセントについては消防法に適合すること。</p> <p>(2)住宅用スイッチ、コンセント類は</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大角形(金属プレート) ー共用部 ●ワイドハンドル形 ー住戸内 <p>主閉閉器・分岐閉閉器の定格遮断電流 [単位 A]</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>定格電流</td> <td>定格遮断電流</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">主閉閉器</td> <td>30以下</td> <td>2,500以上</td> </tr> <tr> <td>30を超え100以下</td> <td>5,000以上</td> </tr> <tr> <td>100を超え150以下</td> <td>10,000以上</td> </tr> <tr> <td>分岐閉閉器</td> <td>ー</td> <td>2,500以上</td> </tr> </table> <p>(公仕仕1.1.4)</p> <p>住宅用分電盤内に設置する過電流警報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)</p>		定格電流	定格遮断電流	主閉閉器	30以下	2,500以上	30を超え100以下	5,000以上	100を超え150以下	10,000以上	分岐閉閉器	ー	2,500以上	<p>1 自家発電設備</p> <p>(1)発電装置の用途 ○防災用自家発電装置 ○常用自家発電装置</p> <p>(2)原動機</p> <p>種類 ○ディーゼル ○ガスエンジン</p> <p>○ガスタービン ○マイクロガスタービン</p> <p>始動方式 ○電気始動式 ○空気始動式</p> <p>起動蓄電池(○標準 ○長寿命型)</p> <p>冷却方式 ○水冷式(○循環方式 ○ラジエーター方式)</p> <p>○空冷式</p> <p>(3)燃料</p> <p>種類 ○A重油 ○軽油 ○灯油</p> <p>燃料小出槽 (○本工程 ○別途工事)</p> <p>主燃料槽 (○専用 ○他設備と共用)</p> <p>(4)形式</p> <p>○キュービクル式 (○一般用 ○寒冷地仕様 ○低騒音仕様)</p> <p>○オープン式</p> <p>(5)発電種類</p> <p>○普通形自家発電装置 ○即時普通形自家発電装置</p> <p>○長時間形自家発電装置 ○即時長時間形自家発電装置</p> <p>○72時間 ○時間</p> <p>(7)配電盤</p> <p>監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。</p>	<p>①誘導支援装置</p> <p>○音声誘導装置(○無線式 ○磁気式 ○画像認識式)</p> <p>○インターホン装置(○テレビインターホン ○外部受付用インターホン)</p> <p>●トイレ等呼出装置 (○壁掛式 ○ラック収納式 ○卓上式)</p> <p>○宅情報装置 消防法に適合した旨の表示をすること</p> <p>公共住宅の宅情報装置の品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)</p> <p>○インターホンオートドアロック装置</p> <p>○宅配ボックス装置</p> <p>公共住宅の宅配ボックスの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)</p>	<p>1 中央監視制御装置</p> <p>○警報盤 ○簡易型監視制御装置 ○監視制御装置</p> <p>図示による。</p>
		定格電流	定格遮断電流														
	主閉閉器	30以下	2,500以上														
		30を超え100以下	5,000以上														
		100を超え150以下	10,000以上														
分岐閉閉器	ー	2,500以上															
<p>1 機器への接続</p> <p>2 電動機の接地</p>	<p>(1) 本工程制御盤より別途電動機等への配線の接続は、原則として</p> <p>○本工程 ○別途工事 とする。</p> <p>(2) 電動機等への接続は、ビニル2種金属製可とう電線管(防水ブリカ)を使用する。</p> <p>(3) 遮断器の定格電流は、メーカー推奨品を優先とする。</p> <p>○金属管接地 ○専用接地線</p>	<p>1 テレビ共同受信装置</p> <p>種類 ○UHF ○BS ○CS ○CATV ○FM ○AM</p> <p>その他 増幅器を収容する場合は、AC125V2P15A接地端子付きのコンセントを設ける。</p> <p>テレビ端子及び直列ユニットはCS・BS・UV・FM共用形、プラグ付きとする。</p> <p>地上デジタル放送を受信できるものとする。</p> <p>公共住宅のテレビ機器・FMアンテナの品質及び性能 (○機材の品質・性能基準 ○)</p>	<p>①配線方式</p> <p>②地中線路の余長</p> <p>●機内配電線路</p> <p>3 装柱器材</p> <p>4 付属品</p> <p>5 屋外灯設備</p> <p>⑥その他</p>	<p>1 中央監視制御装置の構成・性能</p> <p>●地中線式 ○架空線式</p> <p>マンホール、ハンドホール内でのケーブルの余長を見込むこと。</p> <p>○一般形 ○耐塩形(ケーブル端末処理材共)</p> <p>○マンホール用梯子</p> <p>○ハンドホール用手カギ</p> <p>(1)電源供給方式 ○共用盤から供給 ○単独引込(定額料金)</p> <p>(2)点滅方式 ○自動点滅器 ○タイマ</p> <p>(廊下共用灯は、○自動点滅器 ○タイマ)</p> <p>(3)鋼管柱 ○塩ビコーティング ○耐蝕性鋼製</p> <p>(1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。</p> <p>(2) 地中配線には、埋設シート等を管頂と地表面のほぼ中間に設けるものとする。</p> <p>(3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。</p>													
<p>1 制御盤</p> <p>2 温度調節器</p> <p>3 その他</p>	<p>標準仕様書によるが、盤内の器具類の構成配置は監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。</p> <p>○電気式 ○電子式</p>	<p>1 監視カメラ装置</p> <p>伝送方式</p> <p>○アナログ伝送方式 ○ネットワーク伝送方式 ○デジタル同軸伝送方式</p> <p>録画装置</p> <p>○デジタルレコーダ ○録画サーバ</p> <p>その他</p> <p>・高所に設置する場合は落下防止の措置を施すこと。</p>	<p>①配線方式</p> <p>②地中線路の余長</p> <p>○機内通信線路</p> <p>4 付属品</p> <p>5 その他</p>	<p>○機内配電線路</p> <p>○機内通信線路</p> <p>○マンホール用梯子</p> <p>○ハンドホール用手カギ</p> <p>(1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。</p> <p>(2) 地中配線には、埋設シート等を管頂の地表面のほぼ中間に設けるものとする。</p> <p>(3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。</p>													
<p>1 突針支持管</p> <p>2 避雷導線</p> <p>3 接地極</p> <p>4 その他</p>	<p>○鋼製(溶融亜鉛メッキ HDZ35以上) ○ステンレス製</p> <p>(強度計算書を監督職員に提出すること)</p> <p>○引下げ導線 ○建築構体利用</p> <p>○接地極埋設 ○建築構体利用</p> <p>接続部分については、異種金属接触腐食(電食)を起こさないように施工すること。</p>	<p>1 交換装置</p> <p>○デジタルPBX ○IP-PBX ○VoIPサーバ ○既存</p> <p>2 電話機</p> <p>○一般形 ○多機能形 ○IP形</p> <p>○ファクシミリ ○デジタルコードレス形 ○IPコードレス形</p> <p>3 その他</p> <p>○停電用電話機</p> <p>追加サービス機能</p> <p>○</p>	<p>1 防犯装置</p> <p>○本工程 ○本工程(配管のみ) ○別途工事</p> <p>制御装置 基本機能以外の追加機能</p> <p>○</p> <p>方式 ○磁気カード ○暗証番号 ○ICカード(接触式)</p> <p>○ICカード(非接触式) ○バイオメトリックス</p> <p>○本工程 ○別途工事</p>	<p>○機内通信線路</p> <p>○マンホール用梯子</p> <p>○ハンドホール用手カギ</p> <p>(1) ハンドホール内のケーブル及び指定する箇所には、行先表示プレート(プラスチック製等に刻字)を取付け、プルボックス及びカバープレート類についても適当な方法により内容表示を行うものとする。</p> <p>(2) 地中配線には、埋設シート等を管頂の地表面のほぼ中間に設けるものとする。</p> <p>(3) 電柱等立ち上がり部のケーブルについては、電線管により保護すること。</p>													
<p>1 高圧開閉器(屋外用)</p> <p>2 主遮断装置</p> <p>3 設備内容</p> <p>4 配電盤</p> <p>5 その他</p>	<p>高圧気中開閉器(SOG)は(○方向性 ○VT内蔵 ○LA内蔵) ○既存</p> <p>高圧ガス開閉器(UGS)は(○方向性 ○VT内蔵) ○既存</p> <p>高圧交流遮断器(VCB)は(○手動式 ○電磁式) ○既存</p> <p>進相コンデンサー(自動力率制御 ○有り ○無し)</p> <p>デマンド監視装置(○有り ○無し)</p> <p>○屋内形(○開放形○閉鎖形) ○屋外形 ○キュービクル式非常電源専用受電設備認定品</p> <p>(1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。</p> <p>(2) 保護継電器の保護協調曲線を作成し、監督職員に提出し、承諾を受けること。</p> <p>なお、改修工事についても同様とする。</p>	<p>1 マルチサイン</p> <p>表示方式</p> <p>○発光ダイオード式 ○液晶式 ○EL式</p> <p>種類</p> <p>○壁掛型 ○自立型</p> <p>2 時刻表示装置</p> <p>○腕時計 ○子時計 ○プログラムタイマー ○電子チャイム</p> <p>時刻同期装置</p> <p>○標準電波方式 ○公衆回線方式 ○ラジオ放送方式 ○GPS方式</p> <p>○地上デジタル放送方式 ○NTPサーバー方式</p> <p>3 出退表示装置</p> <p>制御方式</p> <p>○多線直接式 ○パルス伝送式</p> <p>表示方式</p> <p>○発光ダイオード式 ○液晶式</p> <p>4 水道漏測検針設備</p> <p>検針盤</p> <p>○手動式 ○自動式</p> <p>配線</p> <p>○3線式 ○5線式 ○</p>	<p>○防犯入退室管理設備</p> <p>○防火災報知設備</p> <p>○ガス漏れ火災警報装置</p> <p>○住宅用自動火災報知装置</p> <p>受信機 ○P型 線 回線(○新設 ○既設)</p> <p>○R型 回線(○新設 ○既設)</p> <p>○GP型 線 回線(○新設 ○既設)</p> <p>○GR型 回線(○新設 ○既設)</p> <p>○副受信機 回線(○新設 ○既設)</p> <p>○運動制御器(盤) 回線(○単独 ○受信機と一体)</p> <p>○機器一体形 ○各機器単独に設置</p> <p>○個別式 ○集中監視式 回線</p> <p>ガスの種類</p> <p>○都市ガス(種類) ○液化石油ガス</p> <p>○冷媒ガス</p> <p>○共同住宅用非常警報設備(共用部分)</p> <p>非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む ○機器一体型</p> <p>○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開放の共用部分)</p> <p>○共同住宅用自動火災報知設備</p>														
<p>1 直流電源装置</p> <p>2 交流無停電電源装置(UPS)</p> <p>3 電力貯蔵装置(電力平準化専用)</p> <p>4 その他</p>	<p>○非常用照明器具の電源と共用 ○受電設備専用蓄電池</p> <p>○鉛蓄電池</p> <p>種別(○CS形 ○PS形 ○MSE形 ○長寿命MSE形 ○HSE形)</p> <p>○アルカリ蓄電池</p> <p>種別(○AMP形 ○AMHP形 ○AHP形 ○AHS形 ○AHS形 ○AHHE形)</p> <p>○常時インバータ給電方式</p> <p>○常時インバータ給電方式(簡易型)</p> <p>○ラインインタラクティブ方式</p> <p>○常時商用給電方式</p> <p>○リチウム二次電池 ○鉛蓄電池 ○ニッケル水素電池</p> <p>(1) キャビネット内の換気計算については、日本配電制御システム工業会の計算方法を参考にして計算すること。</p> <p>(2) 簡易形については、監督職員の承諾のうえ、製造者の標準として良い。</p>	<p>1 プロジェクタ</p> <p>○本工程 ○別途工事</p> <p>種類 ○液晶形 ○DLP形</p> <p>投写方式 ○前面式 ○背面式</p> <p>スクリーン 形式 ○反射マット形 ○反射ビーズ形 ○反射細密ビーズ形</p> <p>○反射ストライプ形 ○透過形</p> <p>設置方式 ○上巻きタイプ ○下巻きタイプ ○挿込タイプ</p> <p>その他 機器収納ラックは監督職員の承諾のうえ、製造者標準として良い。</p> <p>○本工程 ○別途工事</p>	<p>○防火災報知設備</p> <p>○ガス漏れ火災警報装置</p> <p>○住宅用自動火災報知装置</p> <p>○共同住宅用非常警報設備(共用部分)</p> <p>非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む ○機器一体型</p> <p>○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開放の共用部分)</p> <p>○共同住宅用自動火災報知設備</p>														
<p>1 拡声装置</p>	<p>種類 ○一般放送用 ○非常放送用</p> <p>形式 ○卓上形 ○キャビネットラック形</p> <p>アンテナ ○AM(○ステンレス鋼製 ○)</p> <p>○FM(○耐食アルミニウム製 ○ステンレス鋼製)</p>	<p>1 拡声装置</p> <p>種類 ○一般放送用 ○非常放送用</p> <p>形式 ○卓上形 ○キャビネットラック形</p> <p>アンテナ ○AM(○ステンレス鋼製 ○)</p> <p>○FM(○耐食アルミニウム製 ○ステンレス鋼製)</p>	<p>○防火災報知設備</p> <p>○ガス漏れ火災警報装置</p> <p>○住宅用自動火災報知装置</p> <p>○共同住宅用非常警報設備(共用部分)</p> <p>非常警報装置の蓄電池は、○警報操作盤に組み込む ○機器一体型</p> <p>○住戸用自動火災報知設備(住戸等と非開放の共用部分)</p> <p>○共同住宅用自動火災報知設備</p>														

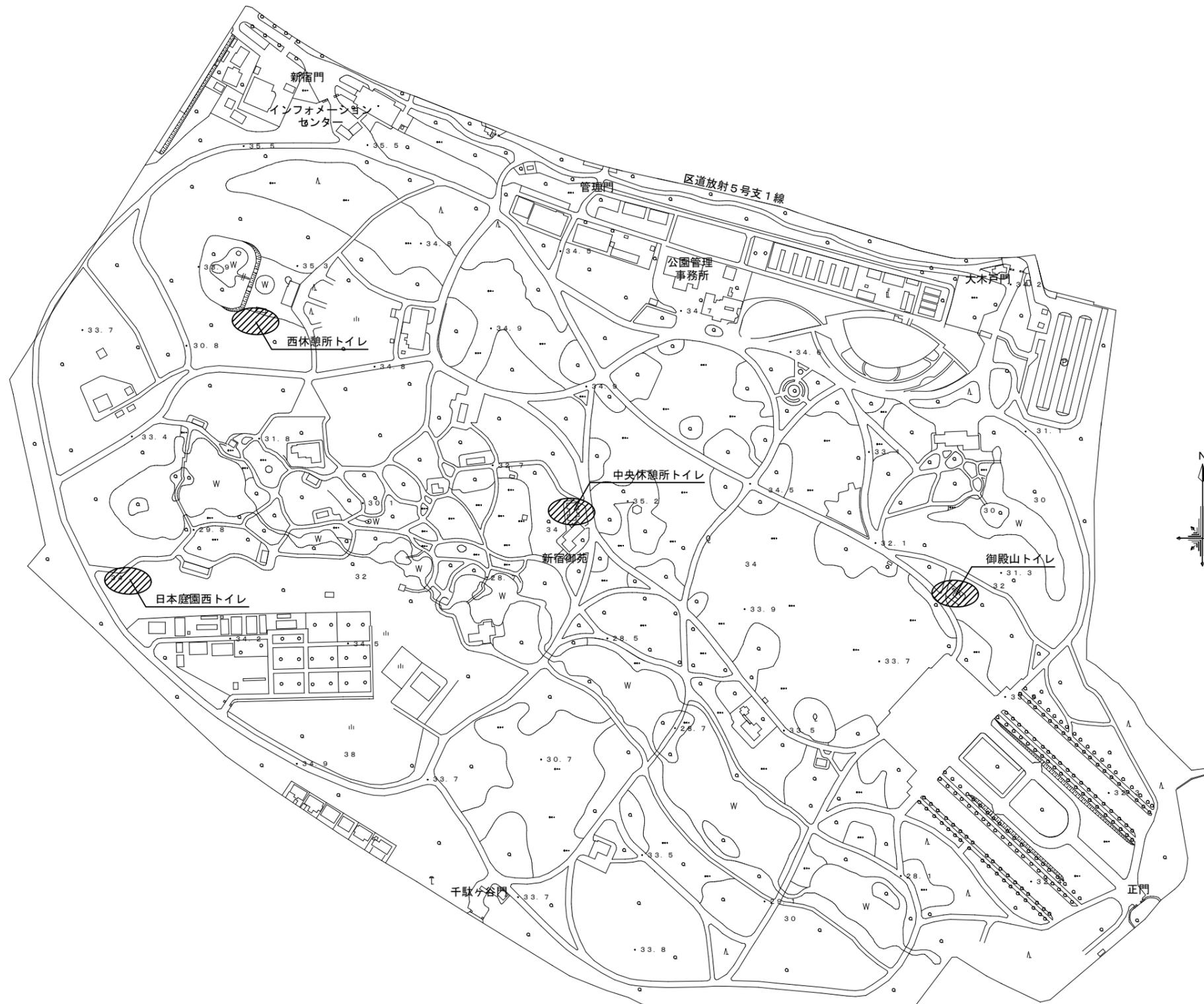
工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	特記仕様書(2)		
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NO SCALE		
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-002/020		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者 名称 資力者氏名 登録番号 所在地	
				名称	A I S総合設計株式会社 本社
				資力者氏名	小林 孝宏
				登録番号	321076
				所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

章 ① 施工調査 ● その ② 電線本数・管路 工事 ③ 金属製露出管路 共通 事項 4 呼び線（導入線） ⑤ コンセント ⑥ 一般照明の照度測定 7 非常用の照明装置の 照度測定箇所数 ⑧ キャビネット ⑨ 接地極 10 SPD	特 記 事 項 ・ はつり工事は事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。 ・ 配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 下記の露出配管は塗装を行う。 ○ 屋外 ○ 屋内（ ） 塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂調合ペイント1種（JIS K5516）2回塗りを行う。 塗膜めっき面は、エッチングプライマー1種（JIS K5633）による化学処理を行う。 長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。 図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。 ●有 ○無 ○有 ○無 ○キュービクル式配電盤の板厚は下記による。																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構成部</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>屋内</th> <th>屋外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>側面部</td> <td rowspan="5">1.6以上</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>底板</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>屋根板</td> <td>2.3以上</td> </tr> <tr> <td>仕切板</td> <td>1.6以上</td> </tr> <tr> <td>ドア及び前面板</td> <td>2.3以上</td> </tr> </tbody> </table>	構成部	鋼板の厚さ(mm)		屋内	屋外	側面部	1.6以上	2.3以上	底板	1.6以上	屋根板	2.3以上	仕切板	1.6以上	ドア及び前面板	2.3以上																																			
	構成部		鋼板の厚さ(mm)																																																	
		屋内	屋外																																																	
	側面部	1.6以上	2.3以上																																																	
	底板		1.6以上																																																	
	屋根板		2.3以上																																																	
	仕切板		1.6以上																																																	
	ドア及び前面板		2.3以上																																																	
	●制御盤、分電盤の板厚は下記による。																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">正面の面積</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>鋼板</th> <th>ステンレス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.2㎡以下</td> <td>1.2以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>0.2㎡を超えるもの</td> <td>1.6以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </tbody> </table>	正面の面積	鋼板の厚さ(mm)		鋼板	ステンレス	0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上	0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																									
正面の面積		鋼板の厚さ(mm)																																																		
	鋼板	ステンレス																																																		
0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上																																																		
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																																		
○端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">正面の面積</th> <th colspan="2">鋼板の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <th>鋼板</th> <th>ステンレス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.1㎡以下</td> <td>1.0以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>0.1㎡を超え0.2㎡以下</td> <td>1.2以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>0.2㎡を超えるもの</td> <td>1.6以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </tbody> </table>	正面の面積	鋼板の厚さ(mm)		鋼板	ステンレス	0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上	0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上	0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																						
正面の面積		鋼板の厚さ(mm)																																																		
	鋼板	ステンレス																																																		
0.1㎡以下	1.0以上	0.8以上																																																		
0.1㎡を超え0.2㎡以下	1.2以上	1.0以上																																																		
0.2㎡を超えるもの	1.6以上	1.2以上																																																		
○接地抵抗値は下記による。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>EA, D</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○ 共同接地</td> <td>EA, C, D</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による</td> </tr> <tr> <td>○ A種接地</td> <td>EA</td> <td>10Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ B種接地</td> <td>EB</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 網板式 (600×600×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>● D種接地</td> <td>ED</td> <td>100Ω 以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○ G種接地</td> <td>EG</td> <td>Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○ 高圧避雷器</td> <td>ELH</td> <td>10Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ 避雷設備</td> <td>EL</td> <td>Ω 以下</td> <td>○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)</td> </tr> <tr> <td>○ 交換機用</td> <td>Et</td> <td>Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連 組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用</td> <td>EAt</td> <td>10Ω 以下</td> <td>EB (14φ) × 3連2組</td> </tr> <tr> <td>○ 通信用</td> <td>Ect</td> <td>100Ω 以下</td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> <tr> <td>○ 測定用</td> <td>EO</td> <td></td> <td>EB (10φ) × 1 (L=1000mm)</td> </tr> </tbody> </table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	○ 共同接地	EA, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による	○ 共同接地	EA, C, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による	○ A種接地	EA	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)	○ B種接地	EB	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 網板式 (600×600×1.5t)	● D種接地	ED	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○ G種接地	EG	Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組	○ 高圧避雷器	ELH	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)	○ 避雷設備	EL	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)	○ 交換機用	Et	Ω 以下	EB (14φ) × 3連 組	○ 通信用	EAt	10Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組	○ 通信用	Ect	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)	○ 測定用	EO		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																	
○ 共同接地	EA, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による																																																	
○ 共同接地	EA, C, D	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 図面特記による																																																	
○ A種接地	EA	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ B種接地	EB	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連1組 ○ 網板式 (600×600×1.5t)																																																	
● D種接地	ED	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
○ G種接地	EG	Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組																																																	
○ 高圧避雷器	ELH	10Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ 避雷設備	EL	Ω 以下	○ EB (14φ) × 3連2組 ○ 網板式 (900×900×1.5t)																																																	
○ 交換機用	Et	Ω 以下	EB (14φ) × 3連 組																																																	
○ 通信用	EAt	10Ω 以下	EB (14φ) × 3連2組																																																	
○ 通信用	Ect	100Ω 以下	EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
○ 測定用	EO		EB (10φ) × 1 (L=1000mm)																																																	
B種接地については、電力会社と協議する。 ※印は、接地極寸法を示す。 (1) 接地極の埋設位置で、監督員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。 (2) 外灯の接地は ○各ポールごと ○専用接地線																																																				
SPDを ○低圧線路 ○弱電線路 に設ける。 ○電灯分電盤 ○動力制御盤 ○弱電盤 ○図面特記参照																																																				

⑪ 取付高さ 12 天井仕上げ表示 13 他工事との取合い

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>測点</th> <th>取付高[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブラケット（一般）</td> <td>床～中心</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>〃（踊場）</td> <td>〃</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>〃（鏡上）</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>避難口誘導灯</td> <td>床～下端</td> <td>1,500以上</td> </tr> <tr> <td>廊下通路誘導灯</td> <td>床～上端</td> <td>1,000以下</td> </tr> <tr> <td>スイッチ（一般）</td> <td>床～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>〃（多機能トイレ）</td> <td>〃</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>コンセント、電話用7A11kVト、直列コンセント（一般）</td> <td>〃</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>〃（和室）</td> <td>〃</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>〃（台上）</td> <td>台上～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>コンセント（庫庫）</td> <td>床～中心</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>引込閉閉器箱（低圧）</td> <td>床～上端</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>分電盤、制御盤、実験盤</td> <td>床～中心</td> <td>1,500(上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>閉閉器箱</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>電磁閉閉器用押しボタン</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>接地用端子箱</td> <td>地上、床～中心</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>避雷接地用端子箱</td> <td>床～下端</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>接地埋設設備</td> <td>地上～中心</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>給油ボックス</td> <td>地上～給油口</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>中間端子盤（EPS電気室）</td> <td>床～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>親時計</td> <td>〃</td> <td>1,500(上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>子時計、スピーカ</td> <td>〃</td> <td>(天井高) × 0.9</td> </tr> <tr> <td>アツテネータ</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>出退表示盤</td> <td>〃</td> <td>(天井高) × 0.9</td> </tr> <tr> <td>発信器（出退表示用）</td> <td>〃</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>インターホン</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>身体障害者用インターホン子機</td> <td>〃</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>呼出ボタン（多機能トイレ）</td> <td>〃</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>復帰ボタン（ 〃 ）</td> <td>〃</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>廊下表示灯（ 〃 ）</td> <td>〃</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>テレビ機器収容箱</td> <td>〃</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>火報受信機（複合盤）</td> <td>床～操作部</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>副受信機</td> <td>床～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>自動視覚器収容箱</td> <td>〃</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>発信機</td> <td>〃</td> <td>800～1,500</td> </tr> <tr> <td>警報ベル</td> <td>〃</td> <td>(天井高) × 0.9</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>〃</td> <td>(天井高) × 0.8</td> </tr> <tr> <td>運動制御器（自動閉鎖）</td> <td>〃</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ検知器（LPガス）</td> <td>〃</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>〃（都市ガス）</td> <td>天井面～中心</td> <td>(天井面) -200</td> </tr> </tbody> </table>	名称	測点	取付高[mm]	ブラケット（一般）	床～中心	2,100	〃（踊場）	〃	2,500	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床～下端	1,500以上	廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下	スイッチ（一般）	床～中心	1,300	〃（多機能トイレ）	〃	1,100	コンセント、電話用7A11kVト、直列コンセント（一般）	〃	300	〃（和室）	〃	150	〃（台上）	台上～中心	150	コンセント（庫庫）	床～中心	800	引込閉閉器箱（低圧）	床～上端	1,500	分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)	閉閉器箱	〃	1,500	電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300	接地用端子箱	地上、床～中心	500	避雷接地用端子箱	床～下端	800	接地埋設設備	地上～中心	600	給油ボックス	地上～給油口	1,000	中間端子盤（EPS電気室）	床～中心	1,500	親時計	〃	1,500(上端1,900以下)	子時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9	アツテネータ	〃	1,300	出退表示盤	〃	(天井高) × 0.9	発信器（出退表示用）	〃	1,300	インターホン	〃	1,500	身体障害者用インターホン子機	〃	1,100	呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900	復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800	廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	テレビ機器収容箱	〃	1,800	火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500	副受信機	床～中心	1,500	自動視覚器収容箱	〃	800～1,500	発信機	〃	800～1,500	警報ベル	〃	(天井高) × 0.9	表示灯	〃	(天井高) × 0.8	運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500	ガス漏れ検知器（LPガス）	〃	300	〃（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200
名称	測点	取付高[mm]																																																																																																																									
ブラケット（一般）	床～中心	2,100																																																																																																																									
〃（踊場）	〃	2,500																																																																																																																									
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150																																																																																																																									
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上																																																																																																																									
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下																																																																																																																									
スイッチ（一般）	床～中心	1,300																																																																																																																									
〃（多機能トイレ）	〃	1,100																																																																																																																									
コンセント、電話用7A11kVト、直列コンセント（一般）	〃	300																																																																																																																									
〃（和室）	〃	150																																																																																																																									
〃（台上）	台上～中心	150																																																																																																																									
コンセント（庫庫）	床～中心	800																																																																																																																									
引込閉閉器箱（低圧）	床～上端	1,500																																																																																																																									
分電盤、制御盤、実験盤	床～中心	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																									
閉閉器箱	〃	1,500																																																																																																																									
電磁閉閉器用押しボタン	〃	1,300																																																																																																																									
接地用端子箱	地上、床～中心	500																																																																																																																									
避雷接地用端子箱	床～下端	800																																																																																																																									
接地埋設設備	地上～中心	600																																																																																																																									
給油ボックス	地上～給油口	1,000																																																																																																																									
中間端子盤（EPS電気室）	床～中心	1,500																																																																																																																									
親時計	〃	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																									
子時計、スピーカ	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
アツテネータ	〃	1,300																																																																																																																									
出退表示盤	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
発信器（出退表示用）	〃	1,300																																																																																																																									
インターホン	〃	1,500																																																																																																																									
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100																																																																																																																									
呼出ボタン（多機能トイレ）	〃	900																																																																																																																									
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800																																																																																																																									
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000																																																																																																																									
テレビ機器収容箱	〃	1,800																																																																																																																									
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500																																																																																																																									
副受信機	床～中心	1,500																																																																																																																									
自動視覚器収容箱	〃	800～1,500																																																																																																																									
発信機	〃	800～1,500																																																																																																																									
警報ベル	〃	(天井高) × 0.9																																																																																																																									
表示灯	〃	(天井高) × 0.8																																																																																																																									
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500																																																																																																																									
ガス漏れ検知器（LPガス）	〃	300																																																																																																																									
〃（都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200																																																																																																																									
[備考] (天井高) × 0.9及び (天井高) × 0.8は天井高が2500～3000mmの場合に適用する。																																																																																																																											
図面において、室名に（ ）を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。 他工事との取合いは別表1による、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に 支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。																																																																																																																											

工事名称 令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称 縮尺 NO SCALE	特記仕様書(3)
工事場所 東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	図面番号 E-003/020	
公園名称 新宿御苑	設計者 名称 A I S総合設計株式会社 本社	
検印 管理建築士 	設計 	製図  
	資格者氏名 小林 孝宏	
	登録番号 321076	
	所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

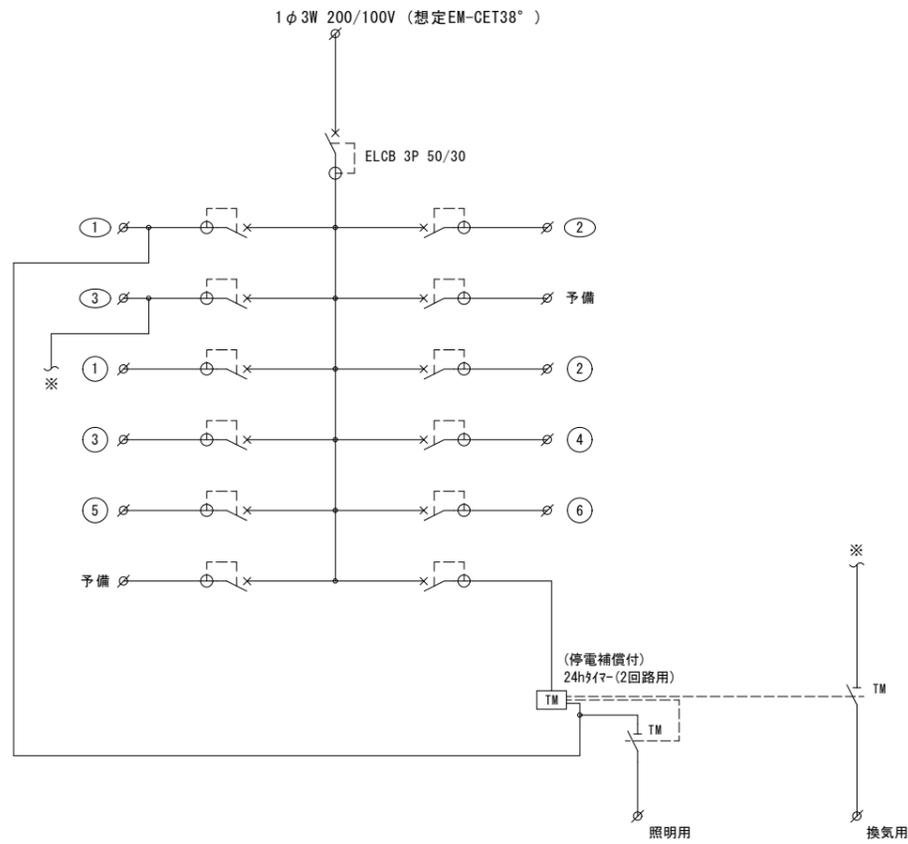


 今回工事箇所を示す。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	全体配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺	A1:S=1/2500, A3:S=1/5000	
公園名称	新宿御苑			図面番号	E-004/020	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
			 		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

屋内壁掛型（露出）

L-御殿山



①	照明回路	374.0 VA
②	照明回路	101.0 VA
③	換気回路	300.0 VA
①	コンセント回路	745.0 VA
②	コンセント回路	1183.0 VA
③	コンセント回路	1300.0 VA
④	コンセント回路	1056.0 VA
⑤	呼出用	100.0 VA
⑥	人数カウンター用	100.0 VA

※盤ボックスは既製品利用とする。

照明器具 姿図

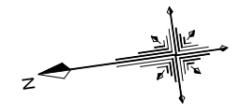
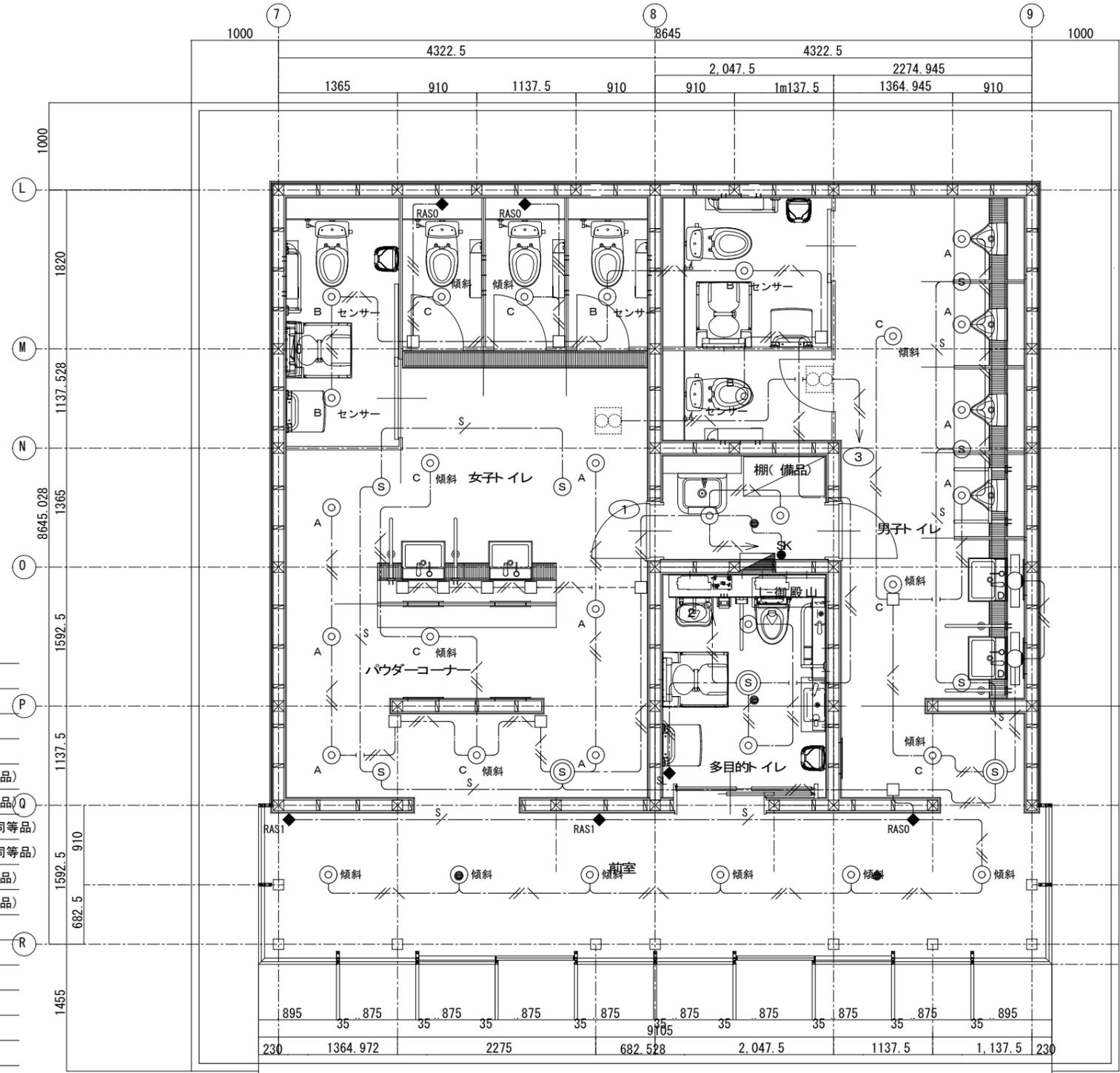
A	A	A 2	B	B	—	C	C	—	D	D	—
光源 LED200型 器具電圧 100~200V 器具型式 ダウンライト 備考 1420 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	LED250型 100~200V ダウンライト 1705 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	(FHT42W×1相当) (FHT57W×1相当)	光源 LED100型 器具電圧 100~200V 器具型式 ひとむす付*のり付 備考 1015 lm 埋込寸法150φ LDS2-LRS1-08	—	—	光源 LED150型 器具電圧 100~200V 器具型式 傾斜天井*のり付 備考 1450 lm 埋込寸法150φ	—	—	光源 LED 器具電圧 100V 器具型式 ミラーライト 備考 1325 lm 幅572・高87・出し110 壁面（横向け）取付専用	—	—
A : 91.6 lm/w (15.5W) A 2 : 88.3 lm/w (19.3W)	A : (FHT42W×1相当) A 2 : (FHT57W×1相当)	137.1 lm/w (7.4W)	(FDL27W×1相当) (熱線センサー付)	—	—	116.9 lm/w (12.4W)	(FHT32W×1相当)	—	69.0 lm/w (19.2W)	(FL20W×1相当)	—
【参考】A : XND2051PN-LE9 同等品 A 2 : XND2551PN-LE9 同等品			【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1064WN-LE9同等品			【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1561AN-LE9同等品			【参考】NNN13205-LE1同等品		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—

【各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具—第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載】

呼出機器 姿図

BZ	警報ランプ付プザー（屋外用）（AC100V）	非常用埋込押釦（プレート共）
定格 電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 動作時:5W 待機時:1W 操作電圧 DCSV 使用周囲温度 -10℃~+50℃ 質量 約50g 音圧 警報音:約90dB(前方1mにて) 発報音:約65dB(前方1mにて) 【参考】EA5501同等品	接点構成 開切 動作方式 押切 保護カバー オレンジ 取付枠 鋼板 【参考】WN4500+プレートWN65039同等品	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ盤・照明・呼出姿図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-005/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



女子トイレ	
A-6	
B-3	
C-5	

男子トイレ	
A-4	
B-2	
C-3	
D-2	

※特記なきシンボルは下記による。

電 灯	
⊙	天井埋込熱線センサー親器 (WTK24818同等品)
⊙	天井埋込熱線センサー子器 (WTK29129同等品)
◆RASO	壁付熱線センサー親器 (WTK3481 (フット付) 同等品)
◆RAS1	壁付熱線センサー子器 (WTK3911 (フット付) 同等品)
◆SL	操作ユニット 1 回路用 (WTC5820W同等品)
	キー付ガードプレート (WTC7871K同等品)

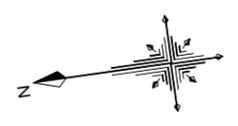
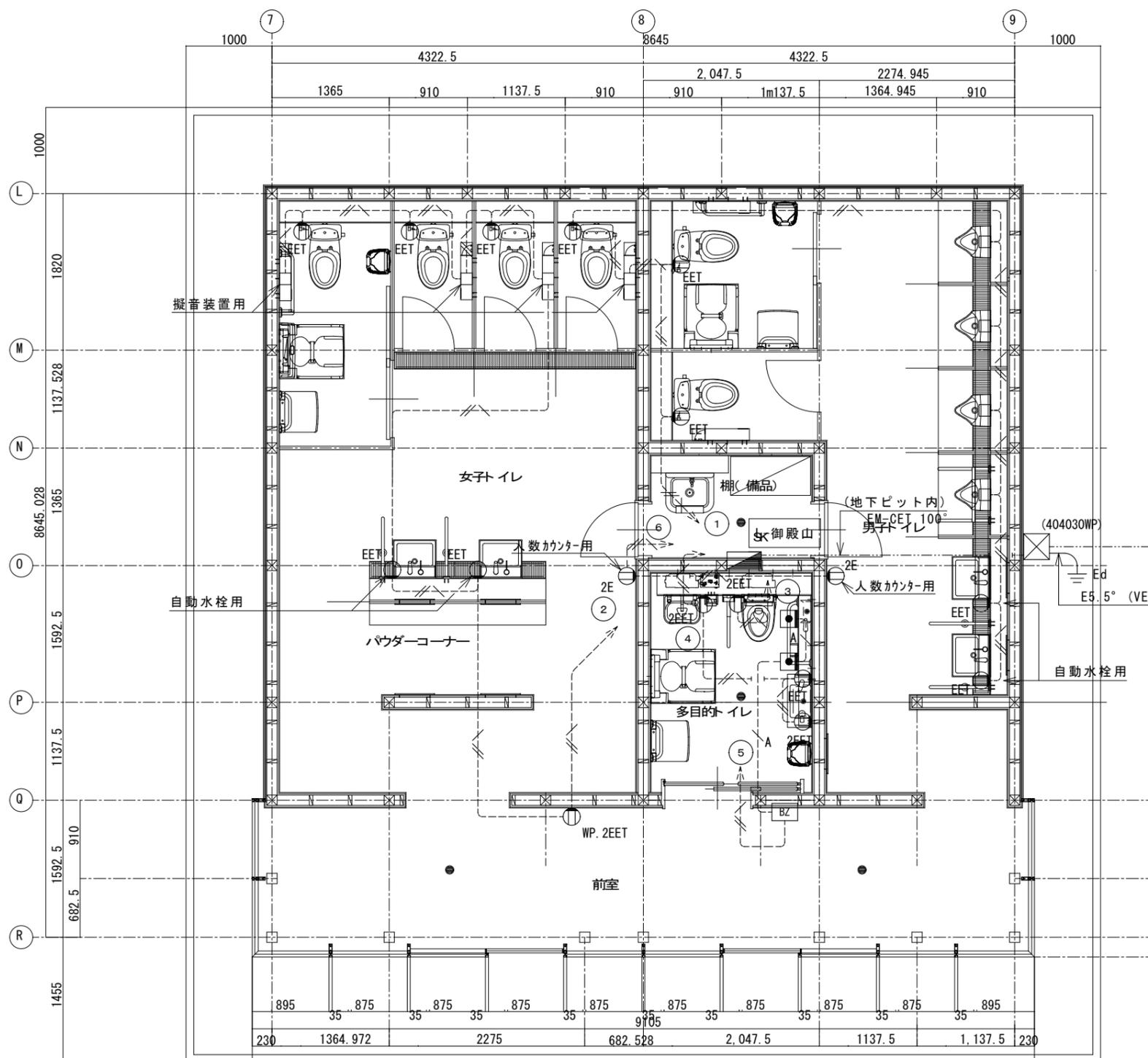
※特記なき配管配線は下記による。

電 灯	
---	EM-EEF 2.0-2C (天井内)
---	EM-EEF 2.0-3C (天井内)
---	EM-EEF 2.0-3C (PF22) (土 間)
---	EM-EEF 1.6-2C (天井内)

立上げ立下げは配管にて保護する。

前室	多目的トイレ	SK
C-6	A2-2	A-2

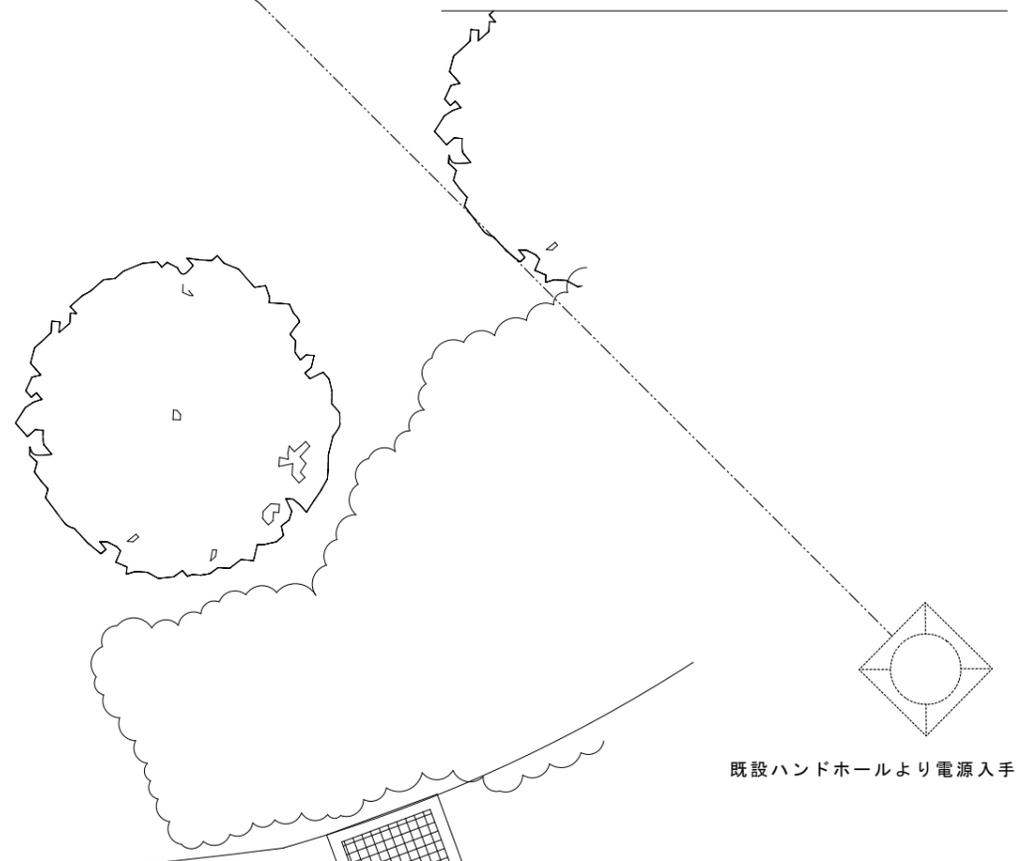
工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ照明・換気電源	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60	
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-006/020	
検印	管理建築士	設計	製図	
	小林	田中	松岡 永井	
	名称	A I S 総合設計株式会社 本社		
	資格者氏名	小林 孝宏		
登録番号	321076			
所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号			



EM-CET 100° (FEP65)
 —G— (FEP65)
 (GL-600)一般土部
 ※EM-CET 100° ケーブルは既存使用
 (別途工事分)

※特記なきシンボルは下記による。

コンセント	
⓪EET	埋込コンセント (2P15A×1 接地極 接地端子付)
⓪2E	" (2P15A×2 接地極付)
⓪2EET	" (2P15A×2 接地極 接地端子付)
⓪WP. 2EET	屋外コンセント (2P15A×2 接地極 接地端子付)
呼出	
⓪BZ	警報ランプ付プザー(屋外用) (EA5501同等品)
⓪	非常用埋込押釦(プレート共) (WN4500+WN65039同等品)
※特記なき配管配線は下記による。	
コンセント	
---	EM-EEF 2.0-3C (PF22) (隠ぺい)
呼出	
---	EM-AE 1.2-2C (PF16) (隠ぺい)



既設ハンドホールより電源入手

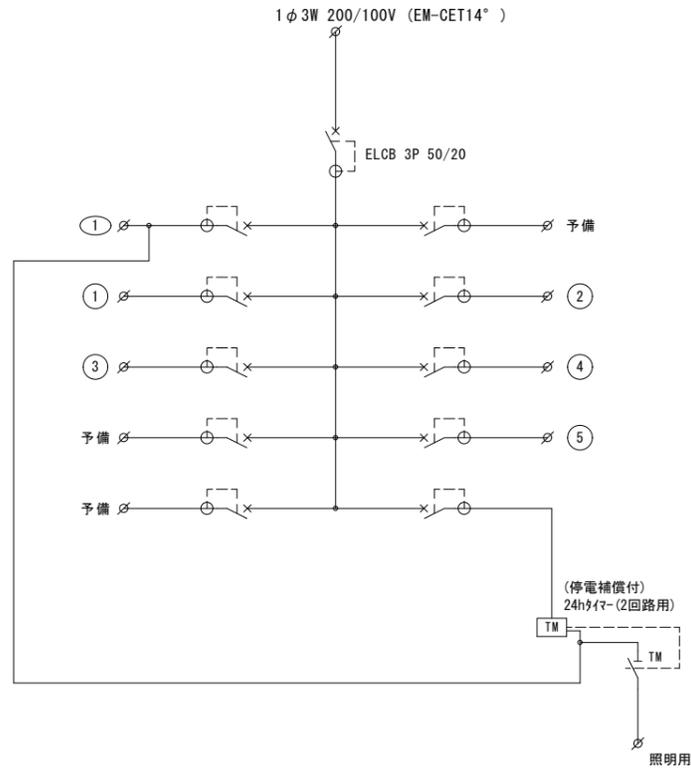
※特記なきシンボルは下記による。

ブルボックス	
⓪(404030WP)	VE 400×400×300 (防水型)

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレコンセント・呼出
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-007/020
検印	管理建築士	設計	製図
	⓪小林	⓪田中	⓪松岡 永井
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

屋内壁掛型（露出）

L-西休憩



①	照明回路	293.0 VA
①	コンセント回路	30.0 VA
②	コンセント回路	1300.0 VA
③	コンセント回路	1056.0 VA
④	呼出用	100.0 VA
⑤	人数カウンター用	100.0 VA

照明器具 姿図

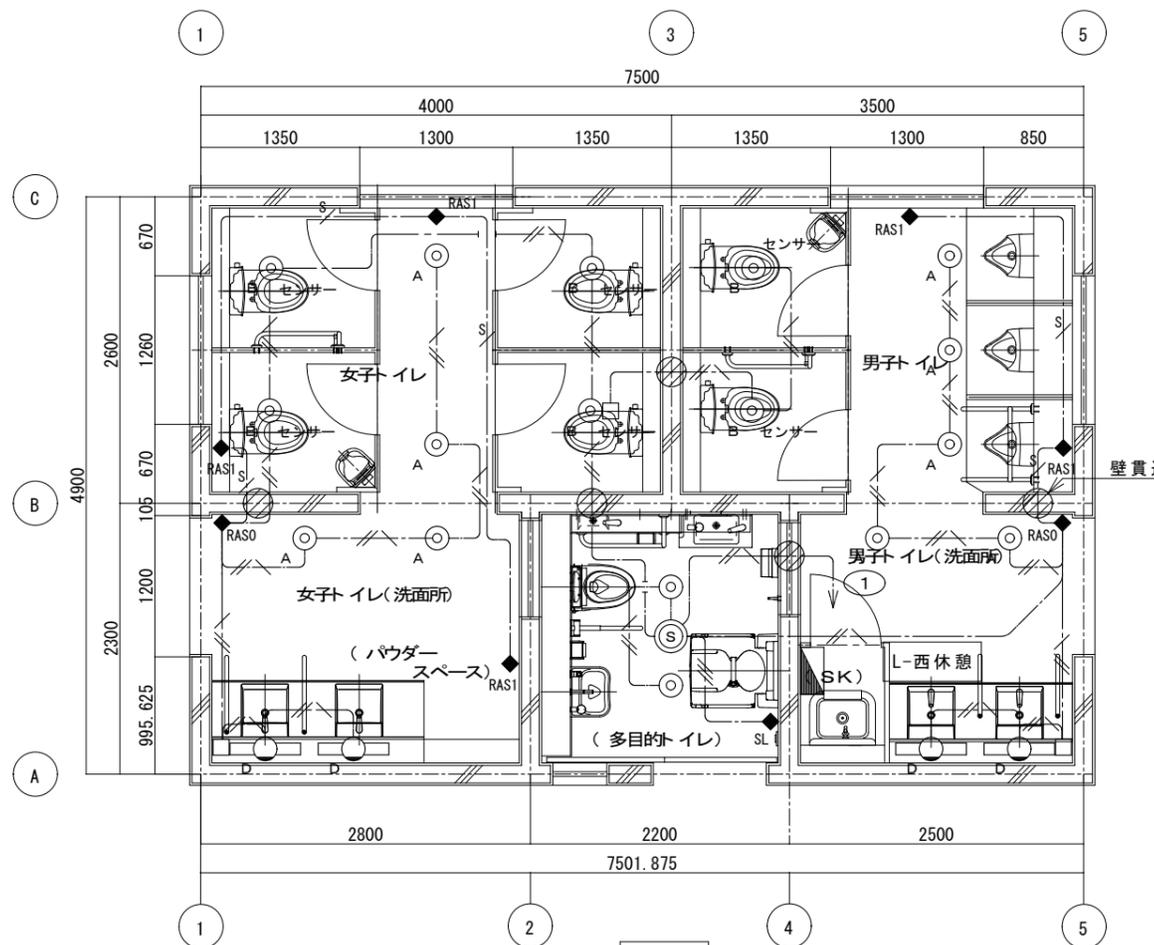
A	A	A 2	B	B	—	C	C	—	D	D	—
光源 LED200型 器具電圧 100~200V 器具型式 ダウンライト 備考 1420 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	光源 LED250型 器具電圧 100~200V 器具型式 ダウンライト 備考 1705 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	光源 LED100型 器具電圧 100~200V 器具型式 ひとむき付ダウンライト 備考 1015 lm 埋込穴150φ LDS2-LRS1-08	光源 LED150型 器具電圧 100~200V 器具型式 埋込天井ダウンライト 備考 1490 lm 埋込穴150φ	光源 LED 器具電圧 100V 器具型式 ミラーライト 備考 1325 lm 幅572・高さ87・出ししろ110 壁面（横向け）取付専用	—	—	—	—	—	—	—
A : 91.6 lm/w (15.5W) A 2 : 88.3 lm/w (19.3W)	A : (FHT42W×1相当) A 2 : (FHT57W×1相当)	137.1 lm/w (7.4W)	(FDL27W×1相当) (熱線センサー付)	116.9 lm/w (12.4W)	(FHT32W×1相当)	69.0 lm/w (19.2W)	(FL20W×1相当)	—	—	—	—
					—	—	—	—	—	—	—
【参考】A : XND2051PN-LE9 同等品 A 2 : XND2551PN-LE9 同等品	【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1064WN-LE9同等品	【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1561AN-LE9同等品	【参考】NNN13205-LE1同等品	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —

【各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具—第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載】

呼出機器 姿図

BZ	警報ランプ付プザー（屋外用）（AC100V）	非常用埋込押釦（プレート共）
定格 電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 動作時:5W 待機時:1W 操作電圧 DCSV 使用周囲温度 -10℃~+50℃ 質量 約50g 音圧 警報音:約90dB(前方1mにて) 発報音:約65dB(前方1mにて) 【参考】EA5501同等品	接点構成 開切 動作方式 押し切 保護カバー オレンジ 取付枠 鋼板 【参考】WN4500+プレートWN65039同等品	—

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレ盤・照明・呼出姿図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-008/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



女子トイレ	
A-4	
B-4	
D-2	

男子トイレ	
A-5	
B-2	
D-2	

多目的トイレ	
A-2	

西休憩所トイレ平面詳細図 S=1/30

※特記なきシンボルは下記による。

電 灯

- ⊙ 天井埋込熱線センサー親器 (WTK24818同等品)
- ⊙ 天井埋込熱線センサー子器 (WTK29129同等品)
- ◆RAS0 壁付熱線センサー親器 (WTK3481 (フット付) 同等品)
- ◆RAS1 壁付熱線センサー子器 (WTK3911 (フット付) 同等品)
- ◆SL 操作ユニット 1 回路用 (WTC5820W同等品)
- キー付ガードプレート (WTC7871K同等品)

※特記なき配管配線は下記による。

電 灯

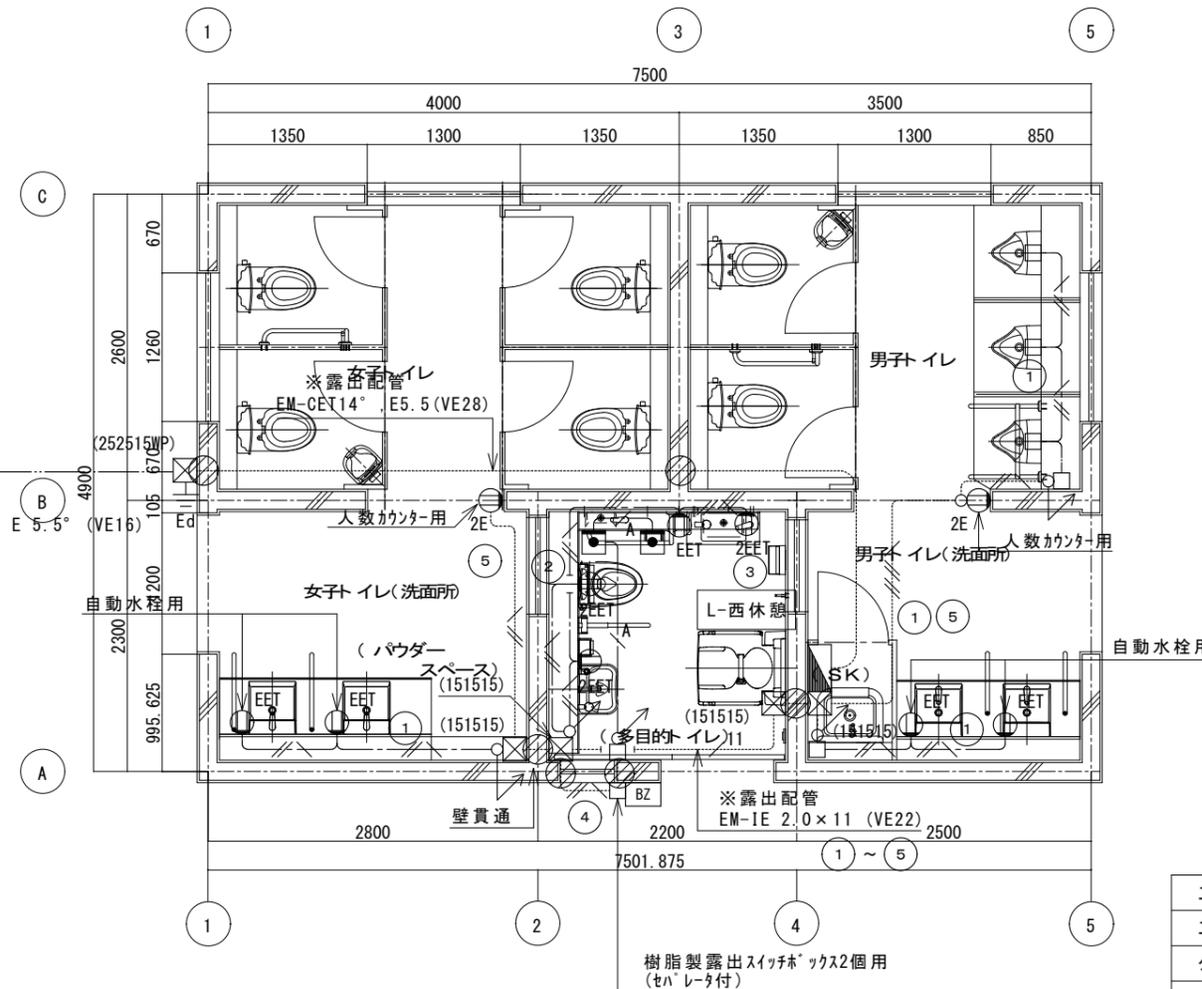
- EM-EEF 2.0-2C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (PF22) (土間)
- EM-EEF 1.6-2C (天井内)

立上げ立下げは配管にて保護する。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレ照明
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-009/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

※既設幹線接続替え
 新設EM-CET14° ⇒ 既設CV22°-3Cに直接接続
 直線接続材(Y分岐)

西休憩所トイレ平面詳細図 S=1/30



※既設幹線接続替え
 EM-CET14° (既設FEP30内)

※特記なきシンボルは下記による。

コンセント

- ⓪EET 埋込コンセント (2P15A×1 接地極 接地端子付)
- ⓪2E " (2P15A×2 接地極付)
- ⓪2EET " (2P15A×2 接地極 接地端子付)

呼出

- ⓪BZ 警報ランプ付プザー (屋外用) (EA5501同等品)
- 非常用埋込押釦 (プレート共) (WN4500+WN65039同等品)

※特記なき配管配線は下記による。

コンセント

- //--- EM-EEF 2.0-3C (隠ぺい)
- //--- EM-IE 2.0×3 (VE16) (露出)
- //--- EM-IE 2.0×5 (VE16) (露出)

呼出

- /A--- EM-AE 1.2-2C (隠ぺい)
- /A--- EM-AE 1.2-2C (VE16) (露出)

※特記なきシンボルは下記による。

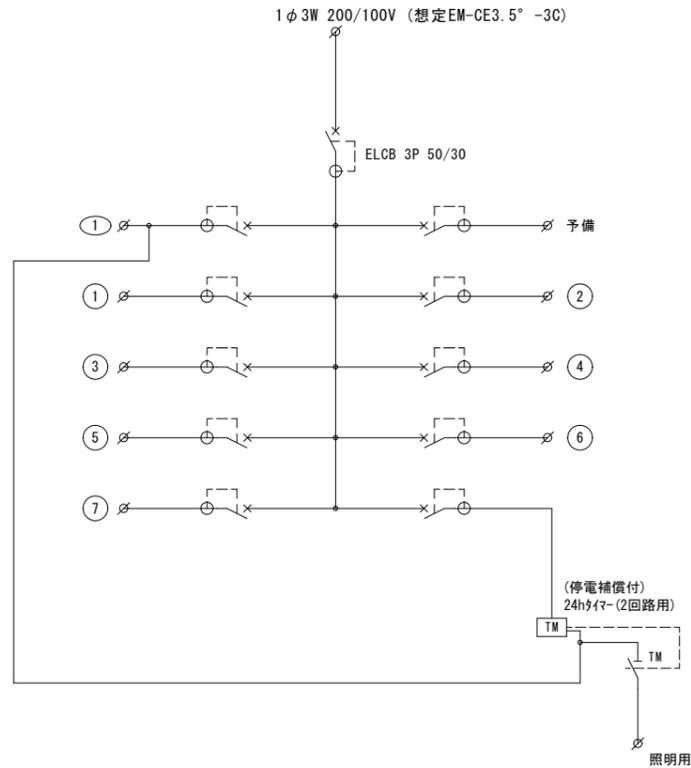
ブルボックス

- ⓪(151515) VE 150×150×150
- ⓪(252515) VE 250×250×150
- ⓪(151515WP) VE 150×150×150 (防水型)
- ⓪(252515WP) VE 250×250×150 (防水型)

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレコンセント・呼出
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-010/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

屋内壁掛型（露出）

L-中休憩



①	照明回路	445.0 VA
①	コンセント回路	55.0 VA
②	コンセント回路	1300.0 VA
③	コンセント回路	1056.0 VA
④	コンセント回路	1300.0 VA
⑤	コンセント回路	1056.0 VA
⑥	呼出用	100.0 VA
⑦	人数カウンター用	100.0 VA

※盤ボックスは既製品利用とする。

照明器具 姿図

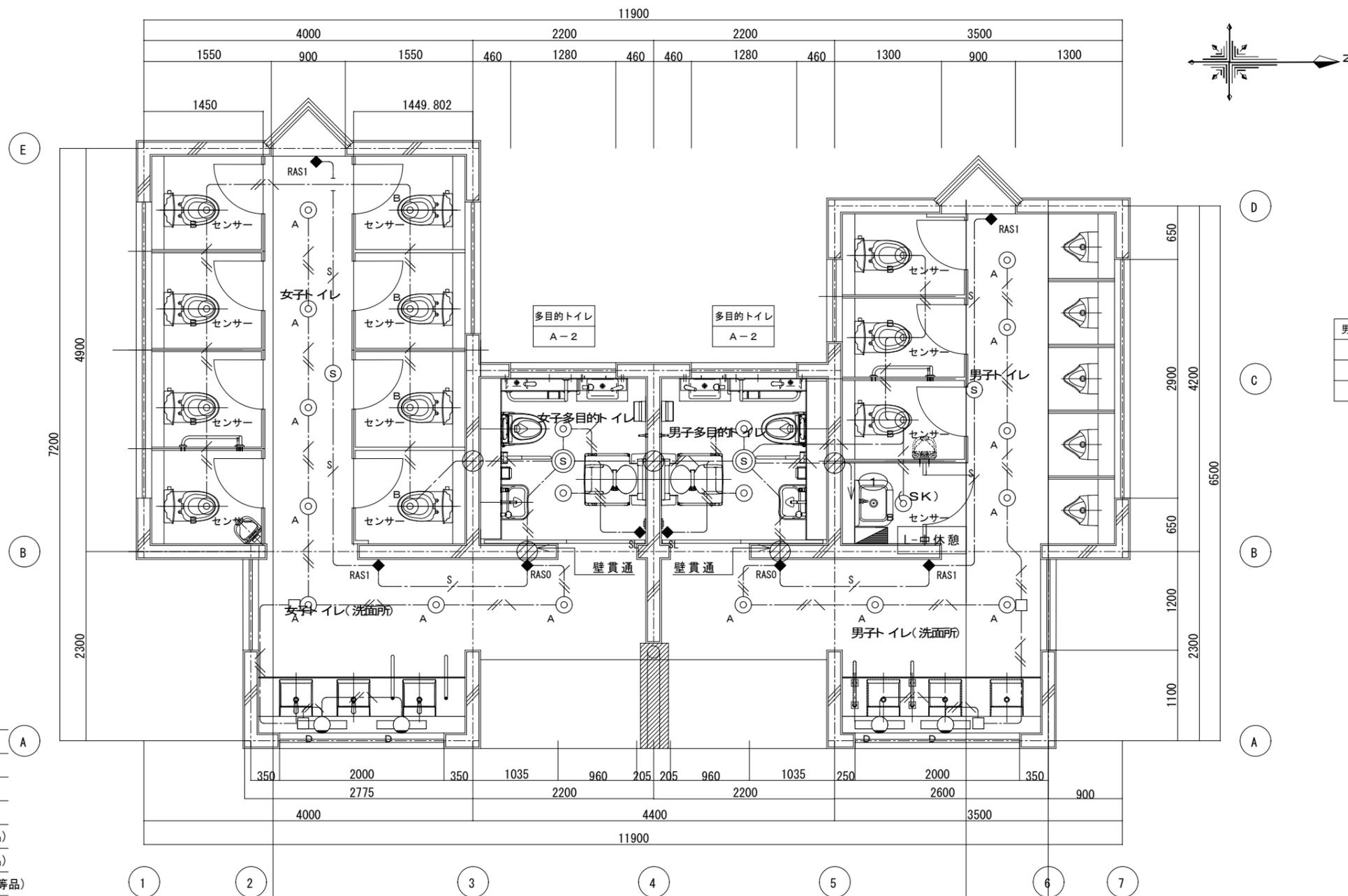
A	A	A 2	B	B	—	C	C	—	D	D	—
光源 LED200型 器具電圧 100~200V 器具型式 ダウンライト 備考 1420 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	LED250型 100~200V ダウンライト 1705 lm 埋込穴125φ 面発光タイプ	(FHT42W×1相当) (FHT57W×1相当)	光源 LED100型 器具電圧 100~200V 器具型式 ひとむき付*のり付 備考 1015 lm 埋込寸法150φ 公共型番 LDS2-LRS1-08	—	—	光源 LED150型 器具電圧 100~200V 器具型式 埋込天井*のり付 備考 1490 lm 埋込寸法150φ	—	—	光源 LED 器具電圧 100V 器具型式 ミラーライト 備考 1325 lm 幅572・高87・出しろ110 壁面(横向け)取付専用	—	—
A : 91.6 lm/w (15.5W) A 2 : 88.3 lm/w (19.3W)			137.1 lm/w (7.4W)	(FDL27W×1相当) (熱線センサー付)	—	116.9 lm/w (12.4W)	(FHT32W×1相当)	—	69.0 lm/w (19.2W)	(FL20W×1相当)	—
【参考】A : XND2051PN-LE9 同等品 A 2 : XND2551PN-LE9 同等品			【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1064WN-LE9同等品			【グリーン購入法適合品】 【参考】XND1561AN-LE9同等品			【参考】NNN13205-LE1同等品		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—	光源 — 器具電圧 — 器具型式 — 備考 —	—	—

【各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具—第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載】

呼出機器 姿図

BZ	警報ランプ付プザー（屋外用）（AC100V）	■	非常用埋込押釦（プレート共）																				
<table border="1"> <tr><td>定格電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>動作時: 5W 待機時: 1W</td></tr> <tr><td>操作電圧</td><td>DC5V</td></tr> <tr><td>使用周囲温度</td><td>-10℃~+50℃</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約50g</td></tr> <tr><td>音圧</td><td>警報音: 約90dB(前方1mにて) 発報音: 約65dB(前方1mにて)</td></tr> </table> <p>【参考】EA5501同等品</p>		定格電圧	AC100V 50/60Hz	消費電力	動作時: 5W 待機時: 1W	操作電圧	DC5V	使用周囲温度	-10℃~+50℃	質量	約50g	音圧	警報音: 約90dB(前方1mにて) 発報音: 約65dB(前方1mにて)	<table border="1"> <tr><td>接点構成</td><td>面切</td></tr> <tr><td>動作方式</td><td>押し</td></tr> <tr><td>保護カバー</td><td>オレンジ</td></tr> <tr><td>取付枠</td><td>鋼板</td></tr> </table> <p>【参考】WN4500+プレートWN65039同等品</p>		接点構成	面切	動作方式	押し	保護カバー	オレンジ	取付枠	鋼板
定格電圧	AC100V 50/60Hz																						
消費電力	動作時: 5W 待機時: 1W																						
操作電圧	DC5V																						
使用周囲温度	-10℃~+50℃																						
質量	約50g																						
音圧	警報音: 約90dB(前方1mにて) 発報音: 約65dB(前方1mにて)																						
接点構成	面切																						
動作方式	押し																						
保護カバー	オレンジ																						
取付枠	鋼板																						

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレ盤・照明・呼出姿図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-011/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



※特記なきシンボルは下記による。

電 灯

- ⊙ 天井埋込熱線センサー親器 (WTK24818同等品)
- ⊙ 天井埋込熱線センサー子器 (WTK29129同等品)
- ◆RAS0 壁付熱線センサー親器 (WTK3481 (フット付) 同等品)
- ◆RAS1 壁付熱線センサー子器 (WTK3911 (フット付) 同等品)
- ◆SL 操作ユニット 1 回路用 (WTC5820W同等品)
- キー付ガードプレート (WTC7871K同等品)

※特記なき配管配線は下記による。

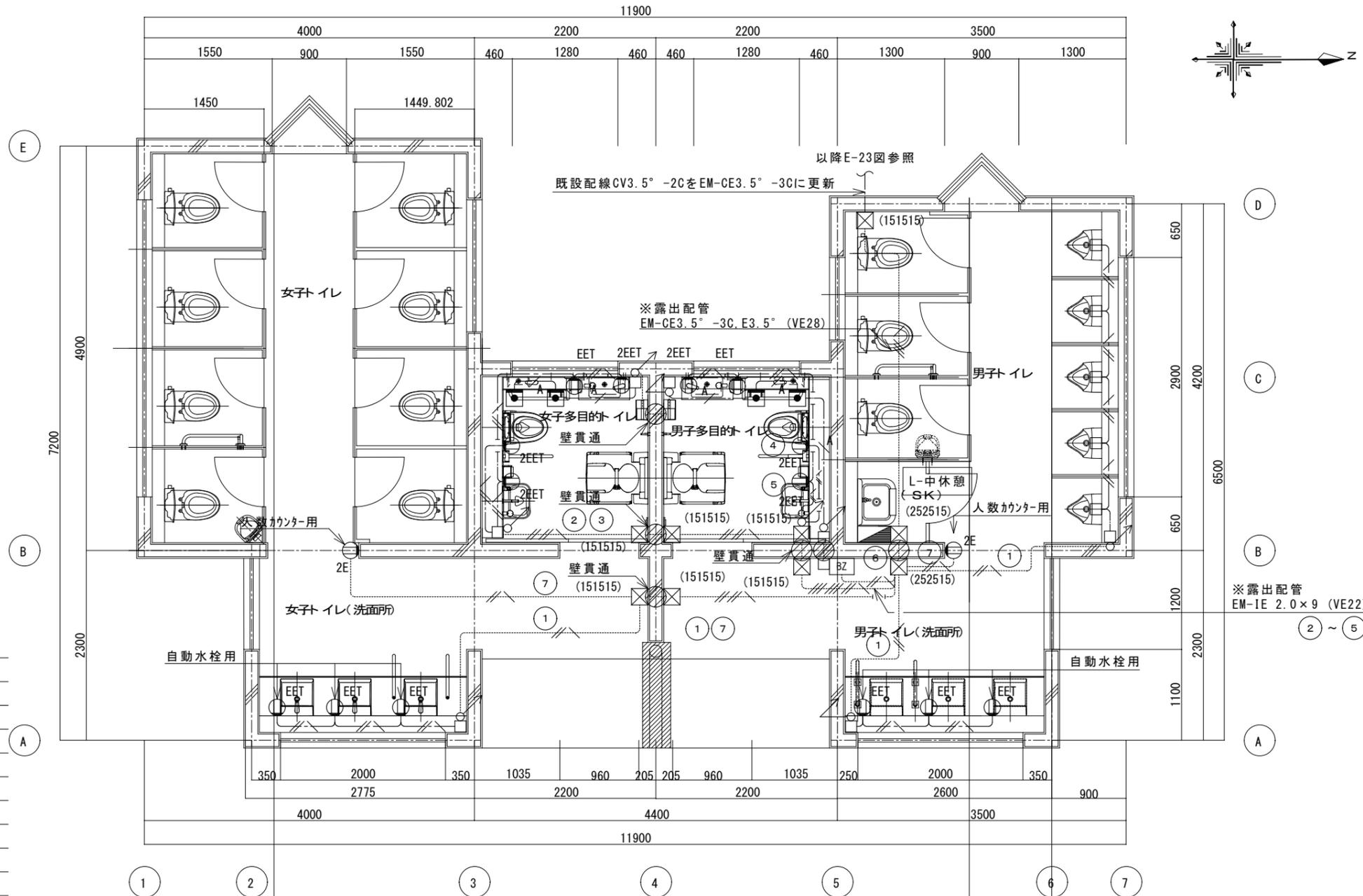
電 灯

- EM-EEF 2.0-2C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (天井内)
- EM-EEF 2.0-3C (PF22) (土間)
- EM-EEF 1.6-2C (天井内)

立上げ立下げは配管にて保護する。

中央休憩所トイレ平面図 S=1/30

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレ照明
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-012/020
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社 資格者氏名 小林 孝宏 登録番号 321076 所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号



※特記なきシンボルは下記による。

コンセント

⓪EET	埋込コンセント (2P15A×1 接地極 接地端子付)
⓪2E	〃 (2P15A×2 接地極付)
⓪2EET	〃 (2P15A×2 接地極 接地端子付)

呼出

⓪BZ	警報ランプ付プザー (屋外用) (EA5501同等品)
■	非常用埋込押釦 (プレート共) (WN4500+WN65039同等品)

※特記なき配管配線は下記による。

コンセント

---	EM-EEF 2.0-3C	(隠ぺい)
---	EM-IE 2.0×3	(VE16) (露出)
---	EM-IE 2.0×5	(VE16) (露出)

呼出

---	EM-AE 1.2-2C	(隠ぺい)
---	EM-AE 1.2-2C	(VE16) (露出)

中央休憩所トイレ平面図 S=1/30

※特記なきシンボルは下記による。

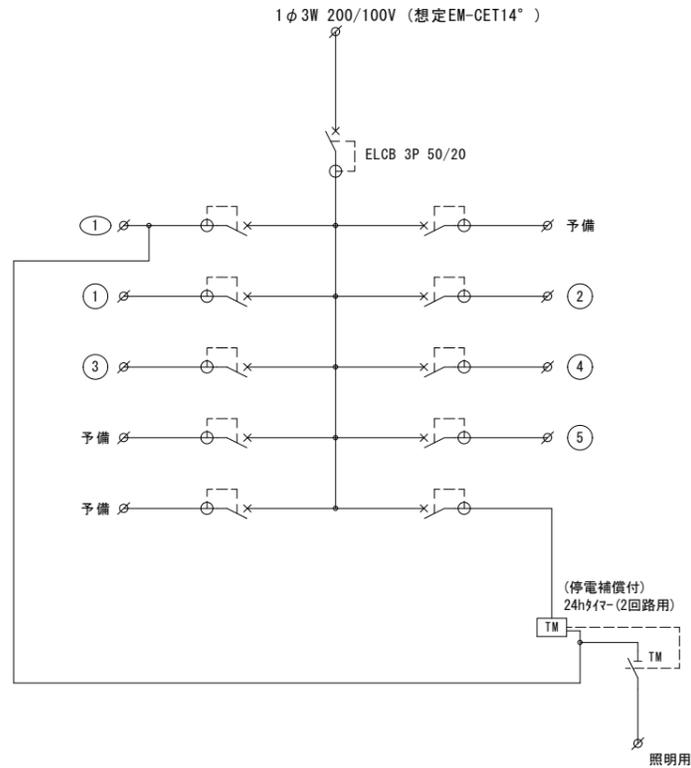
ブルボックス

⓪(151515)	VE 150×150×150
⓪(252515)	VE 250×250×150
⓪(151515WP)	VE 150×150×150 (防水型)
⓪(252515WP)	VE 250×250×150 (防水型)

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレコンセント・呼出
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-013/020
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S総合設計株式会社 本社
	小林 田中 松岡 永井	資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

屋内壁掛型（露出）

L-庭園西



①	照明回路	175.0 VA
①	コンセント回路	20.0 VA
②	コンセント回路	1050.0 VA
③	コンセント回路	706.0 VA
④	呼出用	100.0 VA
⑤	人数カウンター用	100.0 VA

※盤ボックスは既製品利用とする。

照明器具 姿図

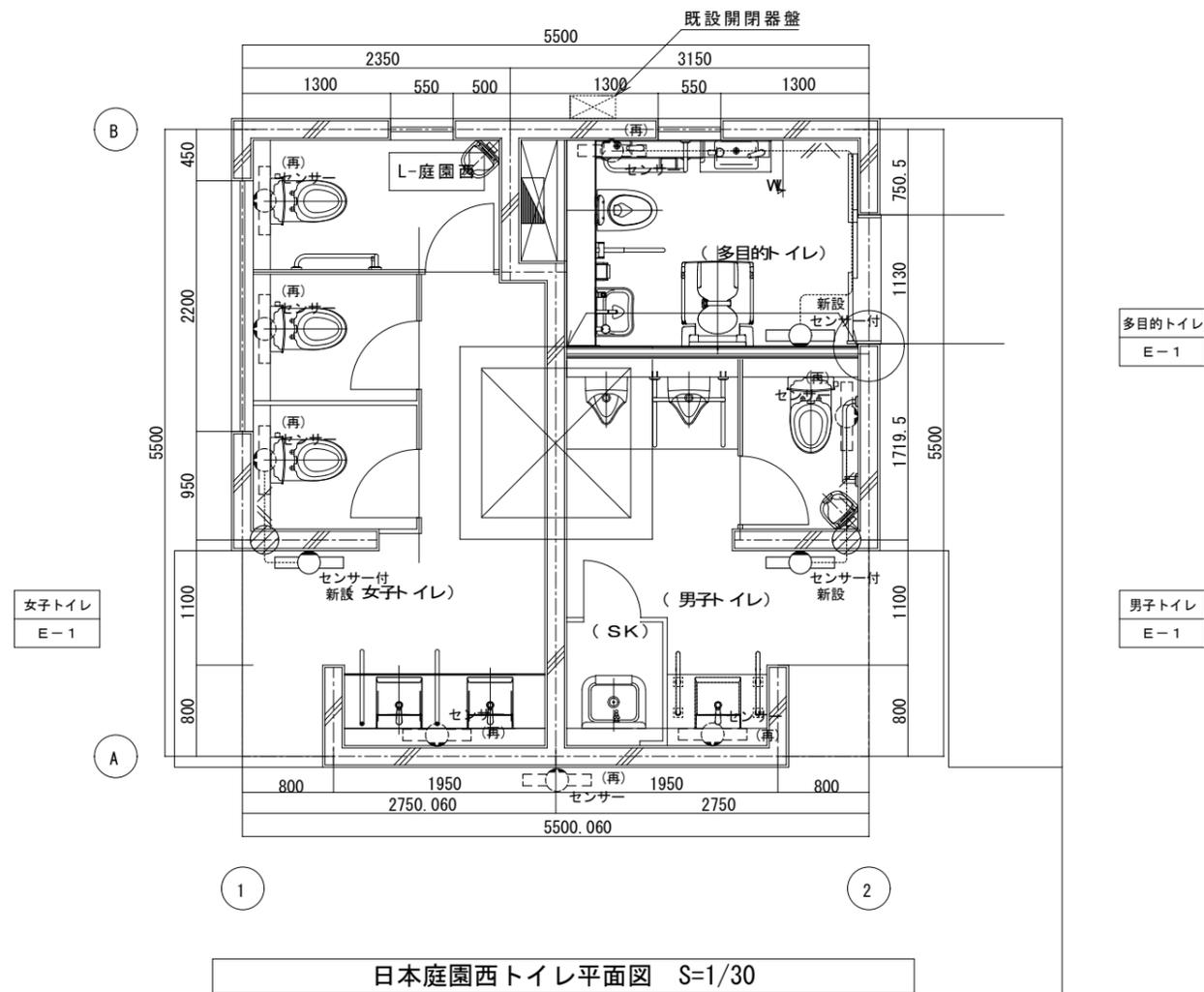
E	E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
光源	LED20型	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	
器具電圧	100~200V	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	
器具型式	センサ付ブラケット	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	
備考	防湿型・防雨型 1450 lm	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	
91.1 lm/w (15.9W)			(HF16W×1相当) (熱線センサー付)								
【参考】LEDB-20952YN-LD9 同等品											
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
光源	-	-	光源	-	-	光源	-	-	光源	-	
器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	-	器具電圧	-	
器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	-	器具型式	-	
備考	-	-	備考	-	-	備考	-	-	備考	-	
公共型番											

『各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具-第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載』

呼出機器 姿図

BZ	警報ランプ付プザー（屋外用）（AC100V）	非常用埋込押釦（プレート共）	
定格電圧 AC100V 50/60Hz 消費電力 動作時: 5W 待機時: 1W 操作電圧 DCSV 使用周囲温度 -10℃~+50℃ 質量 約50g 音圧 警報音: 約90dB(前方1mにて) 発報音: 約65dB(前方1mにて) 【参考】EA5501同等品	接点構成 開切 動作方式 押し 保護カバー オレンジ 取付枠 鋼板 【参考】WN4500+プレートWN65039同等品		

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレ盤・照明・呼出姿図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NO SCALE
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-014/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



女子トイレ
E-1

多目的トイレ
E-1

男子トイレ
E-1

日本庭園西トイレ平面図 S=1/30

※特記なき配管配線は下記による。

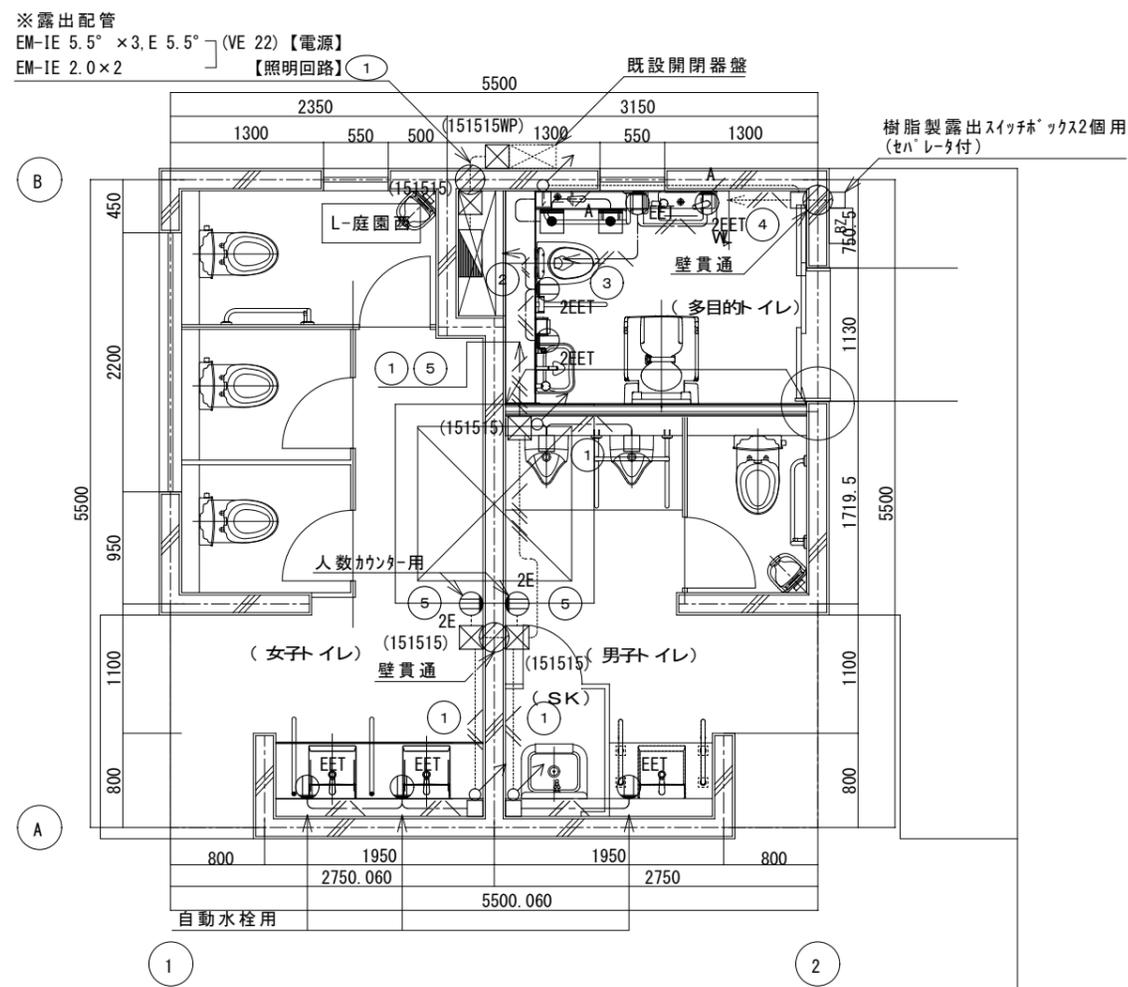
電 灯

EM-EEF 1.6-3C (VE22) (露 出)

立上げ立下げは配管にて保護する。

※図中(再)と記入されている器具は全て取外し清掃後、再使用する。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレ照明
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-015/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



日本庭園西トイレ平面図 S=1/30

※特記なきシンボルは下記による。

コンセント	
⓪ _{EET}	埋込コンセント (2P15A × 1 接地極 接地端子付)
⓪ _{2E}	〃 (2P15A × 2 接地極付)
⓪ _{2EET}	〃 (2P15A × 2 接地極 接地端子付)
呼出	
ⓑZ	警報ランプ付プザー (屋外用) (EA5501同等品)
■	非常用埋込押釦 (プレート共) (WN4500+WN65039同等品)

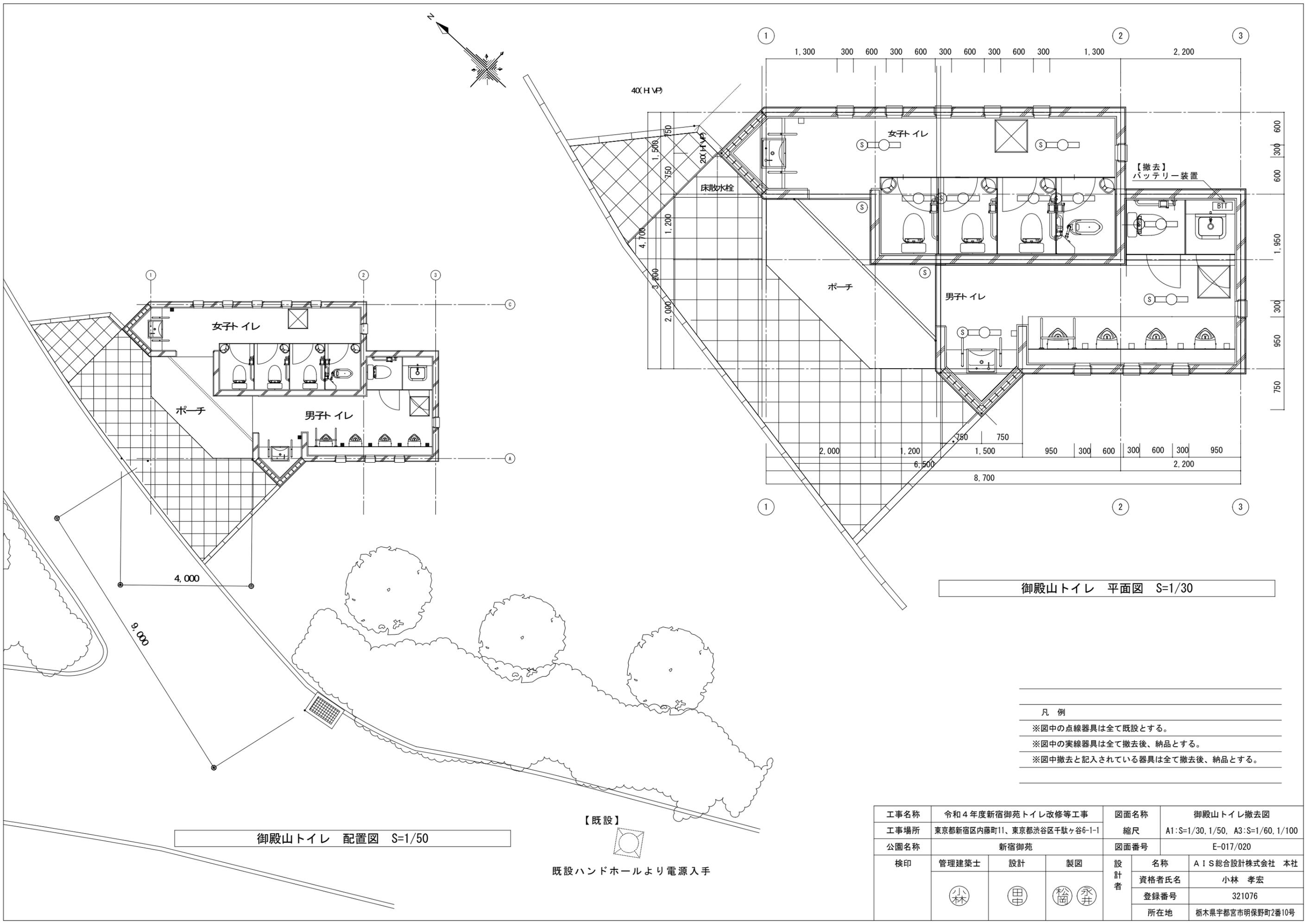
※特記なき配管配線は下記による。

コンセント	
---	EM-EEF 2.0-3C (隠ぺい)
---	EM-IE 2.0 × 3 (VE16) (露出)
---	EM-IE 2.0 × 5 (VE16) (露出)
呼出	
---	EM-AE 1.2-2C (隠ぺい)
---	EM-AE 1.2-2C (VE16) (露出)

※特記なきシンボルは下記による。

ブルボックス	
☒(151515)	VE 150 × 150 × 150
☒(252515)	VE 250 × 250 × 150
☒(151515WP)	VE 150 × 150 × 150 (防水型)
☒(252515WP)	VE 250 × 250 × 150 (防水型)

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレコンセント呼出
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, A3:S=1/60
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-016/020
検印	管理建築士	設計	製図
	⓪ _{小林}	⓪ _{田中}	⓪ _{松岡} ⓪ _{永井}
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	



御殿山トイレ 平面図 S=1/30

- 凡例
- ※図中の点線器具は全て既設とする。
 - ※図中の実線器具は全て撤去後、納品とする。
 - ※図中撤去と記入されている器具は全て撤去後、納品とする。

御殿山トイレ 配置図 S=1/50

【既設】
既設ハンドホールより電源入手

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ撤去図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, 1/50, A3:S=1/60, 1/100
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-017/020
検印	管理建築士	設計	設計者 名称 A I S 総合設計株式会社 本社 資格者氏名 小林 孝宏 登録番号 321076 所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号
	小林	田中	
	松岡	永井	



【既設】
トイレ呼出警報用
CVV2° -6C (地中)

※既設幹線接続替えの為撤去
管理棟CV22° -3C⇒既存トイレ用CV5.5° -2C
ハンドホール内の接続部よりCV5.5° -2C撤去

【既設】

【既設】

【撤去】
既設CV5.5° -2C撤去
(既設FEP30内)

【既設】

【撤去】
既設配線撤去(ハンドホールまで)

【撤去】
CV3.5° -2C
(架空配線)

西休憩所トイレ

【撤去】
既設トイレ呼出装置

【撤去】
既設分電盤

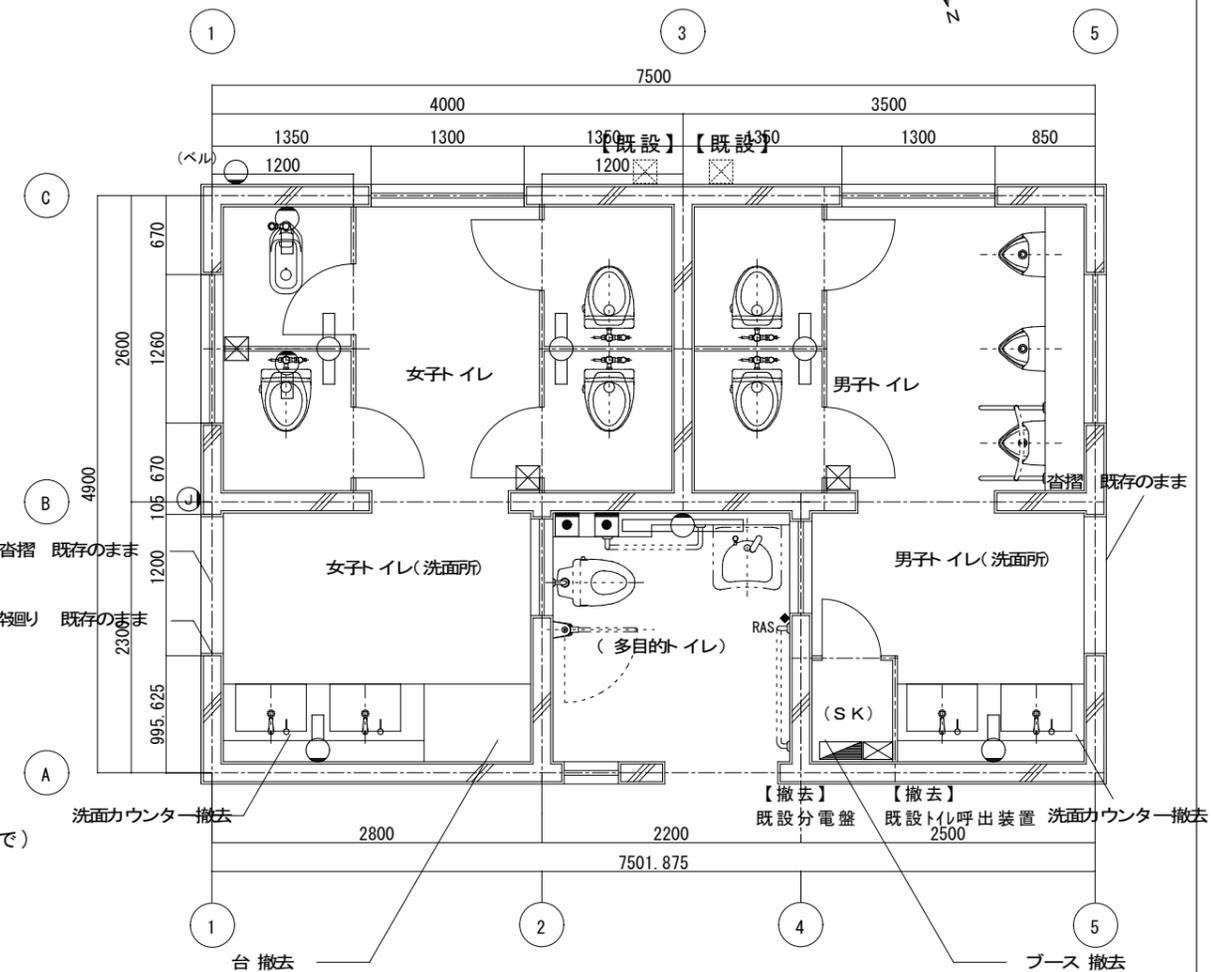
既設ソーラー外灯
【既設】

既存のまま

外灯撤去

広水栓・水飲み場撤去
(別途工事)

西休憩所トイレ 配置図 S=1/50

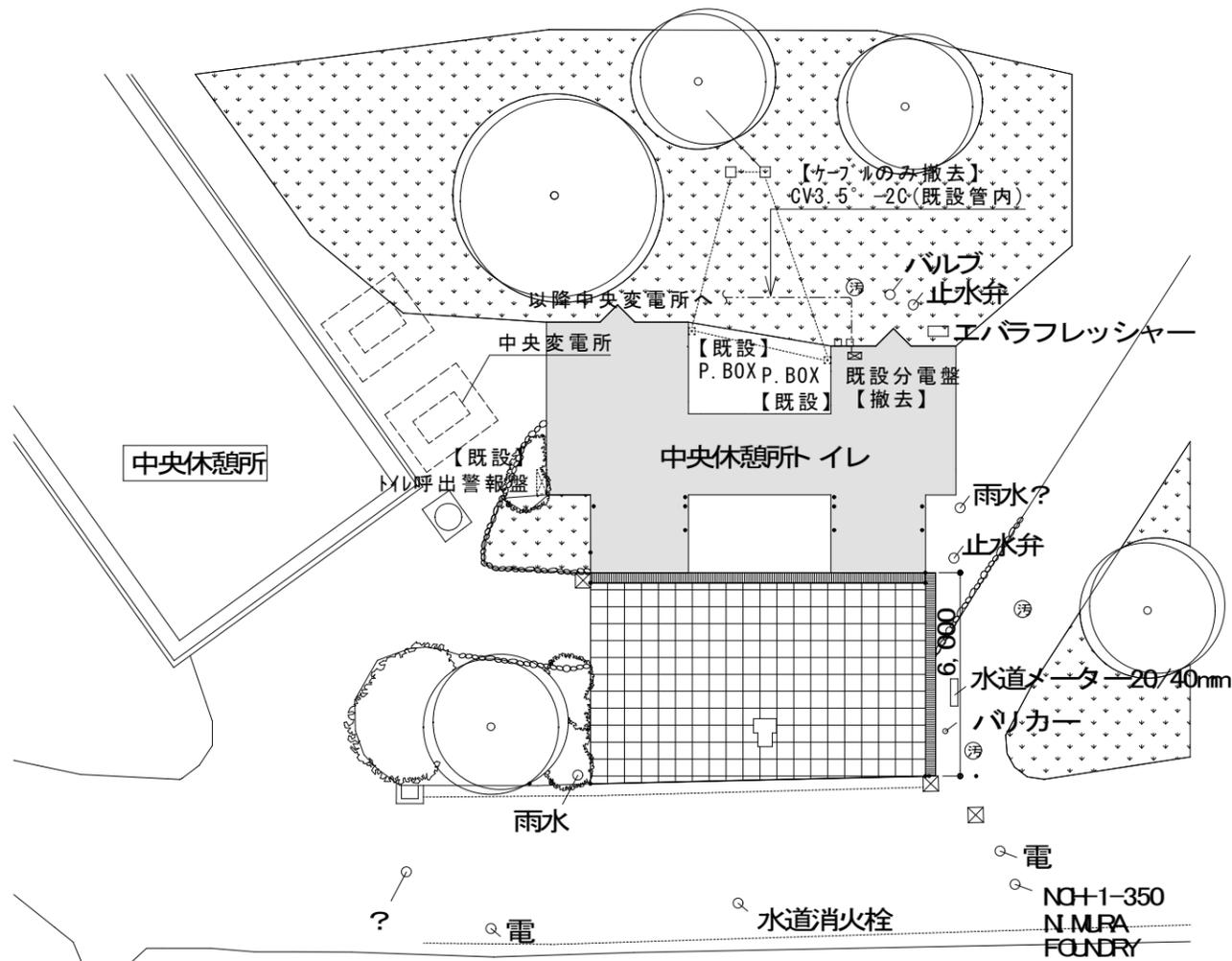
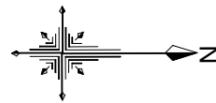


西休憩所トイレ平面詳細図 S=1/30

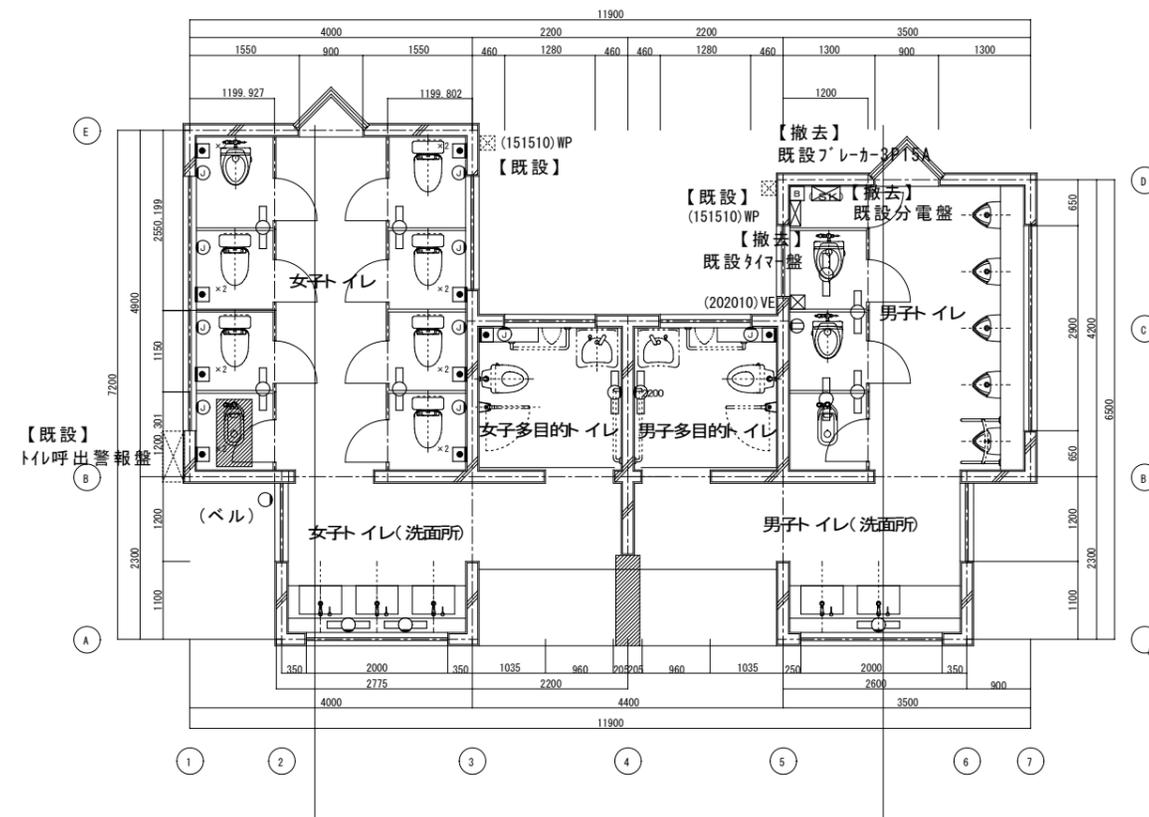
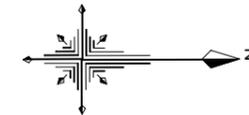
凡例

- ※図中の点線器具は全て既設とする。
- ※図中の実線器具は全て撤去とする。
- ※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレ撤去図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, 1/50, A3:S=1/60, 1/100
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-018/020
検印	管理建築士 設計 製図	設計者	名称 A I S 総合設計株式会社 本社 資格者氏名 小林 孝宏 登録番号 321076 所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号
	小林 田中 松岡 永井		



中央休憩所トイレ配置図 S=1/100

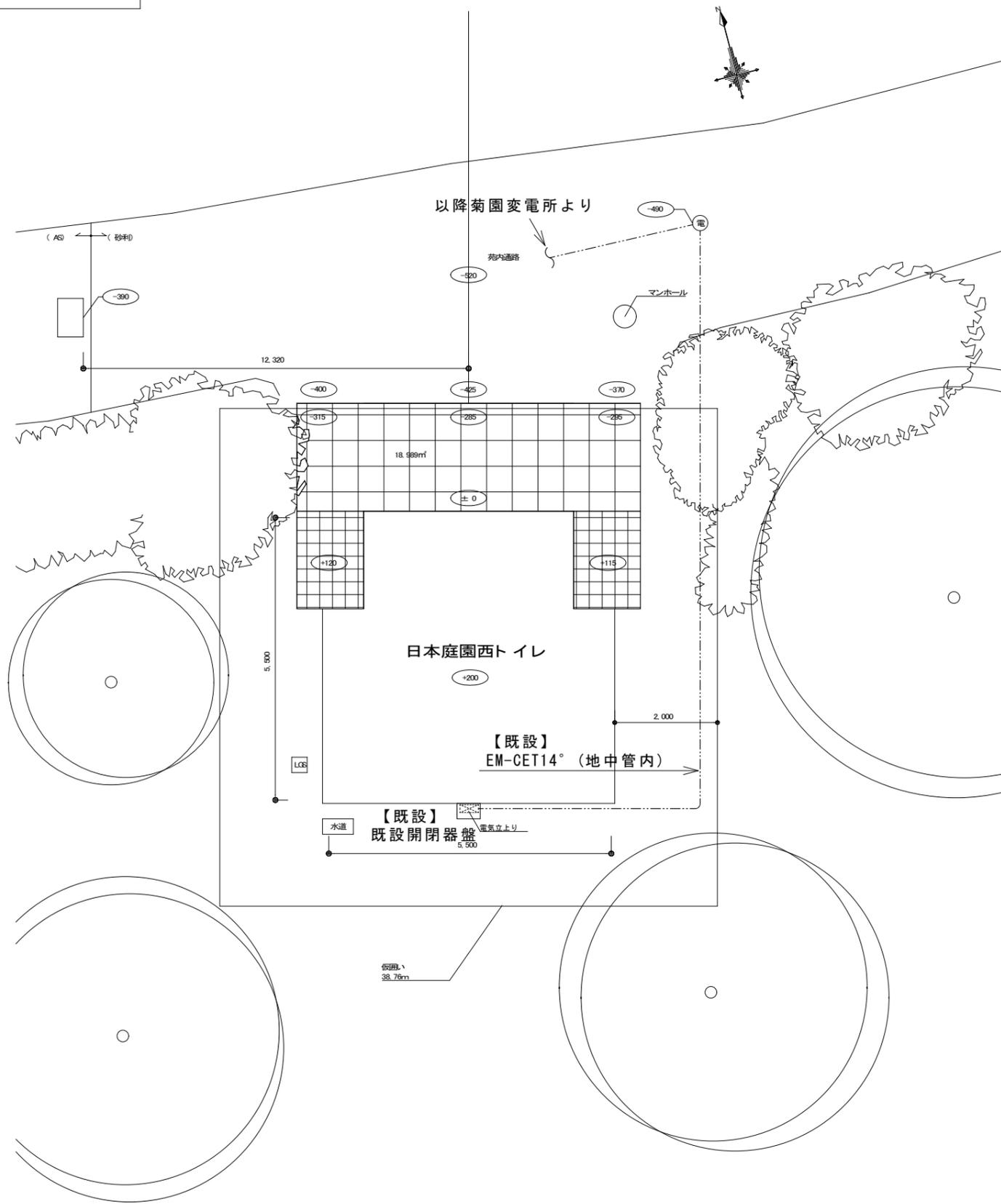


中央休憩所トイレ平面図 S=1/50

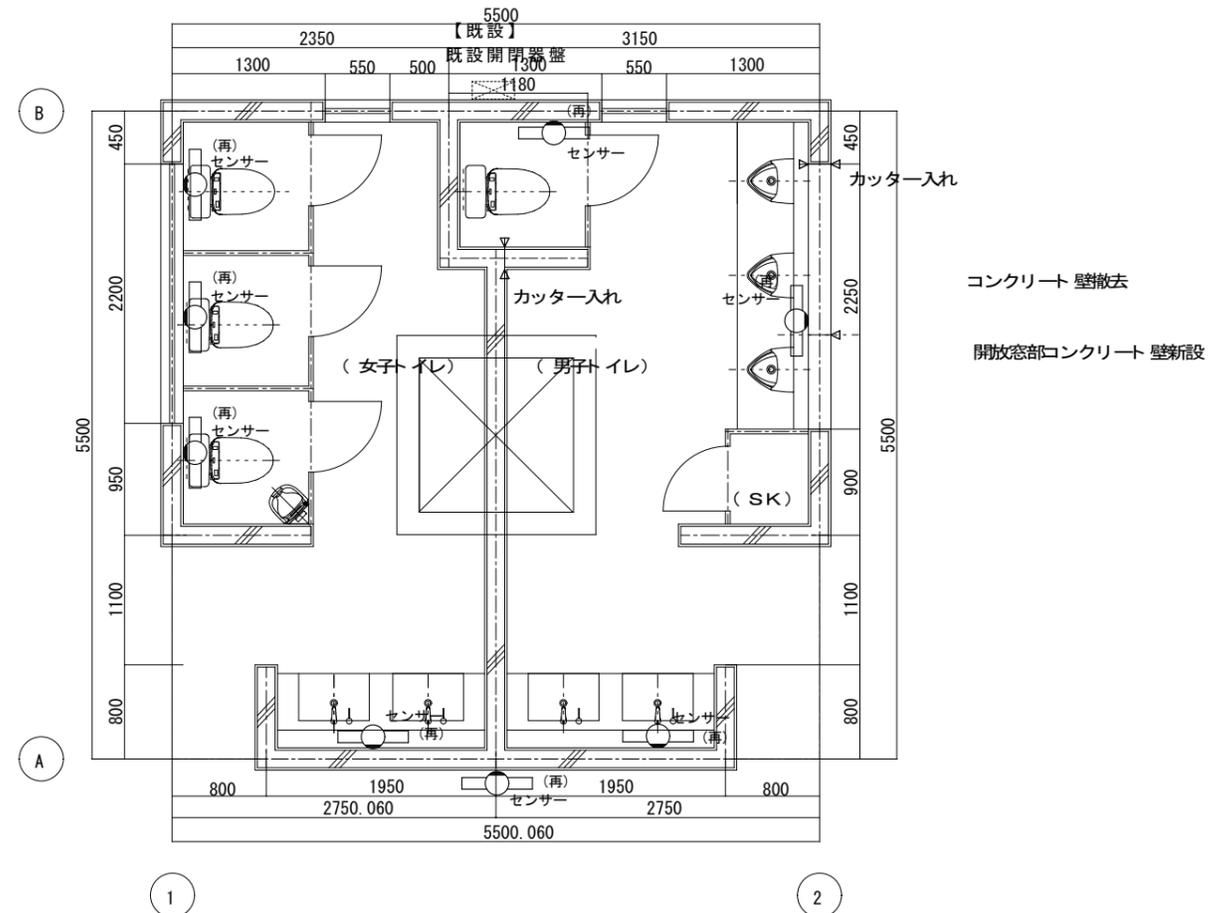
- 凡例
- ※図中の点線器具は全て既設とする。
 - ※図中の実線器具は全て撤去とする。
 - ※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレ撤去図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/50, 1/100, A3:S=1/100, 1/200	
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-019/020	
検印	管理建築士	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
	設計		資格者氏名	小林 孝宏
	製図		登録番号	321076
			所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

改修前



日本庭園西トイレ配置図 S=1/50



日本庭園西トイレ平面図 S=1/30

- 凡例
- ※図中の点線器具は全て既設とする。
 - ※図中(再)と記入されている器具は全て取外し清掃後、再使用する。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレ撤去図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	A1:S=1/30, 1/50, A3:S=1/60, 1/100
公園名称	新宿御苑	図面番号	E-020/020
検印	管理建築士	設計	設計者 名称 A I S 総合設計株式会社 本社 資格者氏名 小林 孝宏 登録番号 321076 所在地 栃木県宇都宮市明保野町2番10号
	小林	田中	
	松岡	永井	

令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事 機械設備工事特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1
2. 建物概要

建物名称	主要構造等	延べ面積 (㎡)	防火対象区分
御殿山トイレ	木造 1階建 (地下 階 塔屋 階)	77.11㎡	

3. 工事種目 (●印の付いたものを適用する)

工 事 種 目	建 物 名 称				
	御殿山トイレ				屋外
空調調設備	○	○	○	○	○
換気設備	●	○	○	○	○
排煙設備	○	○	○	○	○
自動制御設備	○	○	○	○	○
衛生器具設備	●	○	○	○	○
給水設備	●	○	○	○	○
排水設備	●	○	○	○	○
給湯設備	○	○	○	○	○
消火設備	○	○	○	○	○
厨房設備	○	○	○	○	○
ガス設備	○	○	○	○	○
排水処理設備	○	○	○	○	○
雨水利用機器	○	○	○	○	○
撤去工事	●	○	○	○	○

4. 設備概要 (●印の付いたものを適用する)

方式及び種類	設備概要
空調調和方式	○空調調和 ○暖房 ○冷房 ○ダクト方式 ○パッケージ方式 ○ファンコイルユニット方式(○セントラル ○ゾーン) ○放射器方式(○蒸気 ○温水) ○ ●主要熱源機器
自動制御方式	○電気式 ○デジタル式 ○電子式
換気方式	○自然 ●機械(○第一種 ○第二種 ●第三種)
排煙方式	○自然 ○機械
給水方式	●上水 ○井水 ●水道直結式 ○高置タンク式 ○加圧給水式(○圧カタンク ○加圧ポンプ ○)
排水方式	建物内汚水、雑排水 ○分流式 ○合流式 屋外汚水、雑排水 ○分流式 ○合流式 処理方式及び放流先 ●汚水 ○浄化槽(○合併処理 ○) (○新設 ○既設) ●下水道管 ○ ●雑排水 ○浄化槽(○合併処理 ○) (○新設 ○既設) ●下水道管 ○雑排水処理槽(○新設 ○既設) ○浸透槽(○新設 ○既設) ○構内排水溝(又は排水管) ○ ○雨水 ○下水道管 ○道路側溝 ○構内排水溝(又は排水管) ○
給湯方式	○湯沸式(○瞬間式 ○貯湯式(一般用) ○貯湯式(飲料用)) ○中央式
消火設備の種類	○屋内消火栓 ○屋外消火栓 ○スプリンクラー ○不活性ガス消火(ガス種類) ○泡消火 ○粉末消火 ○連続送水管 ○連続散水 ○
ガス設備の種類	○都市ガス ガス種類 13A ガス事業者() ○燃費ガス事業 ガス種類 LP6 ガス事業者() ○液化石油ガス

II 工事仕様

1. 共通仕様

設計書、図面、特記仕様書、現場説明書(質問回答書を含む)に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁官務部監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「標準」という)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「改修標準」という)及び公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和4年版)(以下「標準図」という)に準拠するものとし、優先順位は次による。

- (1) 質問回答書(2)から(5)に対するもの
- (2) 現場説明書
- (3) 特記仕様書
- (4) 図面及び設計書
- (5) 標準、改修標準及び標準図

また、公共住宅工事においては上記に加え、公共住宅事業者等連絡協議会編纂の公共住宅建設工事共通仕様書(平成28年度版)(以下「公共性」という)及び公共住宅改修工事共通仕様書(初版)(以下「改修公共性」という)に準拠するものとし、優先順位は次による。

- (1) 質問回答書(2)から(5)に対するもの
- (2) 現場説明書
- (3) 特記仕様書
- (4) 図面及び設計書
- (5) 標準、改修標準及び標準図
- (6) 公共性及び改修公共性
- (7) 機材の品質・性能基準(平成26年度版)

2. 特記仕様

※は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたもの、特記事項は●印のついたものを適用する。

項 目	特 記 事 項																																																	
●一般共通事項	① 工事実績情報サービス(CORINS)への登録 受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注変更訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督職員の確認を受けた上、次に示す期間内に登録機関へ登録申請を行う。ただし、期間には、行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日含まない。なお、変更時と完成時の間が10日間を超えない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。 (1) 工事受注時 契約締結後 10日以内 (2) 登録内容の変更時 変更契約締結後 10日以内 (3) 工事完成時 工事完成後 10日以内 なお、変更登録は、工期、技術者及び工事担当者等に変更が生じた場合に行う。また、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間を超えない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。																																																	
	2 別契約の関連工事 別契約の施工と密接に関連する工事との取扱いについては別表-1による。機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。																																																	
	3 実施工程表 概成工期の明記に努めること。																																																	
④ 工事の記録	工事写真の整備は国土交通省大臣官庁官庁官務部監修「工事写真撮影ガイドブック(機械設備工事編)」によるほか、監督職員の指示による。																																																	
5 電気保安技術者	○適用する ○適用しない																																																	
6 条件明示項目	○施工時間 ○																																																	
⑦ 発生材の処理等	[発生土] ●JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ○構内(建物周り)敷出し ○構内指示の場所に敷出し ●構内指示の場所に堆積() ○構外指示の場所に堆積() ○構外搬出適切処理 [発生土以外の物] ○引渡しを要するものは(○ ○ ○)とする。 ○特別管理産業廃棄物は(○ ○ ○)とする。 ○再生資源化を図るものは(○ ○ ○)とする。 ●引渡しを要するもの以外は構外搬出適切処理とする。 上記に指定されていないものは、標準仕様書(機械設備工事編)第1編1.3.9及び「建設廃棄物処理指針」(平成22年版)によるほか、下記により構外に搬出し適切に処理する。 1.建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に添付して各都府県に提出すること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実態調査書及び再生資源利用促進実施書を作成し、電子データとともに提出する。なお、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。 2.建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を提出すること。 3.建設副産物の処分にあたって、排出事業者(元請業者)は処理業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。 なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に、収集運搬業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。 4.建設副産物処理完了後速やかに「建設副産物処理報告書」を作成し、監督職員に提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料(受け入れ伝票、写真、位置図、経路図等)を提示し確認を受けること。 5.建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票(マニフェスト)」の交付されたもの及び回収した各票を監督職員に提示し確認を受けること。 なお、回収したマニフェストについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律を踏まえて適切に保存すること。																																																	
⑧ 建設リサイクル法	「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(以下「建設リサイクル法」という。)」に定める対象建設工事に該当する場合は、建設リサイクル法に基づき特定建設資材の分別処理及び再資源化の実施について、適正な措置を講ずるとともに、分別処理再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、監督職員に報告すること。																																																	
⑨ 機材の品質等	(1) 本工事に使用する機材等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、同等品等を使用願を監督職員に提出し承諾を受ける。 なお、同等品の中で、一般社団法人公共建築協会編纂「建築材料設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」に記載されている製造所の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと取扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。 (2) 機材の承認図の作成は国土交通省大臣官庁官務部監修「機械設備工事機材承認図様式集」によるほか、監督職員の指示による。 (3) 機材の能力、容量等は設計図書に定める数値以上とする。ただし電流値、燃料消費量、圧力損失等は原則として設計図書に定める数値以下とする。																																																	
10 耐震措置	設備機器の固定は、独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 (1) 設計用鉛直地震力 機器の重量[kN]に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平地震度は、次による。 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">設置場所</th><th colspan="2">○特定の施設</th><th colspan="2">○一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr></thead><tbody><tr><td>上層階</td><td>機器 2.0 1.5 1.5 1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>屋上及び塔屋</td><td>地震支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>水槽類(※) 2.0 1.5 1.5 1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>中間階</td><td>機器 1.5 1.5 1.5 1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>地階・1階</td><td>機器 1.0 0.6 0.6 0.4</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ※：水槽類には、オイルタンク等を含む。 重要機器は次のものを示す。 ○給水装置 ○排水装置 ○換気機器 ○空調機器 ○熱源機器 ○防災設備 ○監視制御設備 ○危険物貯蔵装置 ○火を使用する設備 ○避難経路上に設置する機器 上層階の定義は次による。 2~6階建以下の場合は最上層、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階 (2) 設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	設置場所	○特定の施設		○一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	機器 2.0 1.5 1.5 1.0				屋上及び塔屋	地震支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5					水槽類(※) 2.0 1.5 1.5 1.0				中間階	機器 1.5 1.5 1.5 1.0					水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6				地階・1階	機器 1.0 0.6 0.6 0.4					防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6					水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6			
設置場所	○特定の施設		○一般の施設																																															
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																														
上層階	機器 2.0 1.5 1.5 1.0																																																	
屋上及び塔屋	地震支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5																																																	
	水槽類(※) 2.0 1.5 1.5 1.0																																																	
中間階	機器 1.5 1.5 1.5 1.0																																																	
	水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6																																																	
地階・1階	機器 1.0 0.6 0.6 0.4																																																	
	防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6																																																	
	水槽類(※) 1.5 1.0 1.0 0.6																																																	
⑪ 施工計画調査	改修標準仕様書1.5.1及び1.5.2及び下記による。 ○本工事 ○別途 調査項目 ○既存資料調査 ○ 調査範囲 ○図示 ○ 調査方法 ○図示 ○ ●はつり工事は、事前に走査型地味調査を行い、監督職員に報告を行う。																																																	
12 技能士	○配管施工(配管工事) ○建築板金施工(ダクト製作及び取付け) ○熱絶縁施工(保温工事) ○冷凍・空調調和機器工(冷凍空調機器の据え付け)																																																	
⑬ 完成図	提出部数 原図版製本 ()部 縮小版(A3)製本 (2)部																																																	
⑭ 施工図等の取り扱い	施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。																																																	
⑮ 保全に関する資料	提出する。 公共住宅工事においては次のものを提出する。 ○住戸内取付け機器の取扱説明書(各住戸毎作成) ○保全指導書(共用部分)																																																	
⑯ 機織その他	○機器等の取扱い方法及び重要な定期点検項目を書いた取扱説明書を設置する。 表示内容は監督職員の指示による。																																																	
⑰ 電子納品	電子納品運用に関するガイドライン(第10版)による。 設計CADデータの貸与 ●有 ○無 貸与するCADデータを該当工事における施工図または完成図の作成のため以外には使用してはならない。 書面における署名及び捺印の取り扱いは、監督職員との協議による。																																																	

⑱ ゴム製品等の品質確認方法について	本工事に東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、「ゴム製品等」という。)を使用する場合には、受注者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と書面、人事面で関係がない者)によって作成されたゴム製品等の品質を証明する書類を事前に監督職員に提出し、確認を受けるものとする。 なお、第三者による品質証明書類を監督職員に提出し、確認を受けた場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に、受注者の瑕疵担保責任が免責されるものではない。
⑲ 化学物質を発散する建築材料等	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所定の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 (1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボードその他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 (2) 保溫材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びステレンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 (3) 接着剤はフルオール・エポキシ樹脂系及びフルオール・エポキシ樹脂系を含有しない難燃性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 (4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 (5) 上記(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。なお、ホルムアルデヒドを発生しないものは発散量が規制対象外のもの、ホルムアルデヒドの発散量が極めて少ないものとは発散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、第三種のものを採用するものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ア JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 イ 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ウ 下記表示のあるJAS規格品 (ア) 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 (イ) 接着剤等不使用 (ウ) 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを発生しない材料使用 (エ) ホルムアルデヒドを発生しない塗料等使用 (オ) 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを発生しない塗料等使用 第三種 ア JIS及びJASのF☆☆規格品 イ 建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 ウ JISのE0規格品 エ JISのF0規格品
⑳ 調査試験に対する協力	1. 受注者は、発注者自ら又は発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の指示によりこれに協力しなければならない。 2. 受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には次の各号に掲げる協力をしなければならない。 (1) 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 (2) 調査票等提出した事業所が発注者が、事後に訪問して行う調査指導の対象となった場合には、その実施に協力しなければならない。 (3) 正確な調査票等の提出が行われるよう、労働基準法に従い就業規則を作成するとともに資金台帳を複製保存する等、日頃より使用している現場労働者の資金時間管理を適切に行わなければならない。 (4) 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者(当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。
㉑ 火災保険等	火災保険、建設工事保険、組立保険又は土木工事保険等のうち、1以上加入する。契約期間の始期は材料(仮設、型枠材を除く)搬入時以前とし、終期は工事目的物(分離発注においては、引き渡し後最長で工事目的物の引き渡しの翌日までとする。建築契約の締結後、その証券の写しを監督職員に速やかに提出する。
㉒ 下請負人の選定及び工事材料の選定	受注者は、下請負契約を締結する場合、当該契約の相手方を県内に本店を有する者の中から選定するよう努めること。 受注者は、県内で産出、生産又は製造される資材等の規格品質等が本設計の仕様と適合すると認められる場合は、優先して採用するよう努めること。
㉓ 交通安全管理	受注者は、栃木県公安委員会が定める路線(平成21年9月30日栃木県公安委員会告示一第44号)の交通誘導等を行う場合は、その現場ごとに交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を1人以上配置しなければならない。
㉔ 環境対策	(1) 騒音振動対策 受注者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「低騒音低振動型建設機械の指定に関する規定」(平成9年建設省告示第1536号)に基づき指定された建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。 (2) 排出ガス対策 受注者は、工事の施工にあたり「建設機械に関する技術指針」別表第3に掲げる建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」(平成3年10月8日付建設省令第246号)に基づき指定された排出ガス対策型建設機械又は同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。 (3) グリーン購入法 受注者は、資材、工法、建設機械又は目的物の使用にあたっては、事業者の特性を踏まえ、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、「国等による環境物品等の調達推進に関する法律(平成12年法律第100号)」「グリーン購入法」という)第10条及び「栃木県生活環境の保全等に関する条例」第63条で定められた「栃木県グリーン調達推進方針」に定められた特定調達品目等の使用を推進するものとする。
㉕ 事故報告	受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が指示する様式(工事事故報告書)で指示する期日までに提出しなければならない。
㉖ 不正給油使用の防止対策	1. 本工事は、地方税法(昭和25年法律第226号)及び特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年5月25日法律第51号)を遵守すること。 2. 本工事で使用し又は使用させる給油使用の車両(資機材等の搬出入車両を含む)並びに建設機械等の燃料には規格(JIS)に合った給油を使用すること。 また、常に給油使用燃料の抜き取り調査を行う場合には、現場代理人がこれに立ち会うなど協力を行うこと。
㉗ 過積載対策	ダンプトラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。 1. 積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。 2. 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。 3. 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。 4. さし積積着車、物品積載装置の不法改造をしたダンプカー及び不表示運搬車に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。 5. 過積載車両、さし積積着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。 6. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし積積着車、不表示車等を土砂等搬運に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。 7. 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。 8. 下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者又は業務に關しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。 9. 1~8のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

㉘ 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置	(1) 環境省が発注する建設工事(以下「発注工事」という。)において、暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査に必要な協力を行うこと。 (2) (1)により警察に通報を行い、捜査に必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。 (3) 発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じるなどの被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。
㉙ 工事の一時中止に係る計画の作成	(1) 契約書第21条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中に提出する工事現場の管理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関する事項、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関する事項及び工事現場の維持管理に関する基本事項を明らかにする。 (2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。
30 住宅瑕疵担保責任法への対応	本工事は「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保に関する法律(平成19年法律第66号)」の対象工事である
●共通工事	① 電動機 換気扇、圧力扇、厨房機器その他これらに類するものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品としてよい。
② 総合調整	●本工事 ○別途 ●初期運転状況の記録 ○風量調整 ○室内外空気の温度の測定 ○室内空気及びじんあいの測定 ○騒音の測定 ○飲料水の硬度の測定(水道法施工規則(昭和32年厚生省令第45号)第10条による水質検査) ○排水の水質測定(建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定される建築物衛生管理基準による) 試験紙、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督員と協議すること。
3 スリーブ	外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブ ●は付き鋼管スリーブ ●鋼管又はビニル管に非加硫チルゴム系止水材を巻き付けて止水するスリーブ
4 配管施工の一般事項	○建築物導入部配管の配管差留(排水及び通気配管を除く) 標準図(建築物導入部の表位吸込配管要領)の(○(a) ○(b) ○(c))による。 埋設配管がビニル管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。 ○建築物エクスパンションジョイント部の配管要領 標準図(建築物エクスパンションジョイント部の配管要領)の(●(a) ○(b))による。 ○さや管ヘッダー配管システム 13mm以下の樹脂管には消音テープ巻きを行う。
5 管の接合	ステンレス鋼管 呼び径65Su以下のステンレス鋼管は協管式メカニカル接合とする。 溶接接合における溶接部の非破壊検査 適用範囲 すべての溶接接合配管(○使用圧力が0.1MPa未満の配管を除く) 突合せ溶接部の検査の種類 ○放射線透過検査(RT) ●浸透探傷検査又は磁粉探傷検査(PI又はMT)
⑥ 勾配、吊り及び支持	電気垂線めつきなどによる防錆処理を施した金具ボルトを切断して吊り用ボルトとして使用する場合は、切断面の面取り及び空気中に露出する側の切断端部の防錆処理を行う。 ステンレス鋼製の吊り金具、Uボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響を考慮する。
⑦ 試験	(1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	特記仕様書(1)
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	NON
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-001/020
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

Table with columns: 項目, 特記事項, 備考. Contains sections for ⑧ 保温工事, ⑨ 換気設備, and ⑩ 給排水衛生設備工事. Includes detailed specifications for insulation, ventilation, and plumbing systems.

Table with columns: 区分, 施工箇所, 保温の種類, 備考. Contains sections for 9 塗装工事, 10 仮設工事, 11 地業工事, 12 コンクリート工事, 13 鋼材工事, and ⑪ 換気設備. Includes specifications for painting, temporary works, site preparation, concrete, steel, and ventilation.

Table with columns: 区分, 施工箇所, 保温の種類, 備考. Contains sections for ⑫ 給排水設備, ⑬ 電気設備, ⑭ 衛生設備, ⑮ 換気設備, and ⑯ 給排水設備. Includes specifications for plumbing, electrical, sanitary, and ventilation systems.

Table with columns: 区分, 施工箇所, 保温の種類, 備考. Contains sections for ⑰ 給排水設備, ⑱ 電気設備, ⑲ 衛生設備, ⑳ 換気設備, and ㉑ 給排水設備. Includes specifications for plumbing, electrical, sanitary, and ventilation systems.

別表-1 他工事との取り合い ●印を適用する。

Table with columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, 塗装工事, 昇降機設備工事. Contains a detailed checklist for construction tasks and their completion status.

Table with columns: 工事名称, 工事場所, 公園名称, 検印, 図面名称, 特記仕様書, 図面番号, 設計者, 名称, 資格者氏名, 登録番号, 所在地. Contains project metadata and contractor information.

Table with 3 columns: Item, Description, and Remarks. It details various construction items like insulation, piping, and ductwork, including specific materials and standards.

Table detailing public housing construction standards for water supply and drainage systems. It includes sections for piping, ductwork, and insulation, with specific material and performance requirements.

Table detailing public housing construction standards for electrical and plumbing systems. It covers items like ductwork, piping, and electrical equipment, including material specifications and safety requirements.

Table detailing public housing construction standards for fire safety and other systems. It includes sections for fire equipment, fire extinguishers, and other safety-related items, with specific material and performance requirements.

Project information table including: 工事名称 (Project Name), 工事場所 (Project Location), 公園名称 (Park Name), 図面名称 (Drawing Name), 改修特記仕様書 (2) (Special Specifications for Renovation), 図面番号 (Drawing Number), 検印 (Seal/Stamp), 管理建築士 (Management Architect), 設計 (Design), 製図 (Drafting), 設計者 (Designer), 名称 (Name), 資格者氏名 (Qualification Holder Name), 登録番号 (Registration Number), 所在地 (Location).



凡例

記号	名称	使用材料
—	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 116 VB (屋内埋設部は、VD)
—HIVP	給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742
—	汚水管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
—	雑排水管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
---	通気管	硬質塩化ビニル管 JIS K 6741 VP
⊕	仕切弁	50A以下管端防食コア付、水道直結部 JIS 10K、その他 JIS 5K
□	給水栓	JWWA規格品
⊙	床排水トラップ	T3A
□	汚水水栓	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	全体配置図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/2500(A1) S=1/5000(A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-005/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去【衛生器具表】

器具名	記号	仕様・付属品	男子トイレ	女子トイレ			合計	備考
大便器		ロータンク、紙巻器	1	3			4	撤去
和風便器		ロータンク、紙巻器		1			1	撤去
小便器		フラッシュ弁	4				4	撤去
洗面器			1	1			2	撤去
洗面カウンター		手すり付	1	1			2	撤去
手洗器								
化粧鏡			1	1			2	撤去
ベビーキープ				4			4	撤去
小便器用手すり			1				1	撤去
掃除用流し			1				1	撤去
散水栓	13-F-12	散水栓ボックス(壁掛)	1	1			2	撤去
床排水トラップ	T3A-50		1	1			2	撤去

新設【衛生器具表】

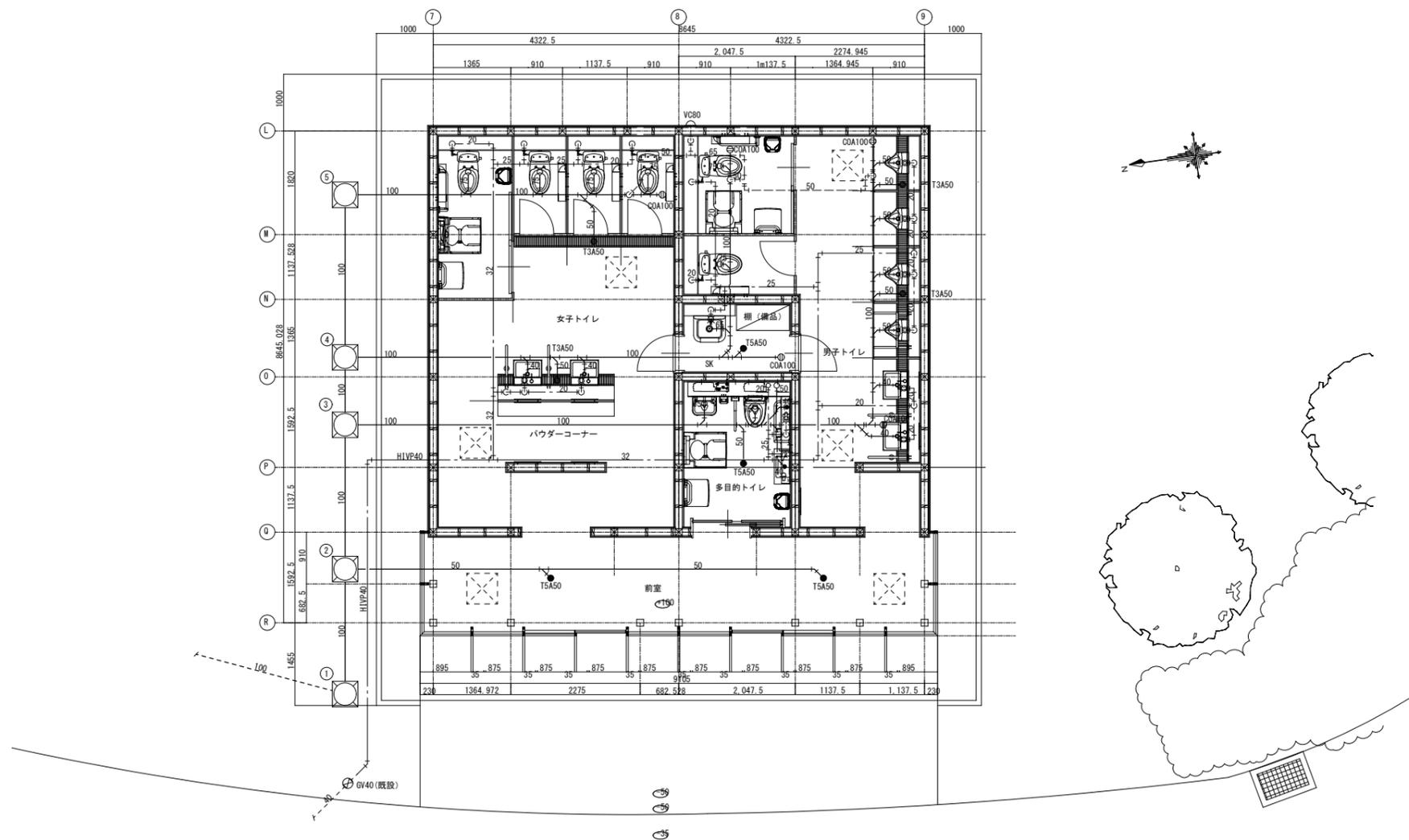
器具名	内容	参考品番	付属品参考品番	消費電力	御殿山					合計	備考	
					男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ	S K	前室			
洋風大便器	災害配慮大便器セット 節水型 タンク式 洗浄暖房便座、オート擬音式	YBC-P112SA	DT-PB150CH CW-PB11F-NE CF-008-1	AC100V 350W	2	4					6	
多機能トイレバック	床置大便器 右勝手 タンク式 オストメイト対応流し 洗面器 手洗器 電気温水器 洗浄便座 化粧鏡	YPTWC-GC101R1A1AWW	CW-PC12-CK-UR-TU KF-3610AS	AC100V 1300W 700W 350W			1				1	
小便器	低リップ壁掛センサー一体 再生水仕様 設備保護洗浄機能付	YU-A51AP		AC100V 8W	4						4	
洗面器	角形洗面器 自動単水栓 水石けん入れ 壁給排水	L-555FCRS	AM-300V1 KF-24EM LF-WN7PCFL SF-10E LF-6L	AC100V 1.3W	2	2					4	
掃除用流し	バック付き壁給水 P型ワンプ	S-202A	LF-7KE-19 SF-20PA-P SF-10E SF-202					1			1	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器(鍵付き・左使用)	KF-67T4L			1	3					4	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器(鍵付き・右使用)	KF-67T4R			1	1					2	
L型手すり	樹脂被覆タイプ	KF-920AE70D12J	KF-D16 x 3		1	1					2	
小便器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-701AEJ	KF-D16x 4		1						1	
洗面器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-312AE70J	KF-D16 X 6		1	1					2	
化粧鏡	457 x 610 防錆 盗難防止タイプ	KF-4560A	A-669-2		2	2					4	
ベビーキープ		AC-BK-F62	KF-D17(1P) x 3		1	1	1				3	
縦型おむつ交換台		AC-OK-F11	KF-D17(1P) x 3		1	1	1				3	
チェンジングボード		AC-CB-01	KF-D3(1P) x 2		1	1	1				3	
床排水トラップ		T3A-50			2	2					4	
床排水トラップ		T5A-50					1	1	2		4	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	御殿山トイレ 新設・撤去 衛生器具表 S=NON		
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺			
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-006/020		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
			 		資格者氏名	小林 孝宏	
					登録番号	321076	
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VB)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	650	450 x 450	インバート	450φ	
②	600	450 x 450	インバート	450φ	
③	550	450 x 450	インバート	450φ	
④	520	450 x 450	インバート	450φ	
⑤	460	450 x 450	インバート	450φ	



工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 給排水衛生設備平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-008/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
登録番号	321076		
所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号		

機器表

●送風機類	名称	記号	形式	設置方法	仕様			電動機			許容騒音値 (dB(A))	台数	系統	備考	
					呼称	m ³ /h	静圧 Pa	相	V	kW					
●斜流送風機	○軸流送風機	FE-1	●斜流 ○軸流	○床置形 ●天井吊形	#3	1250	100	1	100	0.15	4	53	1	男子トイレ	1. ダクト接続用フランジを付属とする。 2. 床置形は標準基礎とする。 3. 電動機の周囲温度は40℃とする。 4. 呼称は参考とする。
		FE-2	●斜流 ○軸流	○床置形 ●天井吊形	#3	1500	100	1	100	0.15	4	53	1	女子トイレ	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

男子トイレ系統	FE-1
排気口	EA
ガラー	建築工事
有効面積	0.12 m ²
風量	1,250 m ³ /h
BOX	600x300x600H

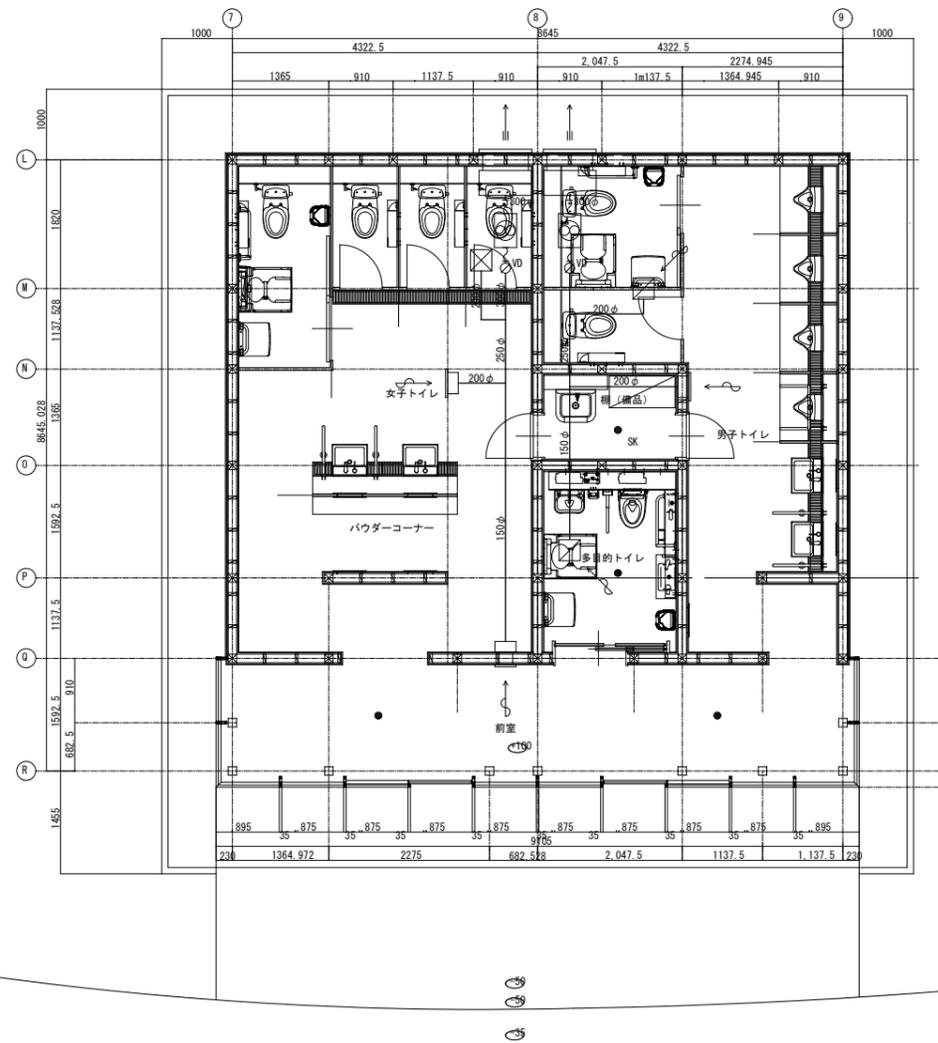
男子トイレ系統	FE-2
排気口	EA
ガラー	建築工事
有効面積	0.14 m ²
風量	1,500 m ³ /h
BOX	600x300x600H

男子トイレ	
吸込口	EA
GVS	300×300
風量	500 m ³ /h
BOX	500x500x350 (内径25 t)

女子トイレ	
吸込口	EA
GVS	300×300
風量	500 m ³ /h
BOX	500x500x350 (内径25 t)

多目的トイレ	
吸込口	EA
GVS	250×250
風量	250 m ³ /h
BOX	450x450x350 (内径25 t)

前室	
吸込口	EA
GVS	250×250
風量	250 m ³ /h
BOX	450x450x350 (内径25 t)



工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ換気設備機器表・平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-009/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去【衛生器具表】

器具名	記号	仕様・付属品	西休憩所			合計	備考
			男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
大便器	VC910	フラッシュ弁、紙巻器	2	3		5	撤去
和風便器	VC717R	フラッシュ弁、紙巻器		1		1	撤去
身障者用大便器		フラッシュ弁、紙巻器			1	1	撤去
ストール小便器	VRU320R	フラッシュ弁	3			3	撤去
洗面器			2	2		4	撤去
洗面カウンター			1	1		2	撤去
手洗器	VL730				1	1	撤去
化粧鏡			2	2	1	5	撤去
跳ね上げ手摺り					1	1	撤去
L型手摺り					1	1	撤去
小便器用手摺り			1			1	撤去
掃除用流し	VNS210		1			1	撤去
散水栓	13-F-12	散水栓ボックス(壁掛)	1			1	撤去
床排水トラップ	T3A-50		2	2	1	5	撤去

新設【衛生器具表】

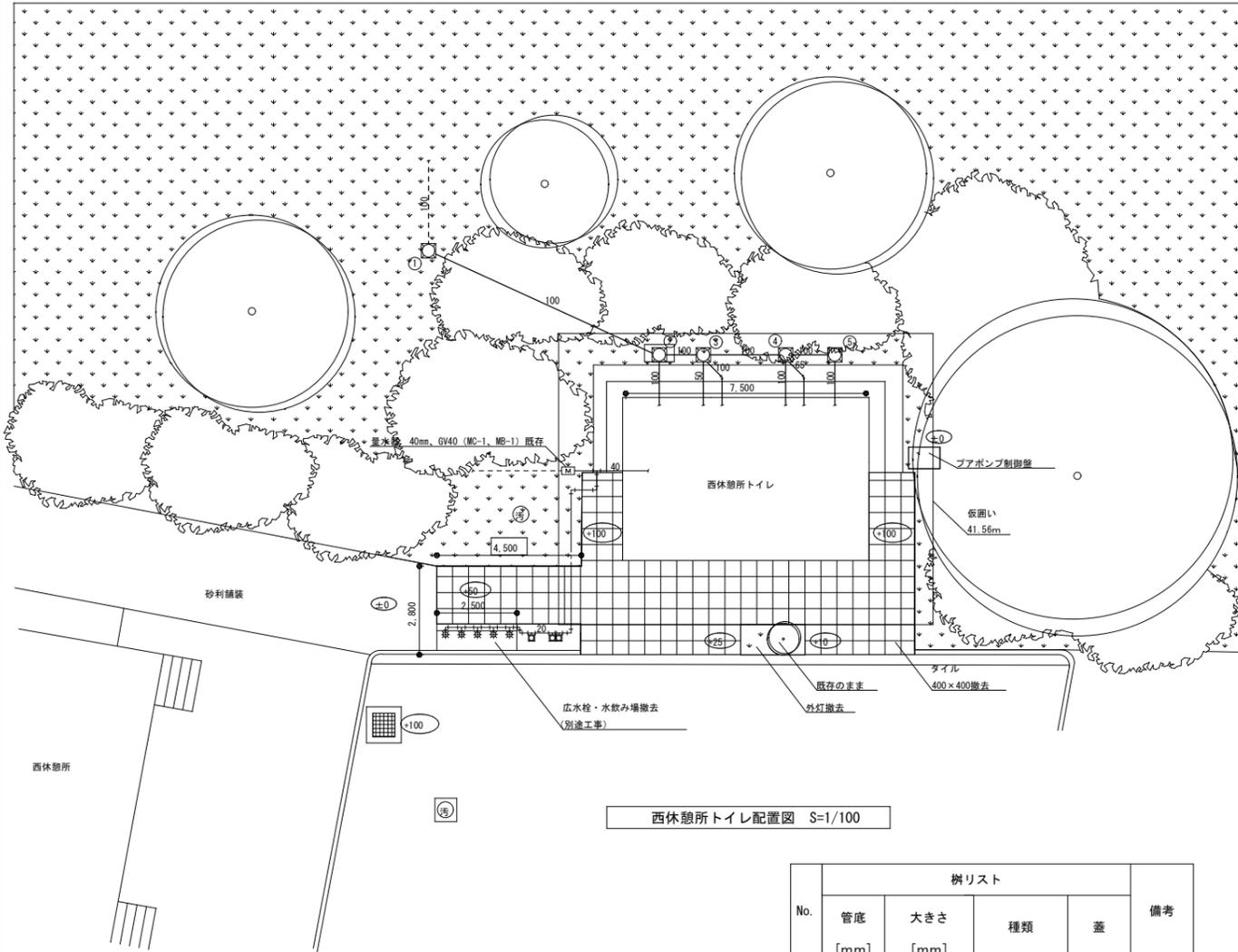
器具名	内容	参考品番	付属品参考品番	消費電力	西休憩所			合計	備考
					男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
洋風大便器	大便器セット 節水型 クイックタンク式 普通便座 フタなし 固定強化ポルト	YBC-P110S	DO-PA150H CF-39CK CF-020-SET		2	4		6	
多機能トイレバック	床置大便器 右勝手 タンク式 オストメイト対応流し 洗面器 手洗器 電気温水器 洗浄便座 化粧鏡	YPTWC-GC101R1A1AWW	CM-PC12-OK-UR-TU KF-3610AS	AC100V 1300W 700W 350W			1	1	
小便器	低リップ壁掛センサー一体 再生水仕様 設備保護洗浄機能付	YU-A51AP		AC100V 8W	3			3	
マーベリナカウンター	ポウルー体タイプ 間口 1540mm 2連 自動単水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KD7WS	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 2	1			1	
マーベリナカウンター	ポウルー体タイプ 間口 1795mm 2連 2方エプロン 自動単水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KD7WR	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 2		1		1	
掃除用流し	バック付き壁給水 P型トラップ	S-202A	LF-7KE-19 SF-20PA-P SF-10E SF-202		1			1	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器(鍵付き・左使用)	KF-6774L			2	2		4	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器(鍵付き・右使用)	KF-6774R				2		2	
L型手すり	樹脂被覆タイプ	KF-920AE70012J	KF-D16 x 3		1	1		2	
小便器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-701AEJ	KF-D16x 4		1			1	
化粧鏡	457 x 610 防錆 盗難防止タイプ	KF-4560A	A-669-2		2	3		5	
ベビーキープ		AC-BK-F62	KF-D17(1P) x 3		1	1		2	
縦型おむつ交換台		AC-OK-F11	KF-D17(1P) x 3				1	1	
散水栓		13-F-12	散水栓ボックス(SUS製 壁埋込形 約200W×250H×150D)		1	1		2	
床排水トラップ		T3A-50			2	2	1	5	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	西休憩所トイレ 新設・撤去 衛生器具表 S=NON	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺		
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-010/020	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
			 		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (大便秘器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

⑤



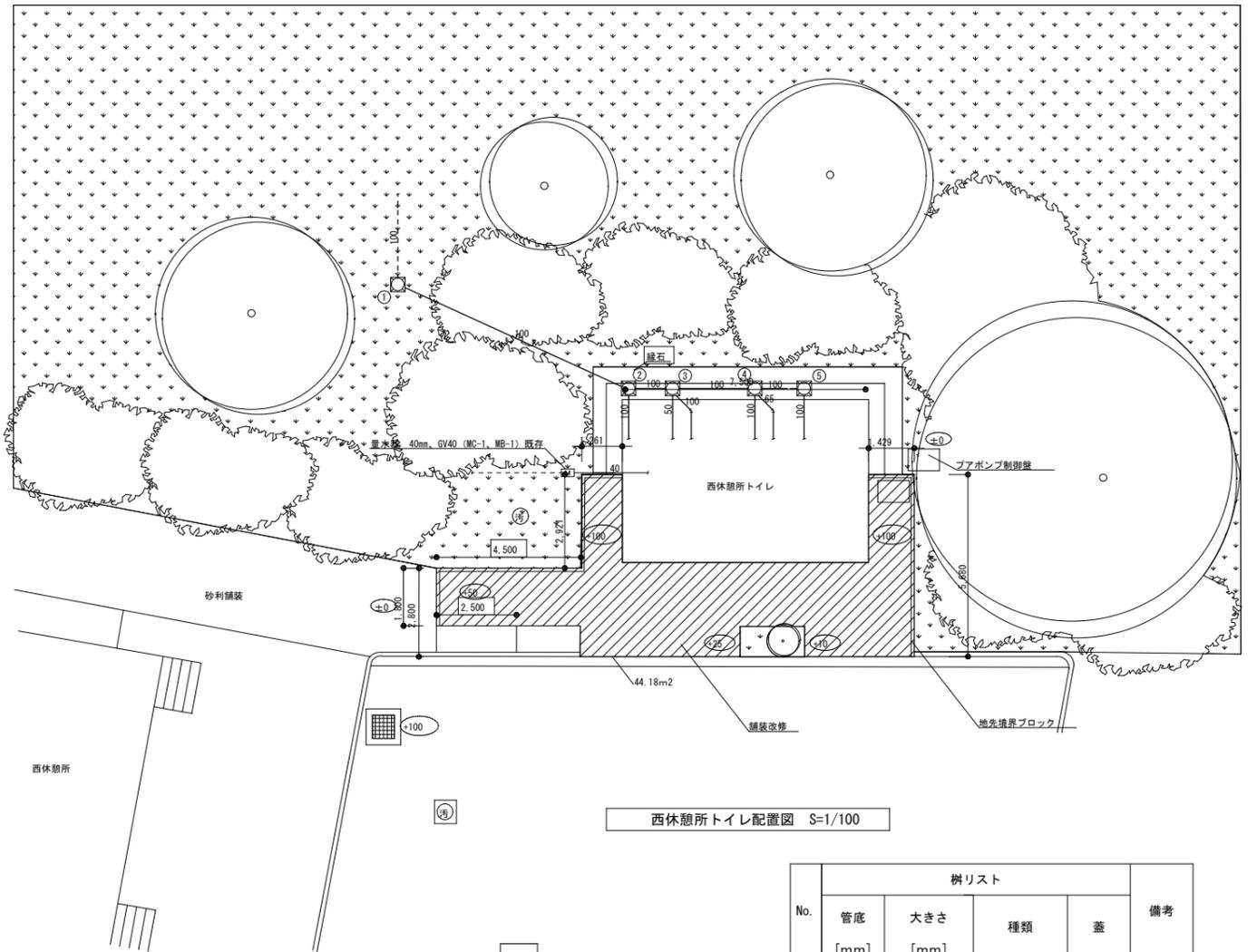
西休憩所トイレ配置図 S=1/100

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	680	450 x 450	インバート	450φ	撤去
②	530	450 x 450	インバート	450φ	撤去
③	510	450 x 450	インバート	450φ	撤去
④	470	450 x 450	インバート	450φ	撤去
⑤	450	450 x 450	インバート	450φ	撤去

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VB)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

⑤



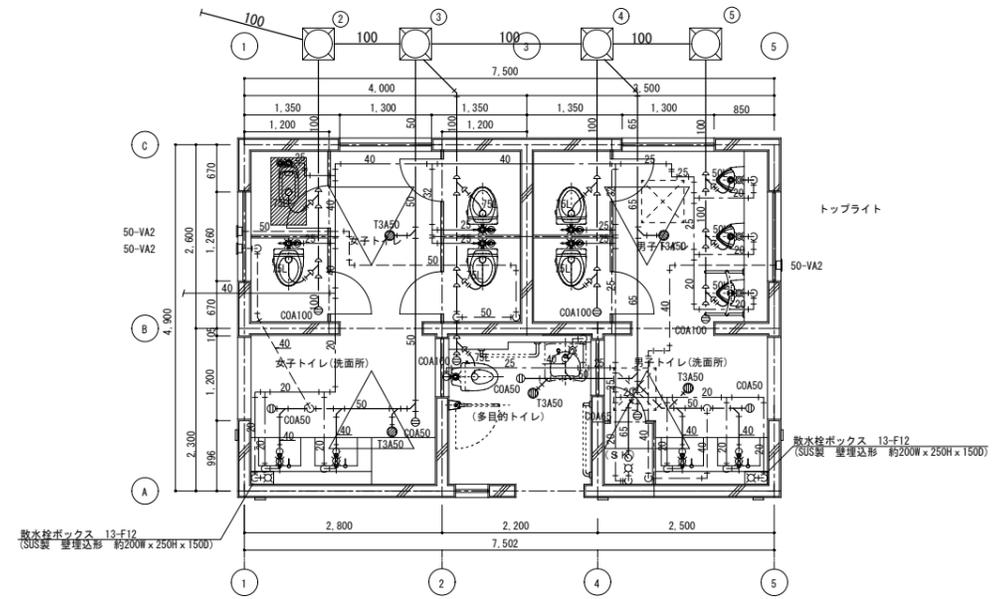
西休憩所トイレ配置図 S=1/100

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	680	450 x 450	インバート	450φ	新設
②	530	450 x 450	インバート	450φ	新設
③	510	450 x 450	インバート	450φ	新設
④	470	450 x 450	インバート	450φ	新設
⑤	450	450 x 450	インバート	450φ	新設

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレ 新設・撤去 給排水設備配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)	
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-011/020	
検印	管理建築士	設計	製図	
	小林	田中	松岡 永井	
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏		
登録番号	321076			
所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号			

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

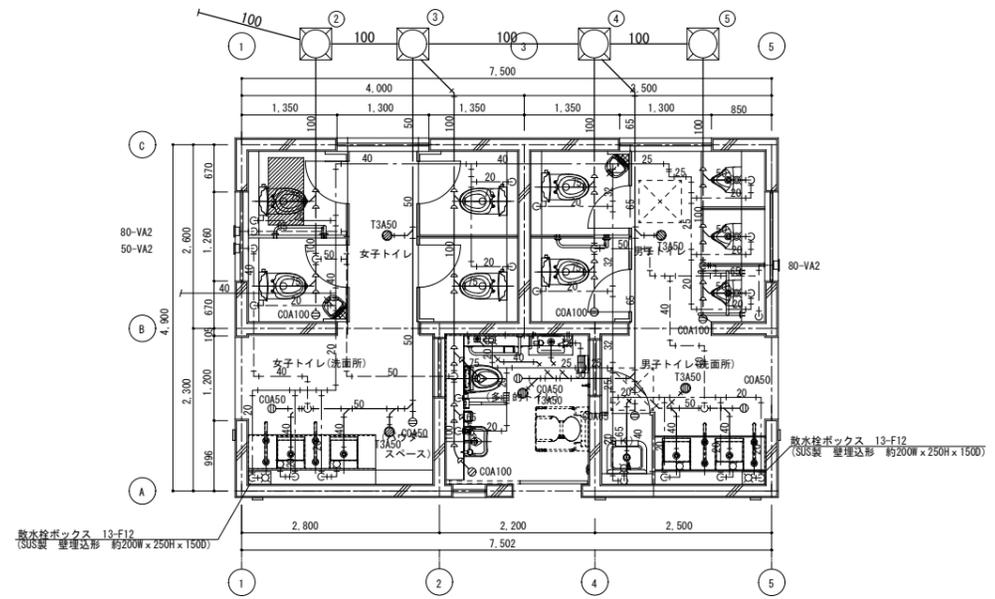


西休憩所トイレ平面詳細図 S=1/50

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	680	450 x 450	インバート	450φ	撤去
②	530	450 x 450	インバート	450φ	撤去
③	510	450 x 450	インバート	450φ	撤去
④	470	450 x 450	インバート	450φ	撤去
⑤	450	450 x 450	インバート	450φ	撤去

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VB)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	



西休憩所トイレ平面詳細図 S=1/50

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	680	450 x 450	インバート	450φ	新設
②	530	450 x 450	インバート	450φ	新設
③	510	450 x 450	インバート	450φ	新設
④	470	450 x 450	インバート	450φ	新設
⑤	450	450 x 450	インバート	450φ	新設

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	西休憩所トイレ 新設・撤去 給排水衛生設備平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-012/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去【衛生器具表】

器具名	記号	仕様・付属品	男子トイレ	女子トイレ	男子多目的トイレ	女子多目的トイレ	合計	備考
大便器	VC317R	フラッシュ弁、紙巻器	2	7			9	撤去
和風便器	VC910	フラッシュ弁、紙巻器	1	1			2	撤去
身障者用大便器	VDC1110	フラッシュ弁、紙巻器			1	1	2	撤去
小便器	VRU320R	ハイタンク式	5				5	撤去
洗面器			2	3			5	撤去
洗面カウンター			1	1			2	撤去
手洗器					1	1	2	撤去
化粧鏡			2	3	1	1	7	撤去
跳ね上げ手摺り					1	1	2	撤去
L型手摺り					1	1	2	撤去
小便器用手摺り			1				1	撤去
散水栓	13-F-12		1	1			2	撤去
床排水トラップ	T3A-50		2	2	1	1	6	撤去

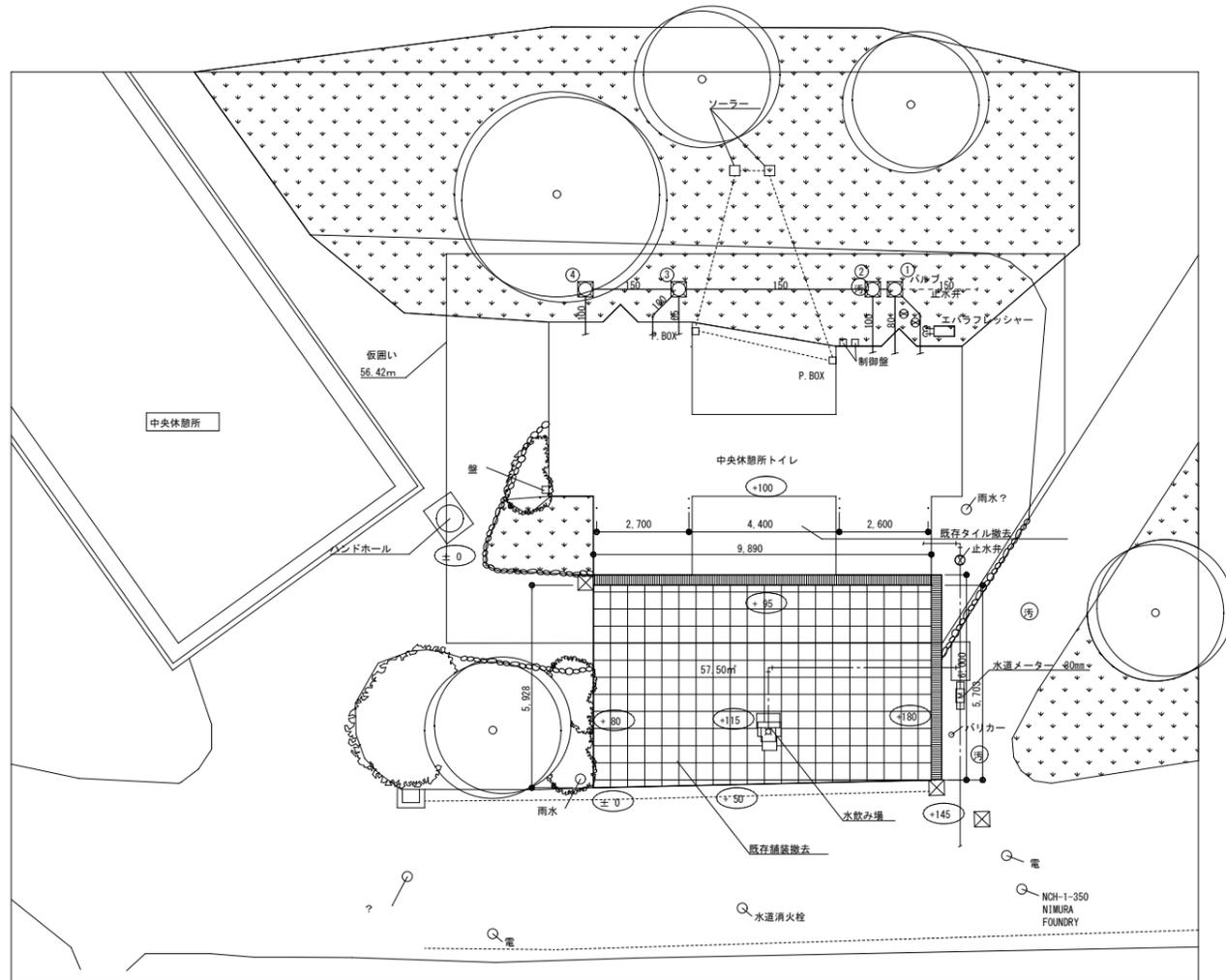
新設【衛生器具表】

器具名	内容	参考品番	付属品参考品番	消費電力	中央休憩所棟				合計	備考
					男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ1	多目的トイレ2		
洋風大便器	大便器セット 節水型 クイックタンク式 普通便座 フタなし 固定強化ポルト	YBC-P110S	DO-PA150H CF-39CK CF-020-SET		3	8			11	
多機能トイレバック	床置大便器 左勝手 タンク式 オストメイト対応流し 洗面器 手洗器 電気温水器 洗浄便座 化粧鏡	YPTWC-GC101L1A1AWW	OW-PC12-OK-UR-TU KF-3610AS	AC100V 1300W 700W 350W			1		1	
多機能トイレバック	床置大便器 右勝手 タンク式 オストメイト対応流し 洗面器 手洗器 電気温水器 洗浄便座 化粧鏡	YPTWC-GC101R1A1AWW	OW-PC12-OK-UR-TU KF-3610AS	AC100V 1300W 700W 350W				1	1	
小便器	低リップ壁掛センサー一体 再生水仕様 設備保護洗浄機能付	YU-A51AP		AC100V 8W	5				5	
マーベリナカウンター	ポウル一体タイプ 間口 2405mm 3連 自動排水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KT7BS	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 3	1				1	
マーベリナカウンター	ポウル一体タイプ 間口 2500mm 3連 自動排水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KT7BS	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 3		1			1	
掃除用流し	バック付き壁給水 P型トラップ	S-202A	LF-7KE-19 SF-20PA-P SF-10E SF-202		1				1	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器 (鍵付き・左使用)	KF-67T4L			3	4			7	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器 (鍵付き・右使用)	KF-67T4R				4			4	
	散水栓ボックス 13-F12									
L型手すり	樹脂被覆タイプ	KF-920AE70012J	KF-D16 x 3		1	1			2	
小便器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-701AEJ	KF-D16x 4		1				1	
化粧鏡	457 x 610 防錆 盗難防止タイプ	KF-4560AE			3	3			6	
ベビーキープ		AC-BK-F62	KF-D17(1P) x 3		1	1			2	
縦型おむつ交換台		AC-OK-F11	KF-D17(1P) x 3				1	1	2	
散水栓		13-F-12	散水栓ボックス (SUS製 壁埋込形 約200W×250H×150D)		1	1			2	
床排水トラップ		T3A-50			2	2	1	1	6	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	中央休憩所トイレ 新設・撤去 衛生器具表		
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺	S=NON		
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-013/020		
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社	
			 		資格者氏名	小林 孝宏	
					登録番号	321076	
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

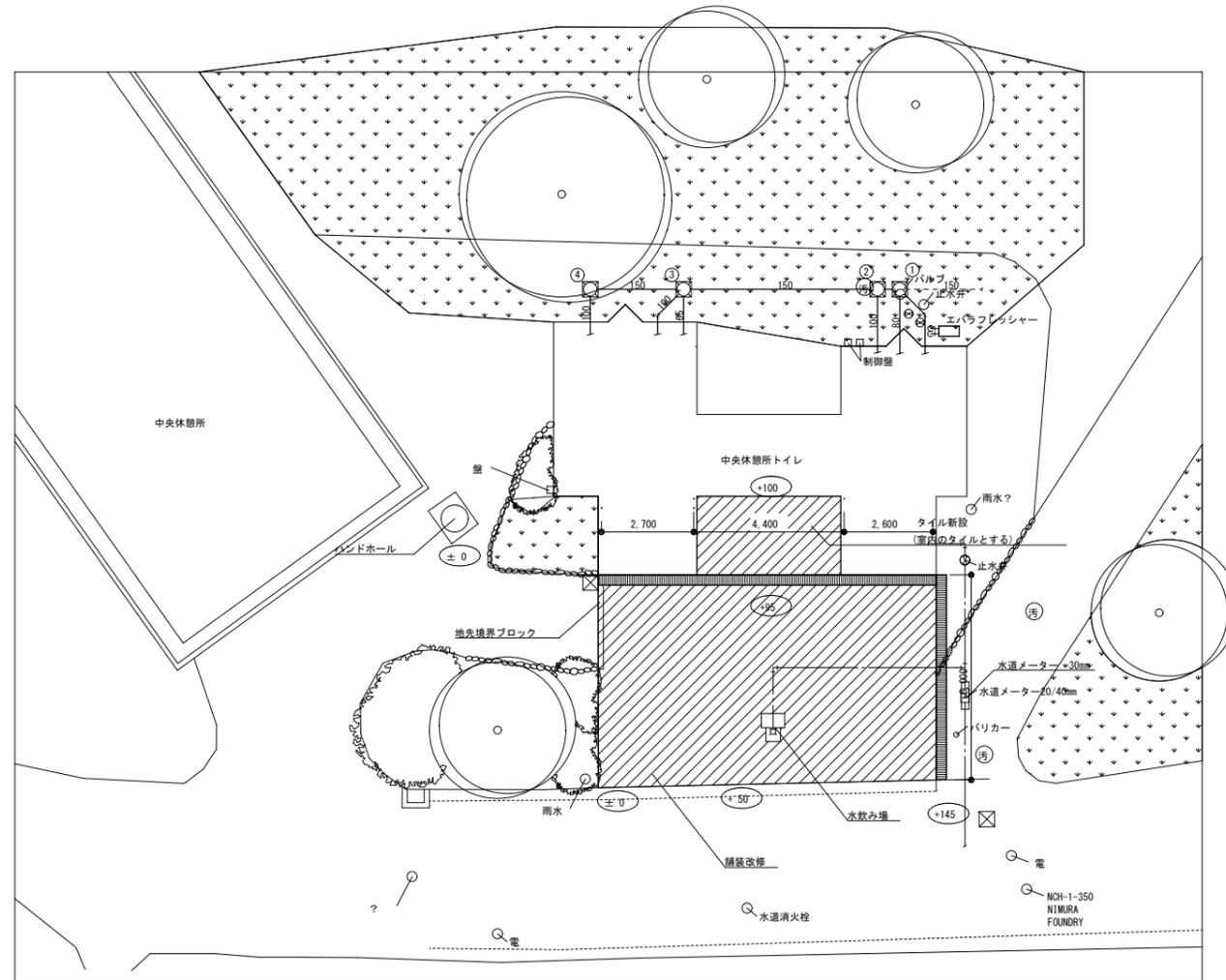


中央休憩所トイレ配置図 S=1/100

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	590	450 x 450	インバート	450φ	
②	570	450 x 450	インバート	450φ	
③	500	450 x 450	インバート	450φ	
④	450	450 x 450	インバート	450φ	

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	



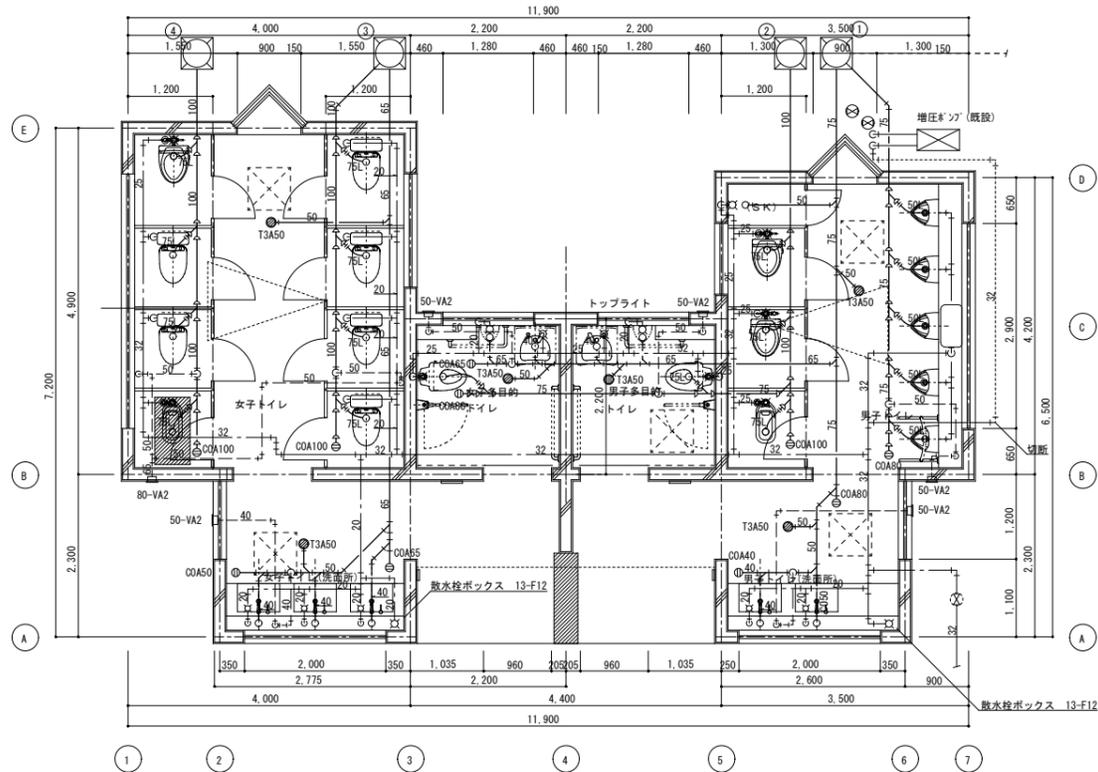
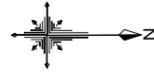
中央休憩所トイレ配置図 S=1/100

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	590	450 x 450	インバート	450φ	
②	570	450 x 450	インバート	450φ	
③	500	450 x 450	インバート	450φ	
④	450	450 x 450	インバート	450φ	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレ 新設・撤去 給排水設備配置図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/100 (A1) S=1/200 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-014/020
検印	管理建築士	設計	製図
	小林	田中	松岡 永井
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	資格者氏名	小林 孝宏	登録番号
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

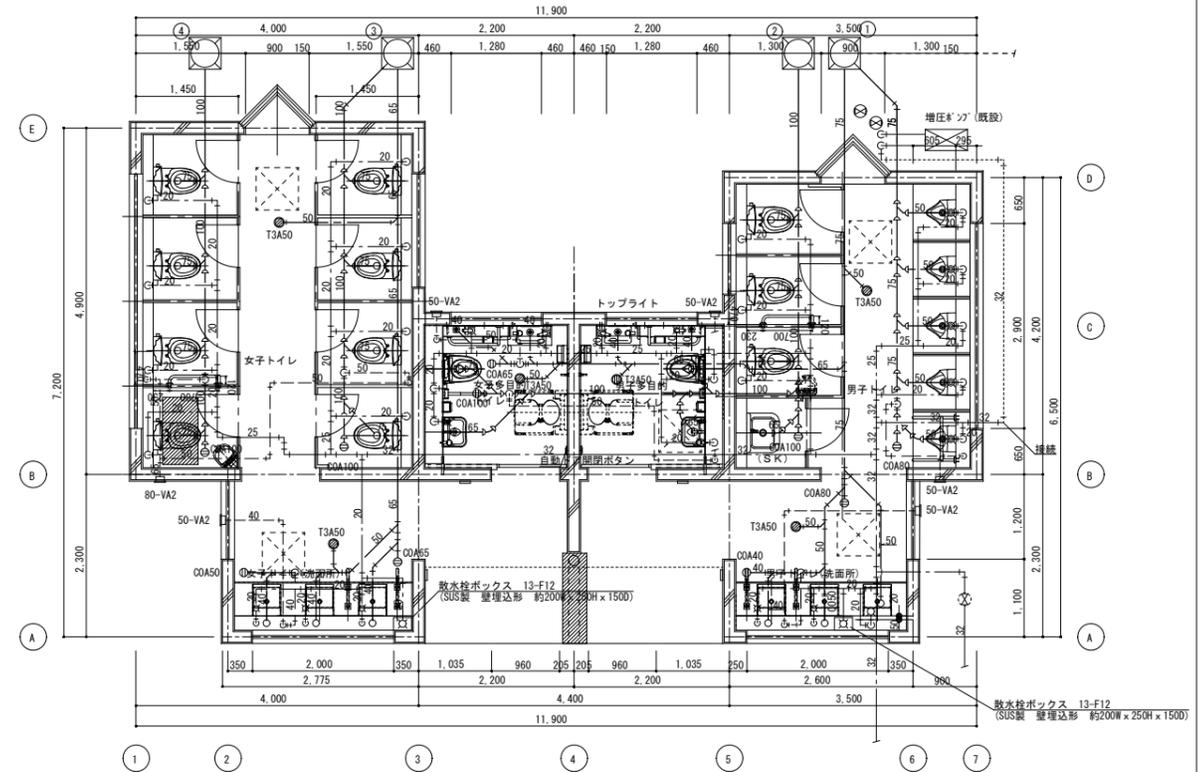


中央休憩所トイレ平面図 S=1/50

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	590	450 x 450	インバート	450φ	撤去
②	570	450 x 450	インバート	450φ	撤去
③	500	450 x 450	インバート	450φ	撤去
④	450	450 x 450	インバート	450φ	撤去

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	



中央休憩所トイレ平面図 S=1/50

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	590	450 x 450	インバート	450φ	新設
②	570	450 x 450	インバート	450φ	新設
③	500	450 x 450	インバート	450φ	新設
④	450	450 x 450	インバート	450φ	新設

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	中央休憩所トイレ 新設・撤去 給排水衛生設備平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-015/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去【衛生器具表】

器具名	記号	仕様・付属品	日本庭園裏			合計	備考
			男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
大便器		フラッシュ弁、紙巻器	1	3		4	撤去
小便器		フラッシュ弁	3			3	撤去
洗面器			2	2		4	撤去
洗面カウンター			1	1		2	撤去
化粧鏡			2	2		4	撤去
掃除用流し			1			1	撤去
床排水トラップ	T3A-50		1	1		2	撤去

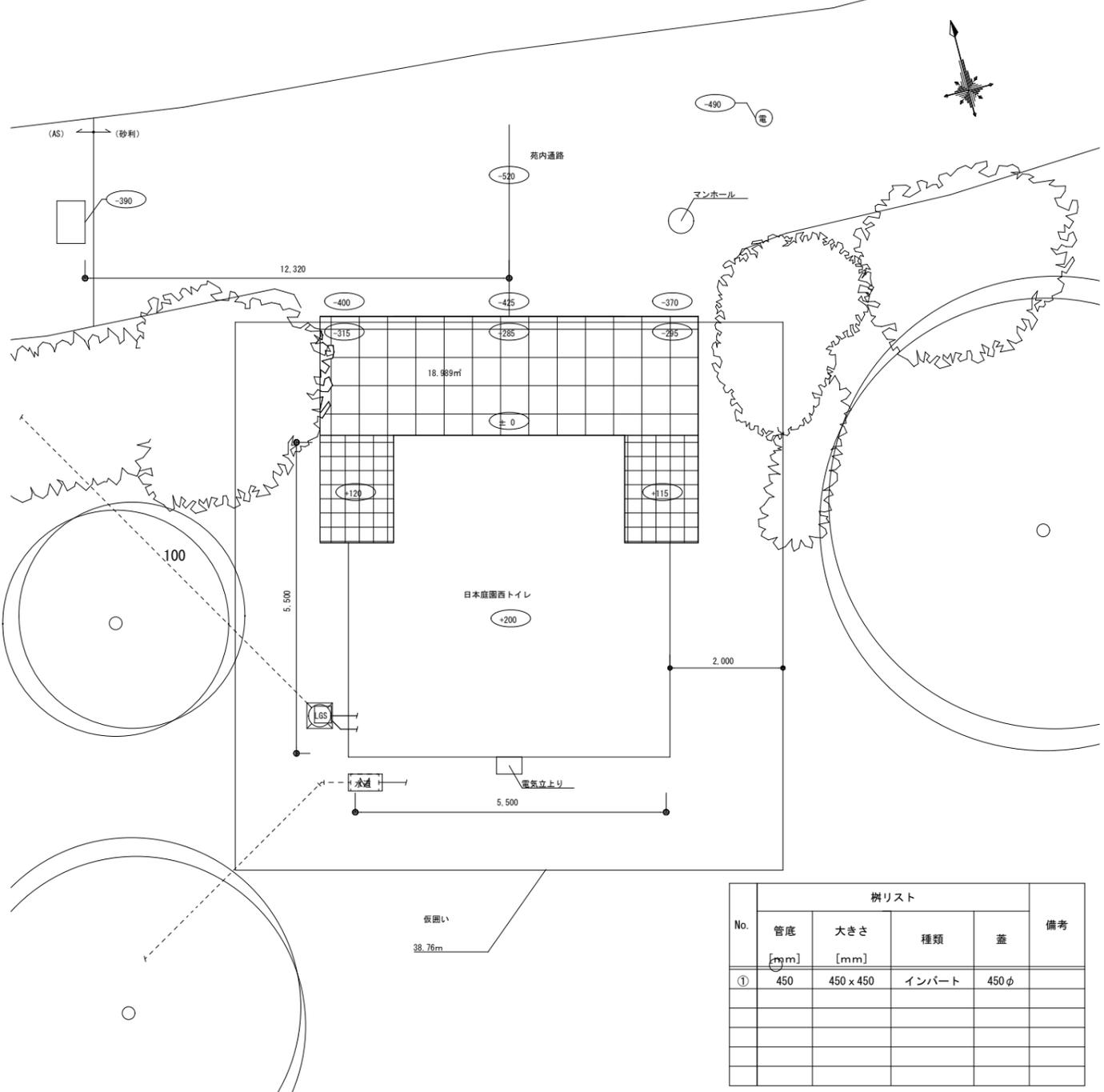
新設【衛生器具表】

器具名	内容	参考品番	付属品参考品番	消費電力	日本庭園裏			合計	備考
					男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ		
洋風大便器	大便器セット 節水型 クイックタンク式 普通便座 フタなし 固定強化ポルト	YBC-P110S	DO-PA150H CF-39CK CF-020-SET		1	3		4	
洋風大便器	大便器セット 節水型 パブリック向けタンクレストイレ 洗浄暖房便座、オート暖音式 大型発電リモコン 発電洗浄ボタン フタなし	YBC-K21S	DV-K213FL-CK	AC100V 350W			1	1	
小便器	低リップ壁掛センサー一体 再生水仕様 設備保護洗浄機能付	YU-A51AP		AC100V 8W	2			2	
マーベリナカウンター	ポウル一体タイプ 間口 1750mm 2連 自動単水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KD7WS	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 2		1		1	
マーベリナカウンター	ポウル一体タイプ 間口 970mm 1連 自動単水栓 壁給排水 手すり1ヶ所	MB-501KANS	AM-300CV1 LF-105PAL-H A-6223 BB-HC(52) J MBF-50A	AC100V 1.3W X 1	1			1	
洗面器	カウンター一体型 電気温水器3L一体自動水栓 水石けん入れ	L-275FORS	EHMS-CA3EGSC1-300 ELF-3EK LF-WN7PF SF-10E KF-30DN KF-24F	AC100V 700W			1	1	
オストメイトバック	タンク式 電気温水器付 側板	PTOM-B210W	PTOM-DSCR	AC100V 700W 7.5W			1	1	
掃除用流し	バック付き壁給水 P型トラップ	S-202A	LF-7KE-19 SF-20PA-P SF-10E SF-202		1			1	
紙巻器	横4連ストック付き紙巻器(鍵付き・左使用)	KF-6774L			1	3		4	
紙巻器付手すり	2連	KF-M10WR					1	1	
はね上げ手すり	樹脂被覆タイプ	KF-471EH70J	KF-D19				1	1	
背もたれ		KFC-275T1U	KF-D16 x 3				1	1	
L型手すり	樹脂被覆タイプ	KF-920AE70D12J	KF-D16 x 3		1	1		2	
小便器用手すり	樹脂被覆タイプ	KF-701AEJ	KF-D16x 4		1			1	
化粧鏡	360 x 997 防錆	KF-3610AS			1	2		3	
化粧鏡	457 x 1000 防錆	KF-4510A					1	1	
ベビーキープ		AC-BK-F62	KF-D17(1P) x 3		1	1	1	3	
縦型おむつ交換台		AC-OK-F11	KF-D17(1P) x 3				1	1	
床排水トラップ		T3A-50			1	1		2	

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	日本庭園西トイレ 新設・撤去 衛生器具表 S=NON	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺		
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-016/020	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S総合設計株式会社 本社
			 		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

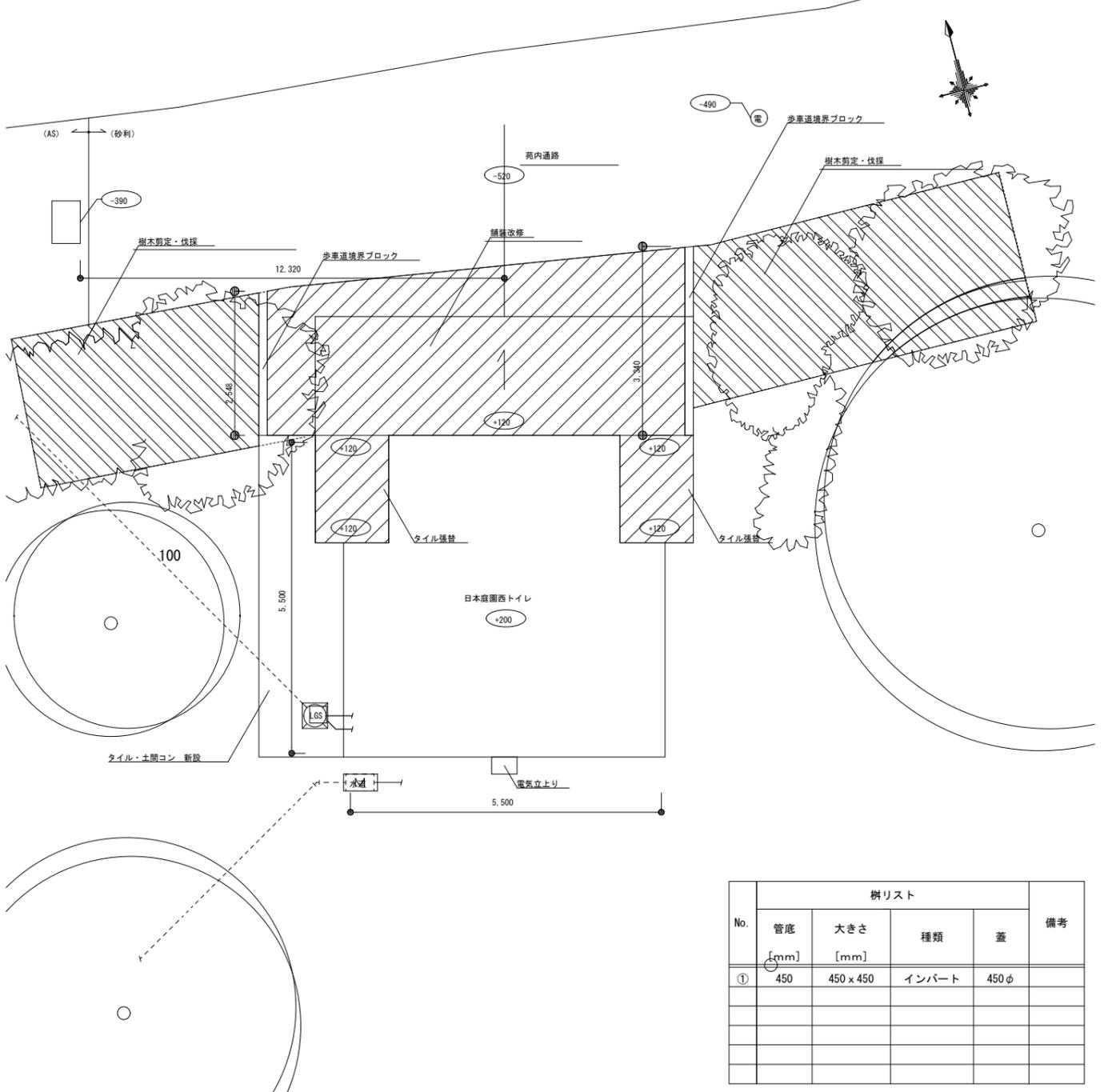


樹リスト					備考
No.	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	450	450 x 450	インバート	450φ	

日本庭園西トイレ配置図 S=1/50

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
---	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
---	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
---	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	



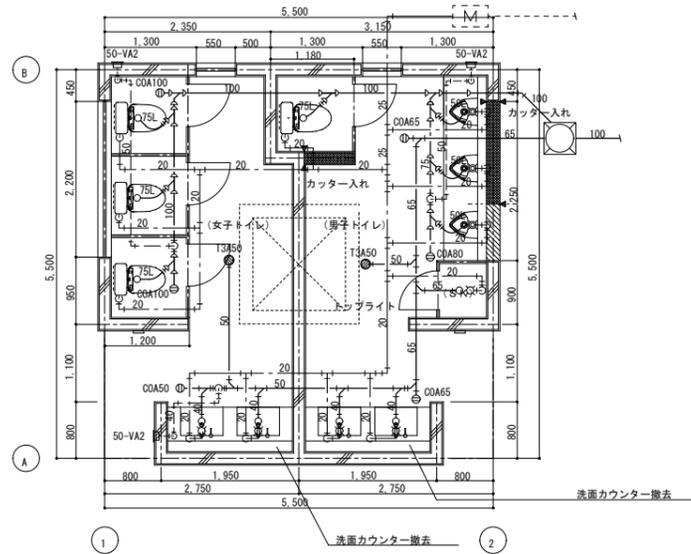
樹リスト					備考
No.	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	450	450 x 450	インバート	450φ	

日本庭園西トイレ配置図 S=1/50

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレ 新設・撤去 給排水設備配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-017/020	
検印	管理建築士	設計	製図	
	小林	田中	松岡 永井	
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏		
登録番号	321076			
所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号			

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

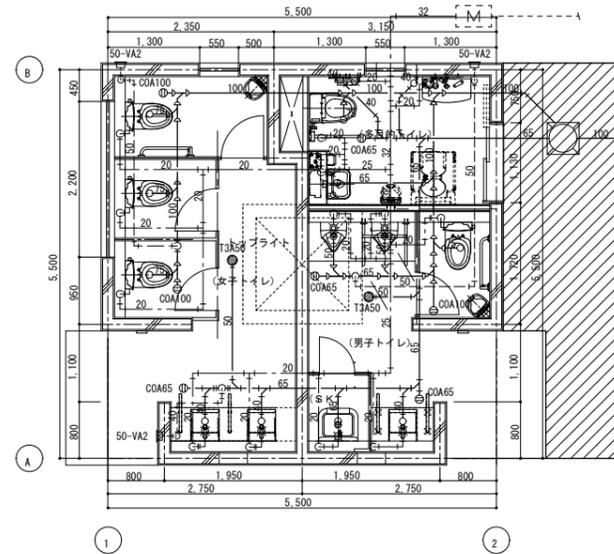


日本庭園西トイレ平面図 S=1/50

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	450	450 x 450	インバート	450φ	撤去

配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	



日本庭園西トイレ平面図 S=1/50

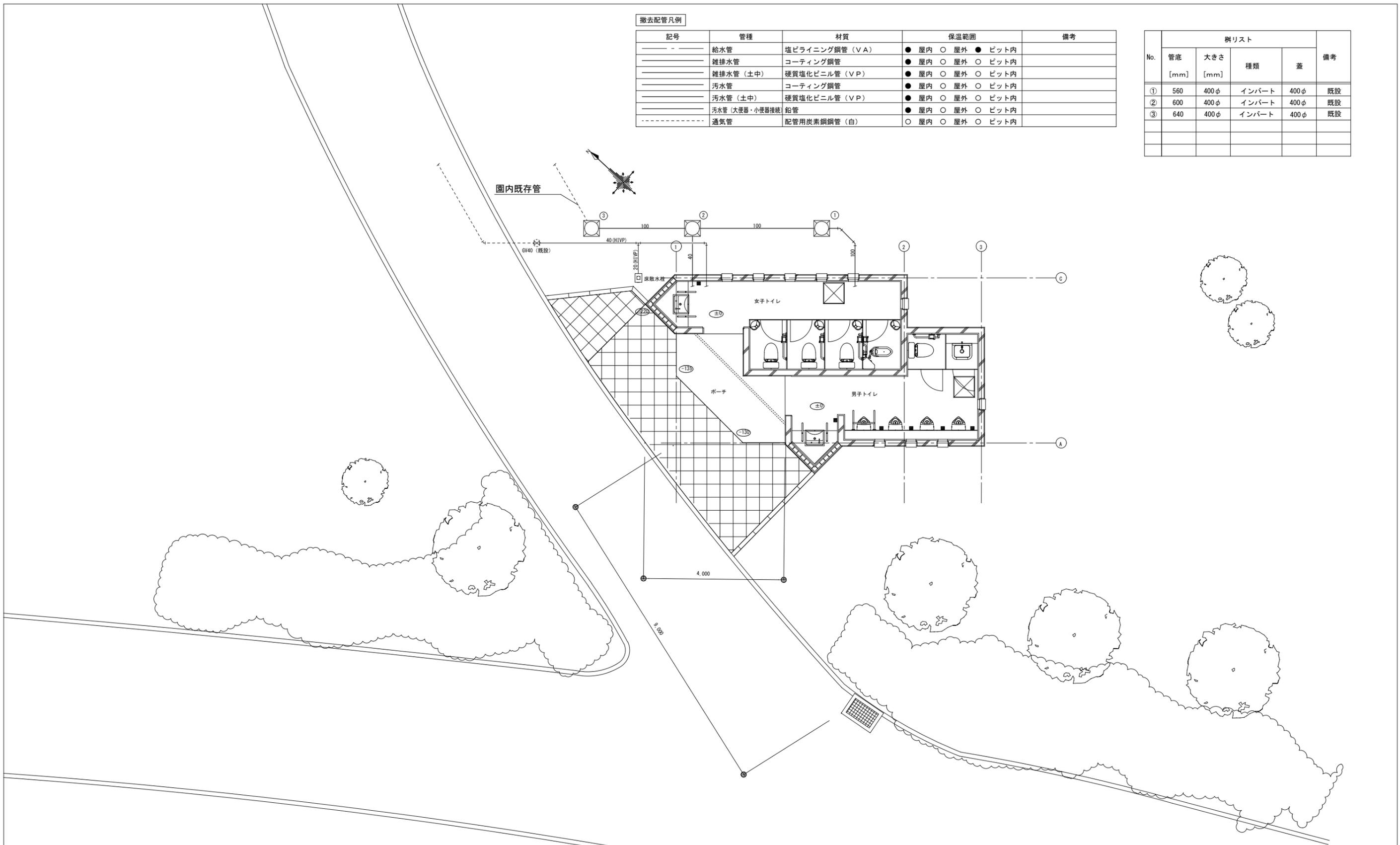
No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	450	450 x 450	インバート	450φ	新設

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	日本庭園西トイレ 新設・撤去 給排水衛生設備平面図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-018/020
検印	管理建築士	設計	製図
設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社	
	資格者氏名	小林 孝宏	
	登録番号	321076	
	所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号	

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング鋼管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	雑排水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	コーティング鋼管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (大便器・小便器接続)	鉛管	● 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	配管用炭素鋼管 (白)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	560	400φ	インバート	400φ	既設
②	600	400φ	インバート	400φ	既設
③	640	400φ	インバート	400φ	既設

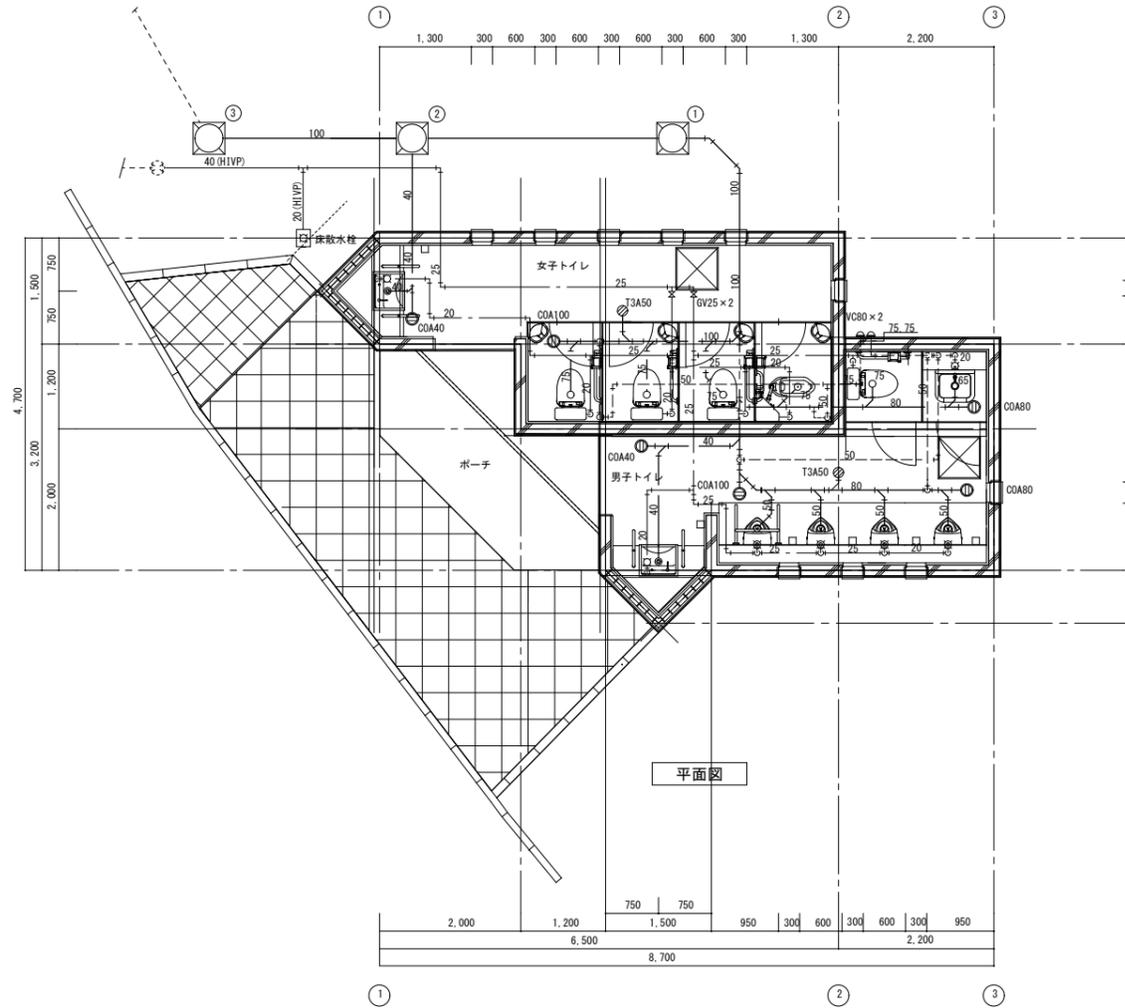


工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事			図面名称	御殿山トイレ 既存配置図	
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1			縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)	
公園名称	新宿御苑			図面番号	M-019/020	
検印	管理建築士	設計	製図	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
	小林	田中	松岡 永井		資格者氏名	小林 孝宏
					登録番号	321076
					所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号

撤去配管凡例

記号	管種	材質	保温範囲	備考
———	給水管	塩ビライニング銅管 (VA)	● 屋内 ○ 屋外 ● ビット内	
———	給水管 (土中)	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	雑排水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
———	汚水管 (土中)	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	
-----	通気管	硬質塩化ビニル管 (VP)	○ 屋内 ○ 屋外 ○ ビット内	

No.	樹リスト				備考
	管底 [mm]	大きさ [mm]	種類	蓋	
①	560	400φ	インバート	400φ	既設
②	600	400φ	インバート	400φ	既設
③	640	400φ	インバート	400φ	既設



平面図

工事名称	令和4年度新宿御苑トイレ改修等工事	図面名称	御殿山トイレ 撤去図
工事場所	東京都新宿区内藤町11、東京都渋谷区千駄ヶ谷6-1-1	縮尺	S=1/50 (A1) S=1/100 (A3)
公園名称	新宿御苑	図面番号	M-020/020
検印	管理建築士	設計	製図
	設計者	名称	A I S 総合設計株式会社 本社
		資格者氏名	小林 孝宏
		登録番号	321076
		所在地	栃木県宇都宮市明保野町2番10号